

令和5年度

# 水道事業統計年報

自 令和 5年4月 1日  
至 令和 6年3月31日



宮古島市水道部

# 目 次

## 第1章 事業の推移

1. 事業の沿革	1
2. 令和5年度事業概要	2
3. 事業の推移	3
4. 事業の伸び率	4
5. 水道料金の変遷表	6

## 第2章 機構・職制

1. 機 構	7
2. 職種別職員配置	7
3. 事務分掌	8
4. 年齢別職員構成	10
5. 勤務年数別職員構成	10
6. 給与別職員構成	10

## 第3章 施 設

1. 主要施設所在地	11
2. 水源施設	11
3. 貯水施設	12
4. 導水施設	13
5. 浄水施設	15
6. 送水施設	18
7. 配水施設	19
8. 宮古島市配水管延長(総括)	20
9. 全島配管、施設概観図	22
10. 水源施設耐震化進捗状況	23
11. 浄水施設耐震化進捗状況	24
12. 送水施設耐震化進捗状況	25
13. 配水施設耐震化進捗状況	26

## 第4章 浄水統計

1. 配水量・有収水量分析	27
2. 月別、年度別、有効無効水量グラフ	28
3. 系統別配水量	32
4. 浄水場別稼働状況	33
5. 電力消費量	34
6. 次亜塩素酸ソーダ消費量	36
7. 燃料消費量	38
8. 原浄水水質試験成績	39
9. 浄水水質の推移	42

## 第5章 工事施工状況

1. 月別、地区別給水装置工事施工状況	43
2. 給水装置停止、開始、量水器取替状況	44
3. 配水施設修理状況	45
4. 工 事	46

## 第6章 業務統計

1. 月別、用途別加入状況	49
2. 月別、用途別使用状況	50
3. 有効、無効水量	51
4. 地区別、用途別使用水量及び水道使用料金	52
5. 月別料金徴収状況	52

## 第7章 財 務

1. 令和5年度宮古島市水道事業決算報告書	53
2. 令和5年度宮古島市水道事業損益計算書	55
3. 令和5年度宮古島市水道事業剰余金計算書	56
4. 令和5年度宮古島市水道事業剰余金処分計算書	57
5. 令和5年度宮古島市水道事業貸借対照表	58
6. 令和5年度宮古島市水道事業会計キャッシュ・フロー計算書(間接法)	61
7. 企業債明細書	62
8. 固定資産明細書	66
9. 令和6年度宮古島市水道事業会計予算実施計画	67
10. 経営分析	70

## 第8章 議会及び許認可事項

1. 議会議決事項	73
2. 行政官庁許認可事項	73

## 資 料

1. 宮古島における降水量調べ	74
2. 年次別降水量	74
3. 月別平均降水量	74
4. 降水量の少なかった時期の記録	75
5. 白川田水源地湧水量調査表	76
6. 宮古島市水道水源地下水流域図	77
7. 宮古島市水道年表	78

# 第1章 事業の推移



# 第1章 事業の推移

## 1. 事業の沿革

### ◎ 創 設

#### 〔平良市〕

平良市における水道は、昭和14年、当時の平良町長石原雅太郎氏の水道構想に始まり、昭和25年6月この基本構想が青写真となり、同年12月8日から本格的に測量を開始し、県及び軍政府の関係者に対し補助の折衝を重ね、漸く、昭和26年2月13日には当時の軍政府より1,237万円(B軍票)の補助指令を受け昭和27年3月27日に工事が着手された。

平良市の上水道事業に対する当初の構想は、市内の大和井(ヤマトガー)を水源地とすべく県衛生部や関係官庁に対し、水質、水量等の調査を依頼し、調査の結果、大和井の水量では将来不足するおそれがあるとして、大野山林北端にある白川田水源に変更し、袖山嶺に配水池を設置し自然流下により市街地に配水し主要ヶ所に共同栓を設置して給水するよう計画設計がなされ、工事は急ピッチで進み、平良市全市民の労力奉仕により昭和28年に工事は完成した。

#### 〔城辺町〕

昭和29年、琉球政府補助により保良井(ボラガー)の湧水を利用して保良部落内に簡易水道を布設した他、吉野、城辺学区、西里添、下北等の各部落に簡易水道が布設された。

昭和30年9月19日、友利部落に友利水道組合(島田文雄組合長)によって、計140万円の工事費で水道施設が完成、友利、砂川部落400戸がこの恩恵を浴す。

#### 〔下地町〕

下地町は地下水に恵まれ各家庭に井戸があったため、他市町村より水道の普及はおくれ比較的水の少ない川満、入江部落に昭和34年に簡易水道が布設された。

#### 〔上野村〕

昭和31年3月宮国部落に簡易水道が設立され同年6月工事は完成し、部落民は水道水を利用していたが、その後施設を拡張し他部落まで施設を延長することになり、組合による管理が困難となったため昭和33年8月村に移管された。又、野原部落でも昭和34年より野原岳の地下水を利用して部落で簡易水道を運営していたが、昭和38年7月これも村に移管された。

#### 〔伊良部町〕

昭和35年8月待望の簡易水道が創設され、長い間の水問題が一挙に解決され、昭和41年8月に北部佐良浜地区が給水開始となり、昭和42年に国仲地区が給水開始、昭和47年に仲地、佐和田、長浜、伊良部地区が給水開始となり、昭和52年2月には人口の自然増加や、下地島訓練場の施設区域の開設により水道事業の変更許可を受け、平成9年度に浄水方法変更の認可を受け、平成12年4月より逆浸透膜法を採用した。

以上のように宮古本島における水道事業は、各市町村で運営がなされていたが、昭和39年5月、高等弁務官布令により宮古島の水利系統を総括する機関として宮古島用水管理局が設立され、同時に宮古島の全島上水道計画がなされ、総工費968,123.44ドルを以って工事が進められた。しかし昭和40年7月市町村自治法に基く宮古島上水道組合を設立することに伴い用水管理局は発展的に解消し、昭和47年5月沖縄県が本土に復帰したことによって、地方公営企業法に基づき宮古島上水道企業団と改称された。

更に、平成17年10月1日5市町村合併に伴い、宮古島上水道企業団と伊良部町水道課が統合され宮古島市水道局となり、平成22年4月1日に行政改革に伴い上下水道部に改称され、令和4年4月1日より、宮古島市の行政改革によって新設された環境衛生局へ下水道課が編入されたことに伴い、水道部と改称された。

## 2. 令和5年度 事業の概要

### 1. 概 況

#### (1) 総 括 事 項

##### (業務状況)

令和5年度の業務量につきましては、給水戸数が33,579戸で、前年度に比べ527戸(1.59%)の増加となっております。

年間総配水量は9,235,185 $\text{m}^3$ で、前年度に比べ366,748 $\text{m}^3$ (4.14%)の増加となり、一日平均配水量は25,233 $\text{m}^3$ で、前年度に比べ936 $\text{m}^3$ (3.85%)の増加となっております。有収率については87.04%で前年度に比べ1.17%の減となっております。

##### (工事状況)

令和5年度の建設改良費につきましては、事業費は1,339,444,912円で、その主たる事業は国庫補助事業であります。

令和5年度では、防衛省予算において硬度低減化施設の更新工事、野原第二配水池及び友利配水池築造工事、厚生労働省予算において、宮星配水池への配水管の更新及び伊良部配水管の更新を行っております。

また、耐震化の整備を行い、安全で安心な水道水を安定的に供給できるように努めました。

##### (財政状況)

収益的収支につきましては、総事業収益 2,141,614,493円(対前年度比3.96%増)に対しまして、総事業費用 1,920,961,496円(対前年度比14.35%増)となり、収支差引 220,652,997円の純利益を計上しております。

一方、資本的収支につきましては、資本的収入 1,195,168,580円に対しまして、資本的支出は 1,643,832,051円となっております。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 448,663,471円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 54,232,967円、減債積立金 151,735,067円及び当年度分損益勘定留保資金 242,695,437円で、補てんいたしました。

### 3. 事業の推移

種 別	年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	備考
	単位						
行政区域内 世帯数	世帯	27,310	27,648	28,076	29,350	30,048	
行政区域内 人口	人	55,043	54,841	54,769	54,964	55,026	
給水人口	〃	55,018	54,816	54,726	54,903	54,978	
普及率	%	99.95	99.95	99.92	99.89	99.91	
給水栓数	栓	27,409	27,571	27,645	27,617	27,863	
配水量	m <sup>3</sup>	9,051,581	8,763,904	8,508,209	8,868,437	9,235,185	
一日最大 配水量	〃	33,452	27,293	27,254	30,569	27,885	
一人一日 最大配水量	ℓ	608	498	498	557	507	
一日平均 配水量	m <sup>3</sup>	24,731	24,011	23,310	24,297	25,233	
一人一日 平均配水量	ℓ	450	438	426	443	459	
有効水量	m <sup>3</sup>	8,040,559	7,703,330	7,717,593	8,063,102	8,292,070	
一日平均 有効水量	〃	21,969	21,105	21,144	22,091	22,656	
一人一日平均 有効水量	ℓ	399	385	386	402	412	
有効率	%	88.83	87.90	90.71	90.92	89.79	
有収水量	m <sup>3</sup>	7,790,365	7,486,817	7,479,254	7,822,459	8,038,369	
一日平均 有収水量	m <sup>3</sup>	21,285	20,512	20,491	21,431	21,963	
一人一日平均 有収水量	ℓ	387	374	374	390	399	
有収率	%	86.07	85.43	87.91	88.21	87.04	
一栓当り 有収水量	m <sup>3</sup>	284	272	271	283	288	
一栓一月当り 有収水量	m <sup>3</sup>	24	23	23	24	24	
水道使用料金	円	1,927,211,013	1,819,025,394	1,822,239,585	1,766,435,278	1,848,978,781	※令和5年度及び令和6年度は、コロナ禍における補助の一環として一般用について水道料金を免除している。
一栓当り 使用料金	〃	70,313	65,976	65,916	63,962	66,360	
一栓一月当り 使用料金	〃	5,859	5,498	5,493	5,330	5,530	
一m <sup>3</sup> 当り 使用料金	〃	247.4	243.0	243.6	225.8	230.0	
導水管延長	m	15,436	15,681	15,681	15,681	15,681	
送水管延長	〃	26,355	26,839	26,839	26,839	30,221	
配水管延長	〃	471,736	475,211	475,531	476,216	478,236	
消火栓数	栓	336	340	341	345	349	
仕切弁数	ヶ所	1,370	1,383	1,397	1,407	1,412	
空気弁数	〃	329	339	353	355	358	
給水収益	円	1,771,228,560	1,653,736,090	1,656,695,509	1,604,742,686	1,679,486,460	

#### 4. 事業の伸び率

##### (イ) 業 務

項目 年度	給水人口	前年度比%	給水栓数	前年度比%	配水量(m <sup>3</sup> )	前年度比%	一日最大 配水量(m <sup>3</sup> )	前年度比%
H16	49,537	0.3	19,611	1.0	7,586,565	△ 2.5	29,859	△ 16.6
H17	55,723	12.5	22,525	14.9	8,617,793	13.6	29,797	△ 0.2
H18	55,395	△ 0.6	23,007	2.1	8,640,476	0.3	27,467	△ 7.8
H19	55,077	△ 0.6	23,528	2.3	8,696,378	0.6	28,758	4.7
H20	54,818	△ 0.5	23,872	1.5	8,444,543	△ 2.9	26,527	△ 7.8
H21	54,812	△ 0.0	24,052	0.8	8,463,423	0.2	25,933	△ 2.2
H22	54,663	△ 0.3	24,282	1.0	8,433,303	△ 0.4	25,095	△ 3.2
H23	54,984	0.6	24,700	1.7	8,580,319	1.7	36,631	46.0
H24	54,469	△ 0.9	24,929	0.9	8,390,700	△ 2.2	28,774	△ 21.4
H25	54,267	△ 0.4	25,388	1.8	8,221,584	△ 2.0	29,499	2.5
H26	54,106	△ 0.3	25,791	1.6	8,329,307	1.3	29,960	1.6
H27	53,789	△ 0.6	26,014	0.9	8,121,673	△ 2.5	27,450	△ 8.4
H28	53,769	△ 0.0	26,445	1.7	8,381,083	3.2	27,661	0.8
H29	53,821	0.1	26,771	1.2	8,742,643	4.3	31,428	13.6
H30	54,529	1.3	27,027	1.0	8,922,719	2.1	31,122	△ 1.0
R01	55,018	0.9	27,409	1.4	9,051,581	1.4	33,452	7.5
R02	54,816	△ 0.4	27,571	0.6	8,763,904	△ 3.2	27,293	△ 18.4
R03	54,726	△ 0.2	27,645	0.3	8,508,209	△ 2.9	27,254	△ 0.1
R04	54,906	0.3	27,617	△ 0.1	8,868,437	4.2	30,569	12.2
R05	55,026	0.2	27,863	0.9	9,235,185	4.1	27,885	△ 8.8

##### (ロ) 財 務

項目 年度	給水収益	前年度比%	給水原価	前年度比%	供給単価	前年度比%	人件費	前年度比%
H16	1,537,107,284	△ 2.2	219.53	△ 0.7	222.98	△ 0.3	394,237,336	△ 6.9
H17	1,654,096,641	7.6	220.06	0.2	221.08	△ 0.9	410,270,503	4.1
H18	1,631,033,528	△ 1.4	220.10	0.0	219.53	△ 0.7	417,725,624	1.8
H19	1,639,488,432	0.5	206.95	△ 6.0	220.51	0.4	431,088,922	3.2
H20	1,597,678,838	△ 2.6	215.03	3.9	219.31	△ 0.5	421,662,140	△ 2.2
H21	1,624,866,233	1.7	211.31	△ 1.7	219.84	0.2	396,987,063	△ 5.9
H22	1,592,063,432	△ 2.0	214.92	1.7	218.85	△ 0.5	368,410,988	△ 7.2
H23	1,595,828,614	0.2	207.44	△ 3.5	219.30	0.2	367,739,835	△ 0.2
H24	1,567,470,841	△ 1.8	205.40	△ 1.0	218.41	△ 0.4	364,450,468	△ 0.9
H25	1,562,683,738	△ 0.3	213.95	4.2	218.52	0.1	344,870,921	△ 5.4
H26	1,552,809,032	△ 0.6	240.31	12.3	219.00	0.2	334,929,967	△ 2.9
H27	1,615,566,861	4.0	186.25	△ 22.5	222.35	1.5	319,241,708	△ 4.7
H28	1,632,711,567	1.1	186.22	△ 0.0	223.00	0.3	288,337,573	△ 9.7
H29	1,664,851,252	2.0	189.69	1.9	224.10	0.5	277,425,108	△ 3.8
H30	1,696,688,422	1.9	198.73	4.8	225.45	0.6	267,645,196	△ 3.5
R01	1,771,228,560	4.4	209.20	5.3	227.36	0.8	260,559,727	△ 2.6
R02	1,653,736,090	△ 6.6	215.08	2.8	221.31	△ 2.7	282,829,450	8.5
R03	1,656,695,509	0.2	216.64	0.7	221.27	△ 0.0	276,089,676	△ 2.4
R04	1,604,742,686	△ 3.1	185.77	△ 14.2	205.15	△ 7.3	249,591,128	△ 9.6
R05	1,679,486,460	4.7	214.40	15.4	208.93	1.8	259,921,129	4.1

一人一日 最大配水量(ℓ)	前年度比%	一人一日 平均配水量(ℓ)	前年度比%	有収水量(m <sup>3</sup> )	前年度比%	有収率(%)	前年度比%
603	△ 16.8	420	△ 2.3	6,893,414	△ 1.9	90.86	0.7
535	△ 11.3	424	1.0	7,481,917	8.5	86.82	△ 4.4
462	△ 13.6	427	0.7	7,429,613	△ 0.7	85.99	△ 1.0
485	5.0	433	1.4	7,435,478	0.1	85.50	△ 0.6
436	△ 10.1	423	△ 2.3	7,285,075	△ 2.0	86.27	0.9
473	8.5	423	0.0	7,391,164	1.5	87.33	1.2
523	10.6	423	0.0	7,277,147	△ 1.5	86.29	△ 1.2
666	27.3	426	0.7	7,276,961	△ 0.0	84.81	△ 1.7
528	△ 20.7	423	△ 0.7	7,176,665	△ 1.4	85.53	0.8
577	9.3	416	△ 1.7	7,151,309	△ 0.4	86.98	1.7
554	△ 4.0	422	1.4	7,090,595	△ 0.8	85.13	△ 2.1
510	△ 7.9	413	△ 2.1	7,265,932	2.5	89.46	5.1
514	0.8	427	3.4	7,321,516	0.8	87.36	△ 2.3
584	13.6	445	4.2	7,428,905	1.5	84.97	△ 2.7
571	△ 2.2	448	0.7	7,525,766	1.3	84.34	△ 0.7
608	6.5	450	0.4	7,790,365	3.5	86.07	2.1
498	△ 18.1	438	△ 2.7	7,486,817	△ 3.9	85.43	△ 0.7
498	0.0	426	△ 2.7	7,479,254	△ 0.1	87.91	2.9
557	11.8	443	4.0	7,822,459	4.6	88.21	0.3
507	△ 8.9	459	3.6	8,292,070	6.0	87.04	△ 1.3

動力費	前年度比%	減価償却費	前年度比%	支払利息	前年度比%	企業債償還金	前年度比%
63,238,828	△ 1.8	328,566,719	2.9	255,726,696	△ 3.6	276,198,035	12.3
97,650,157	54.4	386,751,004	17.7	274,151,470	7.2	361,322,527	30.8
96,193,071	△ 1.5	392,281,537	1.4	260,322,433	△ 5.0	390,929,201	8.2
93,279,511	△ 3.0	392,696,481	0.1	244,137,353	△ 6.2	826,368,239	111.4
101,970,493	9.3	394,050,603	0.3	205,195,444	△ 16.0	816,223,330	△ 1.2
94,220,848	△ 7.6	396,943,402	0.7	179,183,253	△ 12.7	415,047,091	△ 49.2
90,599,017	△ 3.8	380,934,211	△ 4.0	167,265,821	△ 6.7	411,016,864	△ 1.0
97,455,659	7.6	354,033,680	△ 7.1	155,035,153	△ 7.3	448,343,575	9.1
99,677,322	2.3	341,226,511	△ 3.6	142,972,425	△ 7.8	742,259,337	65.6
101,564,246	1.9	343,044,780	0.5	119,547,210	△ 16.4	408,948,705	△ 44.9
105,258,828	3.6	574,700,514	67.5	112,330,008	△ 6.0	402,100,694	△ 1.7
88,944,450	△ 15.5	570,686,535	△ 0.7	106,071,768	△ 5.6	390,119,589	△ 3.0
79,121,598	△ 11.0	529,789,357	△ 7.2	98,531,792	△ 7.1	373,603,572	△ 4.2
89,571,704	13.2	527,777,484	△ 0.4	90,940,308	△ 7.7	340,349,395	△ 8.9
100,284,161	12.0	530,485,668	0.5	82,941,046	△ 8.8	329,954,464	△ 3.1
99,389,046	△ 0.9	509,031,797	△ 4.0	75,687,306	△ 8.7	313,960,249	△ 4.8
83,779,312	△ 15.7	479,181,930	△ 5.9	69,035,968	△ 8.8	316,929,636	0.9
94,212,123	12.5	477,694,774	△ 0.3	62,769,686	△ 9.1	311,353,057	△ 1.8
110,953,213	17.8	450,321,940	△ 5.7	56,946,464	△ 9.3	309,121,721	△ 0.7
105,792,991	△ 4.7	439,813,465	△ 2.3	55,655,334	△ 2.3	304,387,139	△ 1.5

## 5. 水道料金変遷表

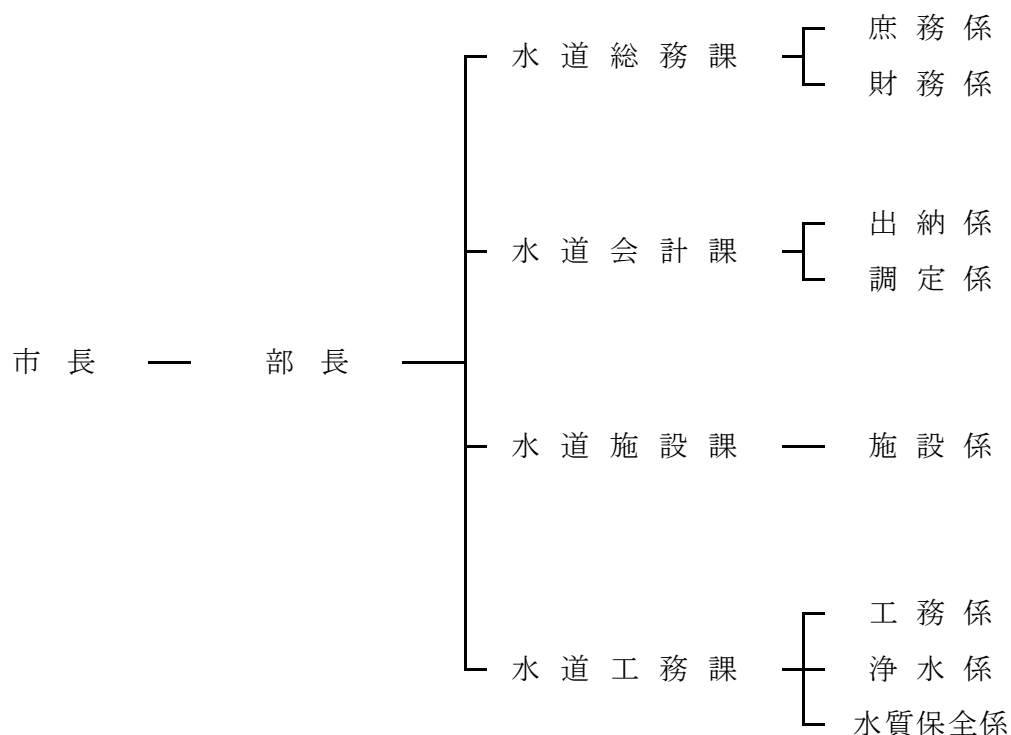
用途	改定年月日	昭和47年5月15日	昭和49年8月1日	昭和57年4月1日	昭和62年4月1日	平成7年1月1日	平成11年7月1日
	区分						
家庭用	基本水量	8	8	8	8	8	0
	基本料金	360	450	650	950	1,100	550
	超過料金	55	9~20 70	9~20 95	9~20 110	9~20 130	8m <sup>3</sup> まで 100
			21~30 80	21~30 105	21~30 135	21~30 160	9~20 162
31~ 100			31~ 120	31~ 165	31~ 200	21~30 200 31m <sup>3</sup> 超える 250	
共同栓	基本水量	10					
	基本料金	570					
	超過料金	55					
営業用	一級	基本水量					
		基本料金					
		超過料金					
	二級	基本水量					
		基本料金					
		超過料金					
	基本水量	10	10	10	10	10	0
	基本料金	505	700	1,000	1,450	1,700	700
	超過料金	75	11~ 50 110	11~ 50 125	11~ 50 150	11~ 50 180	10m <sup>3</sup> まで 140
			65	51~200 130	51~200 160	51~200 200	51~200 245
55			201~ 155	201~ 175	201~ 230	201~ 285	201m <sup>3</sup> 超える 355
40							
官公署用	基本水量	12	10	10	10	10	0
	基本料金	900	1,000	1,200	1,700	2,000	700
	超過料金	75	160	185	220	270	10m <sup>3</sup> まで 180 10m <sup>3</sup> 超える 338
学校用	基本水量	20					
	基本料金	450					
	超過料金	40					
浴場用	基本水量	200	100				
	基本料金	5,400	3,000				
	超過料金	30	45				
製氷用	基本水量						
	基本料金						
	超過料金						
給水所	水量料金						
船舶給水	1 m <sup>3</sup> 当たり	110	150	185	260	320	基本料金 1,000 1m <sup>3</sup> につき 420
臨時給水	〃	110	150	185	260	320	基本料金 1,000 1m <sup>3</sup> につき 420
米軍用	基本水量	8					
	基本料金	360					
	超過料金	55					
連合専用				1戸(又は1室)につきそれぞれの用途に応じて上記の金額を適用する。			1戸(又は1室)につきそれぞれの用途に応じて上記の金額を適用する。

注:昭和43年7月9日以前の料金はドル。昭和47年5月15日よりの料金は1ドル360円で換算。

## 第2章 機構、職制

## 第2章 機 構 ・ 職 制

### 1. 機 構



### 2. 職種別職員配置

職種別 課係員	管理職	事 務 職 員						技 術 職 員						合 計
		主幹	副主幹	補佐	係長	調整官	主査・主事	主幹	副主幹	補佐	係長	調整官	技査・技師	
部 長	1													1
水道總務課	1													1
庶務係				1		1	2							4
財務係				1			2							3
水道會計課	1													1
出納係				1			2							3
調定係					1		2							3
水道施設課	1													1
施設係										1	1	1	2	5
水道工務課	1													1
工務係											1	2	3	6
浄水係											1	1		2
水質保全係										1			1	2
合 計	5			3	1	1	8			2	3	4	6	33



### 3. 事務分掌

#### 水道総務課

##### 庶務係

1. 文書の受付、発送及び保存に関すること。
2. 公印に関すること。
3. 公告式に関すること。
4. 条例、規則及び規程等の制定及び改廃に関すること。
5. 職員の任免、定数、分限及び懲戒に関すること。
6. 職員の給与及び服務に関すること。
7. 職員の福利、厚生及び衛生に関すること。
8. 職員の研修に関すること。
9. 職員の旅行命令に関すること。
10. 業務状況の報告に関すること。
11. 指定給水装置工事事業者に関すること。
12. 宮古島市水道事業給水条例(平成17年宮古島市条例第215号)違反取締りに関すること。
13. 事務所の管理及び取締りに関すること。
14. 他課他係の所管に属しないこと。
15. 事業経営の調査、統計及び研究に関すること。
16. 式典及び行事に関すること。
17. 水道協会に関すること。
18. 水道水源保全地域の地下水及び湧水の保全に関すること。
19. 水道水源保全地域における地下水審議会に関すること。
20. 水道水源保全地域の環境保全及び巡回点検に関すること。
21. 水道水源保全地域の土地の利用状況に関すること。

##### 財務係

1. 予算の編成及び令達に関すること。
2. 予算の執行管理に関すること。
3. 企業債に関すること。
4. 事業の財政計画に関すること。
5. 契約に関すること。
6. 固定資産の取得及び処分に関すること。
7. 課内備品(図書を除く)の管守及び統計に関すること。

#### 水道会計課

##### 出納係

1. 現金、有価証券及び担保物件の保管、出納に関すること。
2. 上下水道料金その他諸収入の徴収に関すること。
3. 上下水道料金又は工事費の督促並びに滞納処分に関すること。
4. 決算に関すること。
5. 事業の資金計画に関すること。
6. 一時借入金に関すること。
7. 給与に係る所得税等の徴収及び納付に関すること。
8. 物品の出納及び管守に関すること。
9. 不用品の処分に関すること。
10. 主管文書の管守及び統計に関すること。

##### 調定係

1. 上下水道料金その他収入の調定に関すること。
2. 納額通知書の作成に関すること。
3. 給水装置の開、閉栓並びに用途変更及び名義変更に関すること。
4. 給水停止、開始に関すること。
5. 量水器の検針に関すること。
6. 量水器の点検に関すること。
7. 量水器の修理及び取替えに関すること。
8. 量水器原簿の作成、整理及び管理に関すること。
9. 主管文書の管守及び統計に関すること。

## 水道施設課

### 施設係

1. 上水道施設の計画、設計及び施工管理に関すること。
2. 水源の調査開発に関すること。
3. 水道施設の統合調整に関すること。
4. 給水工事の設計、施行、検査及び精算に関すること。
5. 給水工事事業用資材の検査に関すること。
6. 給水に関する届出等の受付に関すること。
7. 給水装置工事台帳の作成及び管理に関すること。
8. 指定給水装置工事事業者の指導監督に関すること。
9. 管理図面の作成及び原図管理に関すること。
10. 用具の管守に関すること。
11. 主管文書の管守及び統計に関すること。

## 水道工務課

### 工務係

1. 施設の維持管理に係る他課係との連絡調整に関すること。
2. 給配水の計画及び実施に関すること。
3. 導、送、配水管及び附属設備の維持管理に関すること。
4. 漏水防止の計画及び実施に関すること。
5. 漏水の調査及び対策に関すること。
6. 漏水防止の啓発に関すること。
7. 給水装置の修理に関すること。
8. 給水停止、開始等の施行に関すること。
9. 量水器の取替施行に関すること。
10. 盗水等不正工事の調査報告に関すること。
11. 消火栓に関すること。
12. 用具の保管に関すること。
13. 主管文書の保管及び統計に関すること。

### 浄水係

1. 取水、集水に関すること。
2. 揚水、導水、浄水及び送配水作業に関すること。
3. 湧水の調査に関すること。
4. 揚水、導水、浄水施設の維持管理に関すること。
5. 浄水場系統施設の電気及び機械設備の維持管理に関すること。
6. 浄水場の運転監視に関すること。
7. 工具備品等の管守に関すること。
8. 主管文書の保管及び統計に関すること。

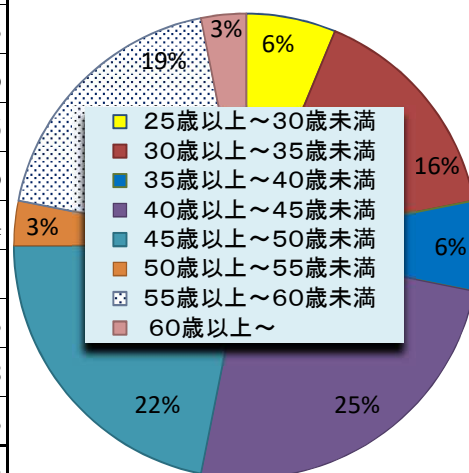
### 水質保全係

1. 水質の検査及び保全に関すること。
2. 水質検査施設の維持管理に関すること。
3. 用具の保管に関すること。
4. 主管文書の保管及び統計に関すること。

## 4. 年齢別職員構成

年齢別	職種別		技術職員		合計	
	職員数	比率	職員数	比率	職員数	比率
20歳未満						
20歳以上～25歳未満	1	6			1	3
25歳以上～30歳未満			2	12	2	6
30歳以上～35歳未満	3	19	2	12	5	15
35歳以上～40歳未満	1	6	1	6	2	6
40歳以上～45歳未満	3	19	5	29	8	24
45歳以上～50歳未満	2	13	5	29	7	21
50歳以上～55歳未満	1	6			1	3
55歳以上～60歳未満	4	25	2	12	6	18
60歳以上～	1	6			1	3
合計	16	100	17	100	33	100

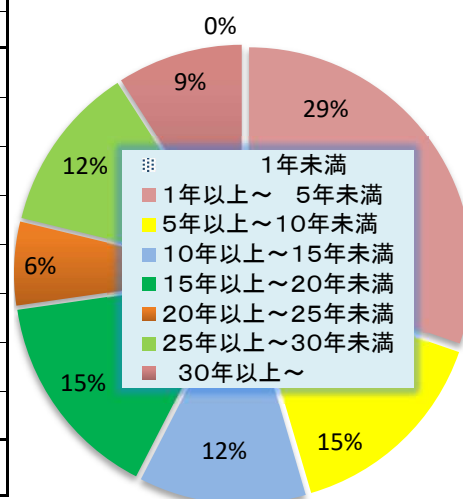
年齢別職員構成



## 5. 勤続年数別職員構成

年数別	職種別		技術職員		合計	
	職員数	比率	職員数	比率	職員数	比率
1年未満						
1年以上～5年未満	6	38	4	24	10	30
5年以上～10年未満	2	13	3	18	5	15
10年以上～15年未満	3	19	1	6	4	12
15年以上～20年未満			5	29	5	15
20年以上～25年未満	1	6	1	6	2	6
25年以上～30年未満	2	13	2	12	4	12
30年以上～	2	13	1	6	3	9
合計	16	100	17	100	33	100

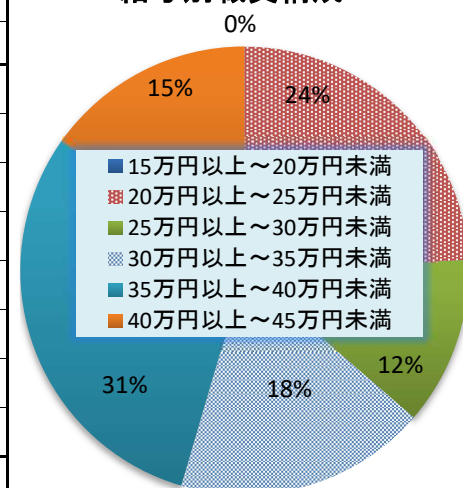
勤務年数別職員構成



## 6. 給料別職員構成

年数別	職種別		技術職員		合計	
	職員数	比率	職員数	比率	職員数	比率
15万円未満						
15万円以上～20万円未満						
20万円以上～25万円未満	3	19	5	29	8	24
25万円以上～30万円未満	3	19	1	6	4	12
30万円以上～35万円未満	3	19	3	18	6	18
35万円以上～40万円未満	4	25	6	35	10	30
40万円以上～45万円未満	3	19	2	12	5	15
45万円以上～						
合計	16	100	17	100	33	100

給与別職員構成



# 第 3 章 施 設

## 第 3 章 施 設

### 1. 主要施設所在地

施 設 名		所 在 地	電 話
事 務 所	水 道 総 務 課	平良字西里1140	0980-72-2653
	水 道 会 計 課		0980-72-4262
	水 道 施 設 課		0980-72-2651
	水 道 工 務 課		0980-72-2652
袖 山 浄 水 場		平良字西里1472-3	0980-72-2650
硬度低減化施設(袖山浄水場)		平良字東仲宗根968-83	
白 川 田 貯 水 池		平良字東仲宗根添3223-1	
狩 俣 ポ ン プ 場		平良字狩俣4416	
加 治 道 浄 水 場		城辺字比嘉978	0980-77-4704
下 北 増 圧 ポ ン プ 場		城辺字下里添785-5	
前 浜 ポ ン プ 場		下地字与那覇1199	
久 松 ポ ン プ 場		平良字久貝458-31	

### 2. 水源施設

名 称	位 置	種 別	員数	摘 要
山 川 水 源 地	平良字東仲宗根添3155-2	止 水 壁	1	H=2.5m L=53.17m H=5.6m L=9m H=4.9m L=6.0m
		量 水 井	1	鉄筋コンクリート3.10×5.80×2.00
		取 水 管	1	RCP φ=600 L=60m Q=400 L=123m
		接 合 井	3	鉄筋コンクリート
白 川 田 水 源 地	平良字東仲宗根添3155-2	ポ ン プ 室	1	鉄筋コンクリート340.7㎡
		ポ ン プ 井	1	鉄筋コンクリート430㎡
		取 水 井	1	8.5×5.2×4.4=194㎡
		量 水 井	1	3.2×7.05×2.8=63㎡
袖 山 水 源 地	平良字西里1472-81	ポ ン プ 室	1	鉄筋コンクリート44.82㎡
		井 戸	2	ケーシングパイプ φ=300×2 深さ35m
前 福 水 源 地 ( 休 止 中 )	平良字西仲宗根1623-13	ポ ン プ 室	1	鉄筋コンクリート 8.0×6.2=49.6㎡
		井 戸	1	ケーシングパイプ φ=400 深さ40m
西 底 原 水 源 地	平良字東仲宗根添1025-4	ポ ン プ 室	1	鉄筋コンクリート 8.0×6.2=49.6㎡
		井 戸	1	ケーシングパイプ φ=300 深さ35m
高 野 水 源 地	平良字東仲宗根添1166-586	ポ ン プ 室	1	鉄筋コンクリート 8.0×6.2=49.6㎡
		井 戸	2	ケーシングパイプ φ=400・250 深さ36m
大 野 水 源 地	平良字東仲宗根添1166-288	ポ ン プ 室	1	鉄筋コンクリート 4.5×3.5=15.75㎡
		井 戸	1	ケーシングパイプ φ=200 深さ28.5m
ニ ャ ー ツ 水 源 地	平良字東仲宗根782-6	ポ ン プ 室	1	鉄筋コンクリート 7.0×10.0=70.0㎡
		井 戸	2	ケーシングパイプ φ=300・400 深さ43m
底 原 水 源 地	平良字東仲宗根968-3	ポ ン プ 室	1	鉄筋コンクリート 7.0×11.0=77.0㎡
		井 戸	2	ケーシングパイプ φ=300・400 深さ50.7m
添 道 水 源 地	平良字西仲宗根1282-5	ポ ン プ 室	1	鉄筋コンクリート 77.0㎡
		井 戸	2	ケーシングパイプ φ=400×2 深さ59.0m
東 添 道 水 源 地	平良字西仲宗根1555-8	ポ ン プ 室	1	鉄筋コンクリート 120.21㎡
		井 戸	2	ケーシングパイプ φ=350×2 深さ69.0m
袖 山 第 2 水 源 地	平良字西里1472-69	ポ ン プ 室	1	鉄筋コンクリート 20.00㎡
		井 戸	2	ケーシングパイプ φ=250×1 深さ24.0m
加 治 道 水 源 地	城辺字比嘉978	ポ ン プ 室	1	鉄筋コンクリート 134.48㎡
		井 戸	2	ケーシングパイプ φ=300×2 深さ37m
加 治 道 西 水 源 地	城辺字比嘉540-4	ポ ン プ 室	2	鉄筋コンクリート 1.9×2.4=4.56㎡
		井 戸	2	ケーシングパイプ φ=300×2 深さ35.88m

### 3. 貯水施設

名 称	位 置	種 別	員 数	摘 要
白川田貯水池	平良字 東仲宗根添 3223-1	P . C 造 丸 型	2	P.Cコンクリート丸型
		フ ラ ッ ト 屋 根		$\phi 92.7 \times H6000$ 40,000 $m^3 \times 2$ 基
		取 水 管	405	DIP $\phi 500$ L=405m
		調 整 池	1	鉄筋コンクリート造 90 $\times$ 10.0 $\times$ 2.70m
		地 下 排 水 管	595.6	150 $\phi$ 透水管 L=595.6m
		ホ <sup>ン</sup> プ <sup>井</sup> 周 <sup>り</sup> 配 <sup>管</sup>	1	一式
		流 入 管	148	DCIP $\phi 500$ L=148m
		流 出 管	53	DCIP $\phi 500$ L= 53m
		越 流 管	322	DCIP $\phi 350$ L=322m
		送 水 ポ ン プ	2	陸上ポンプ片吸い込み式 Q=3.0 $m^3/m$ H=60m 45Kw
		排 水 ポ ン プ	1	水中プレートレス D=250 Q=6.0 $m^3/m$ H=15m
		圧 力 タ ン ク	1	銅板製 $\phi 1,224 \times 2.3m^2$
		電 気 室	1	鉄筋コンクリート造 78.0 $m^2$
		電 気 装 置	1	低圧受電盤1、直流電源盤1、計装盤1
動力制御盤1、遠方監視制御盤1				

#### 4. 導水施設

位 置	種 別	員数	摘 要
袖 山 水 源 地	1号水中ポンプ	1	D=150 Q=2.0m <sup>3</sup> /m H=65m 37kw
	2号水中ポンプ	1	D=150 Q=1.5m <sup>3</sup> /m H=65m 30kw
	電 気 装 置	1	受配電盤 1 現場指示計盤 1
	非 常 用 設 備 (H15年度更新)	1	75KVA 220v 60Hz
白 川 田 水 源 地	取 水 ポ ン プ	3	横軸両吸込うず巻きポンプ D=250×200 Q=7.0m <sup>3</sup> /m H=69m 132kw 60Hz
	機 械 設 備		電動仕切弁φ250 圧力タンク4.0m <sup>3</sup> 1
	電 気 設 備		高圧引込盤 1 受電盤 1 主変圧器盤 1 電源切換盤 1 低圧分岐盤 1 ポンプ盤(インバーター制御) 3
	計 装 設 備	1	電磁流量計φ300 1 計装テレメーター盤 1 UPS装置 1
	非 常 用 設 備	エンジン	SA6D170-A 出力600PS 冷却方式ラジエーター式
	発 電 機	3相 出力500kva 電圧440V 周波数60Hz 回転式1800PS 52l/h	
前 福 水 源 地 ( 休 止 中 )	水 中 ポ ン プ	1	D=125 Q=2.0m <sup>3</sup> /m H=85m 45kw
	電 気 装 置	1	自動制御装置 1 受電盤 1 低圧盤 1 現場計装盤 1
西 底 原 水 源 地	水 中 ポ ン プ	1	D=125 Q=1.8m <sup>3</sup> /m H=80m 37KW 220V 131A 60Hz
	電 気 装 置	1	ポンプ盤 1 現場指示計盤 1
高 野 水 源 地	1号水中ポンプ	1	D=150 Q=3.0m <sup>3</sup> /m H=80m 45KW 220V 195A 60Hz
	2号水中ポンプ	1	D=125 Q=2.0m <sup>3</sup> /m H=80m 45KW 220V 160A 60Hz
	電 気 装 置	1	受電装置 1 計装設備 1
	非 常 用 設 備	エンジン	106Kw 1,800RPM 冷却方式:ラジエーター式
	発 電 機	出力:95KVA(76kw) 電圧:200V 電流:274A 60Hz 10l/h	
大 野 水 源 地	水 中 ポ ン プ	1	D=100 Q=2.6m <sup>3</sup> /m H=70m 3,600RPM 60KW 200V 45KW
	電 気 装 置	1	取水ポンプ盤 1 計装テレメーター盤(子局) 受電盤 1
	計 装 設 備	1	電磁流量計 φ150 1 水位計 1
ニ ャ ー ツ 水 源 地	1号水中ポンプ	1	D=φ150 Q=3.0m <sup>3</sup> /m H=75m 55KW 220V 60Hz 3,600RPM
	2号水中ポンプ	1	D=φ150 Q=2.0m <sup>3</sup> /m H=75m 45KW 220V 60Hz 3,600RPM
	機 械 設 備	1	電動仕切弁φ150 0.75KW 1 圧力タンク3.0m <sup>3</sup> 1
	電 気 設 備	1	高圧受電盤 1 水中ポンプ盤 2 計装テレメーター盤(子局)1
	計 装 設 備	1	電磁流量計φ200 1 水位計 1
	非 常 用 設 備	エンジン	直列立形4サイクルディーゼル 6気筒 180PS 1,800RPM
	発 電 機	3相 電圧220V 60Hz 1,800RPM 150KVA 19l/h	
底 原 水 源 地	1号水中ポンプ	1	D=φ150 Q=3.0m <sup>3</sup> /m H=75m 55KW 220V 60Hz 3,600RPM
	2号水中ポンプ	1	D=φ150 Q=2.0m <sup>3</sup> /m H=75m 45KW 220V 60Hz 3,600RPM
	機 械 設 備	1	電動仕切弁φ150 0.75KW 1 圧力タンク1.2m <sup>3</sup> 1
	電 気 設 備	1	高圧受電盤 1 水中ポンプ盤 2 計装テレメーター盤(子局)1
	計 装 設 備	1	電磁流量計φ200 1 水位計 1
	非 常 用 設 備	エンジン	直列立形4サイクルディーゼル 6気筒 180PS 1,800RPM
	発 電 機	3相 電圧220V 60Hz 1,800RPM 150KVA 19l/h	

位置	種別	員数	摘 要			
添道水源地	水中ポンプ	2	PMU形水中深井戸ポンプ D=150 Q=2.0m <sup>3</sup> /m H=76.0m 45KW 200V 60Hz 3,600rpm			
	機械設備		電動バタフライ弁φ250 2台 圧力タンク 1.2m <sup>3</sup> 1台			
	電気装置		高圧引込盤 1面 受電盤 1面 変圧器盤 1面 取水ポンプ盤 2面			
	計装設備		電磁流量計φ200 1台 計装テレメーター 2面(親・子) 静電容量式水位計2台			
	非常用発電機		ディーゼル発電機1台 KSDE-75E 80KVA 200V 60Hz 3,600rpm 冷却方式ラジエーター式			
東添道水源地	水中ポンプ	2	PMU形水中深井戸ポンプ D=150 Q=3.0m <sup>3</sup> /m H=67.0m 55KW 200V 60Hz 3,600rpm D=150 Q=2.08m <sup>3</sup> /m H=64.0m 45KW 200V 60Hz 3,600rpm			
	機械設備		外ねじスルース弁φ150 2台 急閉チェック弁 2台 圧力タンク 1.2m <sup>3</sup> 1台			
	電気装置		高圧引込盤 1面 受電盤 1面 変圧器盤 1面 取水ポンプ盤(インバータ制御) 2面			
	計装設備		電磁流量計φ150 1台 計装テレメーター 2面(親・子) 投込式水位計 2台			
	非常用発電機		ディーゼル発電機1台 QSDE-115J 135KVA 220V 60Hz 1,800rpm 冷却方式ラジエーター式			
袖山第2水源地	水中ポンプ	1	深井戸用水中ポンプ D=125 Q=3.7m <sup>3</sup> /m H=29.4m 37KW 200V 60Hz 3,600rpm			
	電気装置		制御盤 1面			
	計装設備		電磁流量計φ125 1台 水位計 1台			
加治道水源地	1号水中ポンプ	1	D=125 Q=2.0m <sup>3</sup> /m H=45m 3,450RPM 60Hz 200V 22KW			
	2号水中ポンプ	1	D=125 Q=2.0m <sup>3</sup> /m H=45m 2,450RPM 60Hz 200V 22KW			
	電気装置		高圧引込盤 1 高圧受電盤 1 取水ポンプ盤2 変圧器盤2			
	非常用発電機	エンジン1 発電機1	EP100T 出力180PS 冷却方式ラジエーター式 3相 電圧150KVA 440v 60Hz 1,800RPM			
加治道西水源地	1号水中ポンプ	1	D=φ125 Q=2.0m <sup>3</sup> /m H=40m 3,600RPM 60Hz 440V 22KW			
	2号水中ポンプ	1	D=φ125 Q=2.0m <sup>3</sup> /m H=40m 3,600RPM 60Hz 440V 22KW			
	計装設備		電磁流量計 φ150mm 水位計 2			
導水管	No	口径	延長	管種	摘 要	布設年度
宮古島	1	250	292.0	ダクタイル 鋳鉄管	袖山水源地～袖山浄水場	1972(S.47)
	2	500	3,533.0	ダクタイル 鋳鉄管	白川田水源地～袖山浄水場	1990(H. 2)
	3	400	2,349.0	鋳鉄管	白川田水源地～袖山浄水場	1964(S.39)
	4	300	215.6	ダクタイル 鋳鉄管	前福水源地～袖山浄水場	1977(S.52)
	5	400	1,054.5	ダクタイル 鋳鉄管	前福水源地～袖山浄水場	2020(R. 2)
	6	300	332.8	ダクタイル 鋳鉄管	西底原水源地～前福導水管	2020(R. 2)
	7	300	2,593.0	ダクタイル 鋳鉄管	高野水源地～袖山浄水場	1984(S.59)
	8	300	1,788.0	ダクタイル 鋳鉄管	ニヤーツ水源地～袖山浄水場	1994(H. 6)
	9	400	751.9	ダクタイル 鋳鉄管	ニヤーツ水源地～袖山浄水場	1994(H. 6)
	10	300	45.0	ダクタイル 鋳鉄管	底原水源地～ニヤーツ導水管	1994(H. 6)
	11	200	115.0	鋳鉄管	加治道浄水場内	1965(S.40)
	12	200	412.0	ダクタイル 鋳鉄管	加治道西水源～加治道浄水場	1995(H. 7)
	13	500	477.0	ダクタイル 鋳鉄管	白川田貯水池～白川田導水管	1989(H. 1)
	14	300	1,387.8	ダクタイル 鋳鉄管	添道水源～ニヤーツ導水管	2001(H.13)
	15	300	90.7	ダクタイル 鋳鉄管	東添道水源～ニヤーツ導水管	2018(H.30)
	16	200	242.5	ダクタイル 鋳鉄管	袖山第2水源地～袖山浄水場	2020(R. 2)
小計			15,679.6			
合計			15,680			



5. 浄水施設

位 置	種 別	員数	摘 要	
袖山浄水場	中央管理棟		RC造り 2階建 床面積=633.29㎡ 1階 床面積(A=295.90㎡) 2階 床面積(A=337.39㎡)	
	資料室	1	鉄筋コンクリート平屋 67.96㎡	
	計装設備	1	1 CRT装置	2 12 水処理計基盤(既設系) 1
			2 ハードコピー	1 13 中央分電盤 1
			3 場外系制御装置	2 14 白川田貯水池テレメーター盤 1
			4 場内系制御装置	2 15 ニヤーツ底原テレメーター盤 1
			5 場外系制御装置	1 16 大野水源テレメーター盤 1
			6 情報処理装置	1 17 加治道、加治道西水源テレメーター盤 1
			7 中央分電盤	1 18 久松、山中配水池テレメーター盤 1
			8 ミニUPS	1 19 白川田水源地テレメーター盤 1
			9 次亜注入ポンプ盤	1 20 久松ポンプ場テレメーター盤 1
10 監視盤			2 21 東添道水源地テレメーター盤 1	
11 インターフェース盤			3	
電気設備		自動切替盤 1 受電盤 1 低圧動力電灯盤 1 電源盤 2 ポンプ盤		
次亜注入設備	1	1 次亜注入ポンプ 浄水池向け ダイアフラムポンプ 40~1800cc/mim×0.4kw 2 配水池向け ダイアフラムポンプ 20~1200cc/mim×0.2kw 2 2 次亜貯留槽 PE製円筒タンク 容量 15m³×2基		
緩速濾過池	8	17.25×27.6×2.6 流速7m/日 26,661m³/日		
〃	1	23.7×20.0×2.6 流速7m/日 3,300m³/日		
〃	1	17.6×26.7×3.0 流速7m/日 3,300m³/日		
着水井	3	鉄筋コンクリート(2.5×5.5×2.0) 2 (6.1×2.9×3.82) 1		
袖山PC浄水池	1	PCコンクリート(丸形) 27×7 4,000m³ HWL=51.2m LWL=44.2m		
加治道浄水場	緩速濾過池	2	13.5×21.4×2.4 流速7m/日 4,044m³/日	
	緩速濾過池予備	1	〃 〃 2,022m³/日	
	浄水池	1	RC造り 12.65×6.5×4.9=200m³	
	次亜生成滅菌室	1	鉄筋コンクリート 35㎡	
	次亜注入設備	4	100~200cc/0.2kw	
	計装設備		計装テレメーター盤(子局) 補機盤	

5-1. 袖山浄水場硬度低減化施設

機 器 名 称	主 仕 様	数 量
硬 度 処 理 反 応 塔 (ペレットリアクター)	形 式: 流動床式晶析軟化法(ペレット法) 塔 形: $\phi 2300\text{mm}$ 高 さ: 約 $8300\text{mm}$ 材 質: SUS 304 処理能力: $10,000\text{m}^3/\text{基}\cdot\text{日}$	4基
種 ペレット 製 造 装 置	形 式: 乾式粉碎器(ナイフハンマー) 処理能力: $250\text{kg}/\text{時}$ 製品粒度: 約 $250\mu\text{m}$	1基
種 ペレット 洗 浄 装 置	形 式: 円筒型 形状寸法: $\phi 600\text{mm}\times\text{H}3000$ 材 質: SUS 304	2基
生 成 ペレット 貯 留 ホッパ	形 式: 円筒・円錐形ホッパ 形状寸法: $\phi 3200\text{mm}\times\text{H}4300$	1基
処 理 水 送 水 ポンプ	形 式: 横軸両吸込渦巻きポンプ $\phi 250\text{ Q}=6.8\text{m}^3/\text{m}\times 4\text{台}$ (内1台予備) $\text{H}=24\text{m}$ 送 水 量: 約 $10,000\text{m}^3/\text{台}\cdot\text{日}$ 電 動 機: $45\text{KW}/\text{台}$	4台
苛 性 ソーダ 貯 留 槽	容 量: $16\text{m}^3$ 材 質: FRP	2基
硫 酸 貯 留 槽	容 量: $10\text{m}^3$ 材 質: FRP	1基
非 常 用 発 電 機	形 式: ガスタービンエンジン 発電容量: $750\text{KVA}$	1台
電 機 設 備	引込受電盤1、電源切換盤1、主変圧器盤1、低圧分岐盤1、送水ポンプ盤2 補機盤6、UPS装置1、現場操作盤19	
計 装 設 備	中央監視装置1、シーケンサー盤3、監視操作盤(浄水場中央管理棟設置)3	
名 称	構 造 規 格	
硬 度 処 理 棟	RC造り 延床面積: $1186.34\text{m}^2$	
種 ペレット 製 造 棟	RC造り 延床面積: $89.52\text{m}^2$	
ポ ン プ 井	RC造り 容 量: $600\text{m}^3$	
着 水 井	RC造り 容 量: $31\text{m}^3$	
分 水 井	RC造り 容 量: $31\text{m}^3$	
流 入 流 出 管	DCIP $\phi 700$ 、 $\phi 600$ : $211\text{m}$	
法 面	フリーフレーム工法 面積: $2,010\text{m}^2$	
フ ェ ン ス	亜鉛溶融メッキ仕上げ: $287\text{m}$	

5-2. 加治道浄水場硬度低減化施設

機 器 名 称	主 仕 様	数 量
硬度処理反応塔 (ペレットリアクター)	形 式: 流動床式晶析軟化法(ペレット法) 塔 形: φ1200mm 高 さ: 約7200mm 材 質: SUS 304 処理能力: 2,500m <sup>3</sup> /基・日	3基
種ペレット洗浄装置	形 式: 円筒型 処理能力: φ300mm×H4000mm 製品粒度: アクリル樹脂(一部SUS)	1基
生成ペレット貯留ホッパ	形 式: 鋼板製ホッパー(下部排出式) 形状寸法: φ1900mm×H4400	1基
苛性ソーダ貯留槽	容 量: 8.0m <sup>3</sup> 材 質: ポリエチレン製	1基
硫酸貯留槽	容 量: 3.0m <sup>3</sup> 材 質: ポリエチレン製	1基
電 機 設 備	補機盤3、動力盤1、電灯分電盤1、現場操作盤1	
計 装 設 備	シーケンサー盤1、監視操作盤2、計装盤1	
名 称	構 造 規 格	
硬 度 処 理 棟	RC造り 延床面積: 376.94m <sup>2</sup>	
原 水 槽	RC造り 延床面積: 51.8m <sup>2</sup>	
P H 調 整 槽	RC造り 容 量: 39.0m <sup>3</sup>	
流 入 流 出 管	流入管 φ200～φ300 L=147.1m 流出管 φ200～φ300 L=123.5m	

6. 送水施設

位置	種別	員数	摘 要			
袖山浄水場	東部ポンプ (1号、2号)	2	片吸込うず巻ポンプ D=φ200×φ150 Q=φ5.3m <sup>3</sup> /m H=87m 440V 132KW			
	北部ポンプ (1号、2号)	2	片吸込うず巻ポンプ D=φ200×φ150 Q=φ6.1m <sup>3</sup> /m H=50m 440V 75KW			
	ポンプ室	1	RC造り 地上1階 地下1階 延床面積A=164m <sup>2</sup> 電磁流量計φ300 2台			
	浄水場東部・北部 高压受変電設備室		引込受電盤 1面 主変圧器盤 1面 低圧動力電灯盤 1面 東・北部ポンプ盤 各2面			
加治道浄水場	1号ポンプ	1	多段渦巻きポンプ3段 Q=2.0m <sup>3</sup> /m D=φ125 H=71m 45KW			
	2号ポンプ	1	多段渦巻きポンプ3段 Q=3.0m <sup>3</sup> /m D=φ150 H=71m 55KW			
	計装設備		送水ポンプ盤2			
下北増圧 ポンプ室	ポンプ室	1	鉄筋コンクリート 6.6×3.6×2.4			
	増圧ポンプ	2	電動機直結ブースターポンプユニット D=φ100 Q=φ1.2m <sup>3</sup> /m H=45m 15Kw			
	計装設備		ポンプ動力盤1、送水流量計1、電動弁1			
久松ポンプ場	送水ポンプ	2	陸上渦巻きポンプ D=φ150×φ125 Q=2.54m <sup>3</sup> /m H=73m 55Kw			
	ポンプ室	1	RC造り 床面積A=133m <sup>2</sup> 吐出電動弁φ150×2基、非常用ディーゼル発電機			
	計装設備		加圧ポンプ現場操作盤1面、流量計(電磁式、防浸形)φ150×1台、圧力伝送器×2台			
狩俣ポンプ場	送水ポンプ	1	多段渦巻きポンプ D=φ40 Q=0.1m <sup>3</sup> /m H=40m 2.2Kw 予備エンジンヤンマーディーゼル 3.4PS 1,800RPM			
	ポンプ室	2	鉄筋コンクリート(丸形) 3.0×5.0=15m <sup>2</sup>			
	計装設備		エンジンポンプ起動盤1 ポンプ制御盤1 送水流量計1 圧力伝送器1			
前浜ポンプ場	送水ポンプ	2	ヒューガルポンプ D=φ65 Q=0.35m <sup>3</sup> /m H=56m 7.5Kw 200V 1,800RPM 予備エンジン1台 10HP			
	ポンプ室	1	鉄筋コンクリート平屋 3.6×3.6=12.96m <sup>2</sup>			
	ポンプ井	1	鉄筋コンクリート 4.6×4.6×2.0=42m <sup>2</sup> ステンレスタンク			
	計装設備		エンジンポンプ起動盤1 ポンプ制御盤1 送水流量計1 圧力伝送器1			
送水管	口 径	延長		管 種	摘 要	布設年度
	75	3,700	3,700	ポリエチレン管	狩俣～大神配水池	1980(S.55)
	125	1,420	5,989	NEWPLP	前浜～来間配水池	1974(S.49)
	150	920		DCIP	前浜～来間配水池	2017(H.29)
	150	736		DCIP	前浜～来間配水池	2019(R.01)
	150	2,853		NEWPLP	狩俣～池間配水池	1974(S.49)
	150	60		DCIP	狩俣～池間配水池	2017(H.29)
	200	172		DIP	加治道浄水場～与並武岳PCタンクへの道路まで	1981(S.56)
	150	268		〃	与並武岳PCタンク手前道路～与並武岳PCタンク	1981(S.56)
	200	3,376		〃	伊良部地区内	
	300	800		〃	袖山浄水場～二重越PCタンク	1979(S.54)
	350	2,132		〃	袖山浄水場～野原PCタンク	1979(S.54)
	350	1,237		DCIP	袖山浄水場～野原PCタンク	2019(R. 1)
	350	470		〃	袖山浄水場～野原PCタンク	2020(R. 2)
	350	15		〃	袖山浄水場～野原PCタンク	2020(R. 2)
	350	641		NS	袖山浄水場～野原PCタンク	2022(R. 4)
	200	1,764		GX	与並武岳PCタンク～友利配水池(築造中)	2023(R. 5)
	350	1,550		DCIP	袖山浄水場～野原PCタンク	2023(R. 5)
	200	335		DIP	加治道浄水場～与並武岳PCタンク	1993(H. 5)
	300	437		〃	久松ポンプ場～伊良部大橋	2011(H.23)
	300	14		764	SUS	伊良部大橋
	300	750	ポリエチレン管		伊良部大橋	2010(H.22)
	300	1,835	1,835	〃	伊良部大橋	2011(H.23)
	300	1,482		DCIP	伊良部大橋	2012(H.24)
	300	504	1,986	ポリエチレン管	伊良部大橋	2012(H.24)
	300	234		DCIP	伊良部大橋～牧山	2013(H.25)
	300	1,138	1,385	ポリエチレン管	伊良部大橋	2013(H.25)
	300	13		SUS	伊良部大橋	2013(H.25)
300	541	1,365	DCIP	伊良部大橋～牧山	2014(H.26)	
300	821		ポリエチレン管	伊良部大橋～牧山	2014(H.26)	
300	3		SUS	伊良部大橋～牧山	2014(H.26)	
	計	<b>30,221</b>				

## 7. 配水施設

位置	種別	員数	摘 要	備 考
平良市街地系	袖山配水池	1	PCコンクリート(丸形)30.2×7.0 5,000m <sup>3</sup> (水位計HWL=6.5m) HWL=51.2m LWL=44.2m	
	久松配水池	1	PCコンクリート(丸形)12.0×5.1 570m <sup>3</sup> (水位計HWL=16.0m) HWL=41.0m LWL=36.0m	
	二重越配水池	1	PCコンクリート(丸形)18.0×6.0 1,500m <sup>3</sup> (水位計HWL=13.0m) HWL=71.0m LWL=65.0m	
	二重越第2配水池	1	PCコンクリート(丸形)14.3×10.0 1,600m <sup>3</sup> (水位計HWL=17.0m) HWL=76.0m LWL=66.0m	
平良北部系	狩俣配水池	1	鉄筋コンクリート(丸形)7.3×3.6 120m <sup>3</sup> HWL=36.9m LWL=34.14m	
	池間配水池	1	PCコンクリート(丸形)8.8×6 360m <sup>3</sup> HWL=30.0m LWL=24.0m	
	大神配水池	1	鉄筋コンクリート(丸形)4.0×5.0 60m <sup>3</sup> HWL=51.0m LWL=46.0m	
平良東部系	山中配水池	1	PCコンクリート(丸形)12.0×9.0 1,000m <sup>3</sup> HWL=91.0m LWL=82.0m	
上野	野原配水池	1	PCコンクリート 18.0×10.0 2,540m <sup>3</sup> (水位計HWL=12.5m) HWL=100.0m LWL=90.0m	
下地	宮星配水池	1	PCコンクリート(丸形)12.7×4.0 500m <sup>3</sup> (水位計HWL=3.79m) HWL=54.6m LWL=50.6m	
	来間配水池	1	PCコンクリート(丸形) 7.0×2.6 100m <sup>3</sup> (水位計HWL=2.3m) HWL=53.6m LWL=51.0m	
城 辺	与並武岳配水池	1	PCコンクリート(丸形) 10.0×1.32 1,000m <sup>3</sup> (水位計HWL=12.5m) HWL=122.0m LWL=109.0m	
	新城配水池	1	PCコンクリート(丸形)10.2×5.0 400m <sup>3</sup> HWL=87.0m LWL=82.0m	
伊 良 部	第3配水池(南区)	1	250m <sup>3</sup> 鉄筋コンクリート HWL=42.8m LWL=39.7m	(減圧槽)
	第5配水池(北区)	1	800m <sup>3</sup> PCコンクリート HWL=70.2m LWL=60.0m	
	牧山配水池	1	PCコンクリート(丸形) 15.5×7 1,300m <sup>3</sup> HWL=89.5m (水位計HWL=16.0m) LWL=82.5m 緊急遮断弁φ300	H26年度 竣 工

※東部野原配水系統はR2年度野原配水池流量計設置に伴い、  
下地、上野、城辺一部の配水量は野原配水池の流量計で計上する。

## 8. 宮古島市配水管延長(総括)

単位(m)

管種 口径mm	ダクタイル鋳鉄管 (支管)	ダクタイル鋳鉄管 (本管)	鋳鉄管(支管)	塩化ビニール管	ポリエチレン管	合計
φ50以下	0	0	0	128,708	16,747	145,455
75	22,230	0	2,391	300	0	24,921
100	132,182	0	14,114	1,206	0	147,502
125	106	0	10	0	0	116
150	53,213	0	4,968	0	0	58,181
200	55,803	0	7,058	0	0	62,861
250	11,791	0	755	0	0	12,546
300	10,283	0	950	0	0	11,233
350	8,724	0	1,122	0	0	9,846
400	3,068	0	416	0	0	3,484
500	0	1,024	0	0	0	1,024
600	0	1,067	0	0	0	1,067
合計	297,399	2,091	31,784	130,214	16,747	478,236

## (1)平良地区

管種 口径mm	ダクタイル鋳鉄管 (支管)	ダクタイル鋳鉄管 (本管)	鋳鉄管(支管)	塩化ビニール管	ポリエチレン管	合計
φ50以下	0	0	0	39,312	2,314	41,626
75	7,452	0	1,057	0	0	8,509
100	69,737	0	7,565	1,206	0	78,509
125	0	0	0	0	0	0
150	27,149	0	1,801	0	0	28,949
200	24,021	0	3,416	0	0	27,437
250	5,732	0	266	0	0	5,998
300	6,068	0	723	0	0	6,791
350	7,329	0	932	0	0	8,261
400	200	0	22	0	0	222
500	0	1,024	0	0	0	1,024
600	0	1,067	0	0	0	1,067
合計	147,688	2,091	15,782	40,519	2,314	208,392

## (2)城辺地区

管種 口径mm	ダクタイル鋳鉄管 (支管)	ダクタイル鋳鉄管 (本管)	鋳鉄管(支管)	塩化ビニール管	ポリエチレン管	合計
φ50以下	0	0	0	32,294	9,819	42,114
75	5,176	0	705	0	0	5,881
100	26,548	0	3,012	0	0	29,560
125	53	0	7	0	0	60
150	9,991	0	1,362	0	0	11,353
200	10,902	0	1,486	0	0	12,388
250	0	0	0	0	0	0
300	550	0	67	0	0	617
350	1,395	0	190	0	0	1,585
400	0	0	0	0	0	0
500	0	0	0	0	0	0
600	0	0	0	0	0	0
合計	54,615	0	6,829	32,294	9,819	103,557

## (3)下地地区

管種 口径mm	ダクタイル鋳鉄管 (支管)	ダクタイル鋳鉄管 (本管)	鋳鉄管(支管)	塩化ビニール管	ポリエチレン管	合 計
φ 50以下	0	0	0	20,066	649	20,715
75	2,560	0	35	300	0	2,895
100	10,418	0	893	0	0	11,311
125	0	0	0	0	0	0
150	6,501	0	826	0	0	7,327
200	2,182	0	25	0	0	2,207
250	1,708	0	232	0	0	1,940
300	0	0	0	0	0	0
350	0	0	0	0	0	0
400	2,868	0	394	0	0	3,262
500	0	0	0	0	0	0
600	0	0	0	0	0	0
合計	26,238	0	2,405	20,366	649	49,658

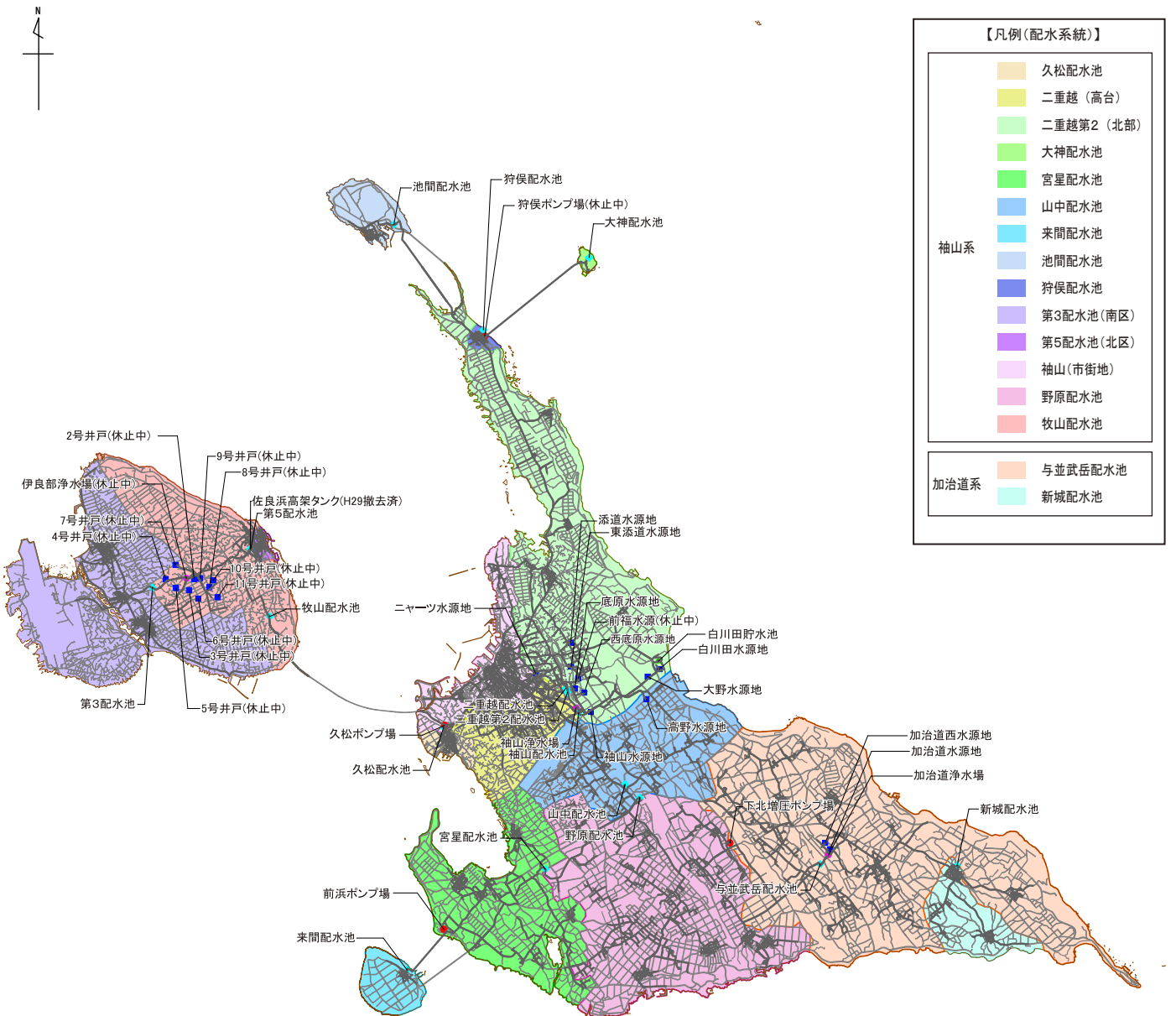
## (4)上野地区

管種 口径mm	ダクタイル鋳鉄管 (支管)	ダクタイル鋳鉄管 (本管)	鋳鉄管(支管)	塩化ビニール管	ポリエチレン管	合 計
φ 50以下	0	0	0	13,498	3,956	17,454
75	2,684	0	0	0	0	2,684
100	8,930	0	929	0	0	9,859
125	53	0	3	0	0	56
150	2,011	0	204	0	0	2,215
200	7,118	0	970	0	0	8,088
250	426	0	0	0	0	426
300	0	0	0	0	0	0
350	0	0	0	0	0	0
400	0	0	0	0	0	0
500	0	0	0	0	0	0
600	0	0	0	0	0	0
合計	21,222	0	2,106	13,498	3,956	40,782

## (5)伊良部地区

管種 口径mm	ダクタイル鋳鉄管 (支管)	ダクタイル鋳鉄管 (本管)	鋳鉄管(支管)	塩化ビニール管	ポリエチレン管	合 計
φ 50以下	0	0	0	23,537	9	23,546
75	4,358	0	594	0	0	4,952
100	16,548	0	1,715	0	0	18,263
125	0	0	0	0	0	0
150	7,561	0	775	0	0	8,337
200	11,581	0	1,161	0	0	12,742
250	3,925	0	257	0	0	4,182
300	3,665	0	160	0	0	3,825
350	0	0	0	0	0	0
400	0	0	0	0	0	0
500	0	0	0	0	0	0
600	0	0	0	0	0	0
合計	47,638	0	4,662	23,537	9	75,846

# 9. 全島配管・施設概観図





### 10. 水源地施設耐震化進捗状況

水源地名	施設能力 (m <sup>3</sup> /日)	(開発年度) 基幹改良年度		仕様	ケーシング径 深さ(H)	耐震性	耐震調査 年度	
1 白川田水源地	11,250 m <sup>3</sup> /日	1953 1999	S.28 (H10(H11繰越))	取水ポンプ Q=7.0m <sup>3</sup> /m 132kw H=69.0m 3台		○		
2 袖山水源地	2,500 m <sup>3</sup> /日	1972 2003	S.47 H.15	鉄筋コンクリート造 2号取水ポンプ Q=1.5m <sup>3</sup> /min 30kw H=65m 1台	φ 300 φ 300 H= 35.0	○		
3 前福水源地	1,300 m <sup>3</sup> /日	1977	S.52	水中ポンプ Q=2.0m <sup>3</sup> /m 45kw H=85m 1台	φ 400 H= 40.0	×		
4 西底原水源地	2,500 m <sup>3</sup> /日	1981 2005	S.56 H.17	水中ポンプ Q= 1.8m <sup>3</sup> /min 37kw H=80m 1台	φ 300 H= 35.0	○	H28 (2016年)	
5 高野水源地	2,000 m <sup>3</sup> /日	1984 2005	S.59 H.17	1号取水ポンプ Q=3.0m <sup>3</sup> /min 45kw H=60m 1台 2号取水ポンプ Q=2.0m <sup>3</sup> /min 45kw H=80m 1台	φ 400 φ 250 H= 36.0	○		
6 大野水源地	3,000 m <sup>3</sup> /日	1993	H.5	水中ポンプ Q=2.6m <sup>3</sup> /m 45kw H=70m 1台	φ 300 H= 28.5	○		
7 ニャーツ水源地	3,000 m <sup>3</sup> /日	1994	H.6	1号水中ポンプ Q=3.0m <sup>3</sup> /m 55kw H=75m 1台 2号水中ポンプ Q=2.0m <sup>3</sup> /m 45kw H=75m 1台	φ 300 φ 400 H= 43.0	○		
8 底原水源地	2,000 m <sup>3</sup> /日	1994	H.6	1号水中ポンプ Q=3.0m <sup>3</sup> /m 55kw H=75m 1台 2号水中ポンプ Q=2.0m <sup>3</sup> /m 45kw H=75m 1台	φ 300 φ 400 H= 50.7	○		
9 添道水源地	1,650 m <sup>3</sup> /日	2001	H.13	取水ポンプ Q=2.0m <sup>3</sup> /m 45kw H=76 2台	φ 400 φ 400 H= 57.0	○		
10 東添道水源地	3,000 m <sup>3</sup> /日	2018	H.30	取水ポンプ Q=3.0m <sup>3</sup> /m 55kw H=67 1台 Q=2.0m <sup>3</sup> /m 45kw H=64 1台	φ 350 φ 350 H= 55.0	○		
11 袖山第2水源地	— m <sup>3</sup> /日	2022	R4	取水ポンプ Q=3.7m <sup>3</sup> /m 37kw H=30 1台	φ 250 H= 29.4	○		
		※袖山水源地と併せて計画取水量を計上している。						
12 加治道水源地	3,200 m <sup>3</sup> /日	1965	S.40	1号水中ポンプ Q=2.0m <sup>3</sup> /m 22kw H=45m 1台 2号水中ポンプ Q=2.0m <sup>3</sup> /m 22kw H=40m 1台	φ 300 φ 300 H= 37.0	×		
13 加治道西水源地	1,000 m <sup>3</sup> /日	1995	H.7	1号水中ポンプ Q=2.0m <sup>3</sup> /m 22kw H=40m 1台 2号水中ポンプ Q=2.0m <sup>3</sup> /m 22kw H=40m 1台	φ 300 φ 300 H= 35.9	○		
<b>水源地総容量</b>					36,400 m <sup>3</sup> /日	<b>水源地耐震施設率</b>	<b>87.64%</b>	

※水源地耐震施設率(%)=(耐震対策の施されている水源地容量/水源地総容量)×100  
→(28,900(m<sup>3</sup>/日)/36,400(m<sup>3</sup>/日))×100=87.64(%)

### 11. 浄水施設耐震化進捗状況

浄水施設名	施設能力	(開発年度) 基幹改良年度		仕様	日浄水量	耐震性	耐震調査 年度
袖山浄水場		1953 2005	S.28 H.17			○	
硬度低減化施設	30,000 m <sup>3</sup> /日	1997	H.9	ベレットリアクターφ2.3×8.3m 4基 10,000m <sup>3</sup> /日 4基	30,000 m <sup>3</sup> /日	○	
着水井	滞留時間 1.5 /分間	1997	H.9	11.70×7.35×5.70m 有効容量 V= 31.0m <sup>3</sup>		○	
分水井	滞留時間 1.5 /分間	1997	H.9	11.70×7.35×5.70m 有効容量 V= 31.0m <sup>3</sup>		○	
ろ過池(1~4号)	ろ過速度 7.0 m/日・池	1965	S.40	17.25×27.60×2.6m/池 有効面積 476.1m <sup>2</sup>	13,330.8 m <sup>3</sup> /日	×	
ろ過池(5号)	ろ過速度 7.0 m/日	1977	S.52	17.25×27.60×2.6m 有効面積 476.1m <sup>2</sup>	3,332.7 m <sup>3</sup> /日	○	
ろ過池(6号)	ろ過速度 7.0 m/日	1979	S.54	17.25×27.60×2.6m 有効面積 476.1m <sup>2</sup>	3,332.7 m <sup>3</sup> /日	○	
ろ過池(7号)	ろ過速度 7.0 m/日	1981	S.56	23.70×20.00×2.6m 有効面積 474.0m <sup>2</sup>	3,318.0 m <sup>3</sup> /日	○	H28 (2016年)
ろ過池(8号)	ろ過速度 7.0 m/日	1989	H.1	17.25×27.60×2.6m 有効面積 476.1m <sup>2</sup>	3,332.7 m <sup>3</sup> /日	○	H28 (2016年)
ろ過池(9号)	ろ過速度 7.0 m/日	2000	H.12	17.25×27.60×2.6m 有効面積 476.1m <sup>2</sup>	3,332.7 m <sup>3</sup> /日	○	
ろ過池(10号)	ろ過速度 7.0 m/日	2022	H.4	17.60×26.70×3.06m 有効面積 469.9m <sup>2</sup>	3,289.3 m <sup>3</sup> /日	○	
浄水池	滞留時間 5.4 時間	1977	S.52	PCコンクリート(丸形) HWL=51.20m LWL=44.20m 有効容量 4,000 m <sup>3</sup>		○	
<b>全袖山浄水施設能力</b>					33,269 m <sup>3</sup> /日	<b>袖山浄水施設耐震率</b>	<b>59.93%</b>

※袖山浄水場施設耐震率(%)=(耐震対策の施されている袖山浄水場施設能力/全袖山浄水場施設能力)×100

→(19,938(m<sup>3</sup>/日)/33,269(m<sup>3</sup>/日))×100=59.93(%)

加治道浄水場		1965	S.40			×	
硬度低減化施設	5,000 m <sup>3</sup> /日	1999	H.11	ベレットリアクターφ1.2×7.2m 3基 2,500m <sup>3</sup> /日 3基	5,000 m <sup>3</sup> /日	○	
着水井(原水槽)	滞留時間 30.0 分間	1999	H.11	6.00×5.50×2.00m 有効容量 V= 51.8m <sup>3</sup>		○	
ろ過池	ろ過速度 7.0 m/日・池	1986 1994	S.61 H.5	13.50×21.40×2.4m 有効面積 577.8m <sup>2</sup> /池	4,044 m <sup>3</sup> /日	○	
浄水池	滞留時間 1.3 時間	2000	H.12	鉄筋コンクリート造 HWL=60.52m LWL=57.52m 有効容量 200 m <sup>3</sup>		×	
<b>全加治道浄水施設能力</b>					4,044 m <sup>3</sup> /日	<b>加治道浄水施設耐震率</b>	<b>100.0%</b>

※加治道浄水場施設耐震率(%)=(耐震対策の施されている加治道浄水場施設能力/全加治道浄水場施設能力)×100

→(8,089(m<sup>3</sup>/日)/8,089(m<sup>3</sup>/日))×100=100(%)

**浄水施設耐震率 79.97%**

※浄水場施設耐震率(%)=(袖山浄水場施設耐震率+加治道浄水場施設耐震率)/2

→(59.93(%) + 100(%) ) / 2 = 79.97(%)

12. 送水施設耐震化進捗状況

送水施設名	施設能力	(開発年度)		仕様	耐震性	耐震調査年度	
		基幹改良年度					
<b>袖山浄水場</b>							
東部ポンプ	Q=5.3 m <sup>3</sup> /分	1989 2005	H.1 H.17	鉄筋コンクリート 132kw H=87m 2台	○		
北部ポンプ	Q=6.1 m <sup>3</sup> /分	1992 2005	H.4 H.17	鉄筋コンクリート 132kw H=50m 2台	○		
<b>加治道浄水場</b>							
1号ポンプ	Q=2.0 m <sup>3</sup> /分	1965	S.40	55kw H=71m 1台	×		
2号ポンプ	Q=3.0 m <sup>3</sup> /分	1965	S.40	45kw H=71m 1台	×		
久松ポンプ場	Q=2.54 m <sup>3</sup> /分・台	2012	H.24	鉄筋コンクリート 3.0×5.0 55kw H=73m 2台	○		
狩俣ポンプ場	Q=0.1 m <sup>3</sup> /分	1980 1998	S.55 H.10	鉄筋コンクリート 3.0×5.0 2.2kw H=40m 1台	×		
前浜ポンプ場	Q=0.35 m <sup>3</sup> /分	1974	S.49	鉄筋コンクリート 3.6×3.6 7.5kw H=55m 1台	×		
前浜ポンプ井	滞留時間 6.0 時間	1974	S.49	鉄筋コンクリート 4.6×4.6×2.5 H=2.00m 容量 V=4.2 m <sup>3</sup>	×		
下北増圧ポンプ場	Q=1.2 m <sup>3</sup> /分	1989 2018	H.1 H.30	鉄筋コンクリート 6.6×3.6×2.4 15kw H=45m 2台	○		
				全ポンプ所能力	21 m <sup>3</sup> /分	ポンプ所耐震施設率	73.53%

※ポンプ所耐震施設率(%)=(耐震対策の施されているポンプ場能力/全ポンプ場能力)×100

→(15(m<sup>3</sup>/分)/21(m<sup>3</sup>/分))×100=73.53(%)

### 13. 配水施設耐震化進捗状況

	住 所	(開 発 年 度)		仕 様	日 給 水 量	耐 震 性	耐 震 調 査 年 度	
		基 幹 改 良 年 度						
1	袖山配水池	西里1472-3	1986	S.61	PCコンクリート HWL=51.20m LWL=44.20m 有効容量 5,000 m <sup>3</sup>	14,410 m <sup>3</sup> /日	○	H25 (2013年)
2	久松配水池	久貝458-20	1996	H.8	PCコンクリート HWL=41.10m LWL=36.00m 有効容量 570 m <sup>3</sup>	421 m <sup>3</sup> /日	○	H25 (2013年)
3	二重越配水池	東仲宗根 968-1	1979	S.54	PCコンクリート HWL=71.00m LWL=65.00m 有効容量 1,500 m <sup>3</sup>	4,940 m <sup>3</sup> /日	○	
4	二重越第2配水池	東仲宗根 968-90	2000	H.12	PCコンクリート HWL=76.00m LWL=66.00m 有効容量 1,600 m <sup>3</sup>	2,663 m <sup>3</sup> /日	○	H25 (2013年)
5	池間配水池	池間950	2001	H.13	PCコンクリート HWL=30.00m LWL=24.00m 有効容量 360 m <sup>3</sup>	289 m <sup>3</sup> /日	○	
6	狩俣配水池	狩俣4416	1965	S.40	鉄筋コンクリート HWL=36.90m LWL=34.14m 有効容量 120 m <sup>3</sup>	405 m <sup>3</sup> /日	×	
7	大神配水池	大神206	1965	S.40	鉄筋コンクリート HWL=51.00m LWL=46.00m 有効容量 60 m <sup>3</sup>	33 m <sup>3</sup> /日	×	
8	山中配水池	下里3107-911	1996	H.8	PCコンクリート HWL=91.00m LWL=82.00m 有効容量 1,000 m <sup>3</sup>	1,393 m <sup>3</sup> /日	○	
9	野原配水池	下里3107-214	1979	S.54	PCコンクリート HWL=100.00m LWL=90.00m 有効容量 2,540 m <sup>3</sup>	2,473 m <sup>3</sup> /日	○	H25 (2013年)
10	宮星配水池	上地997-4	1991	H.3	PCコンクリート HWL=54.60m LWL=50.60m 有効容量 500 m <sup>3</sup>	3,227 m <sup>3</sup> /日	△ (※レベル2要補強)	H26 (2014年)
11	来間配水池	来間71-2	1983	S.58	PCコンクリート HWL=53.60m LWL=51.00m 有効容量 100 m <sup>3</sup>	119 m <sup>3</sup> /日	○	H26 (2014年)
12	与並武岳配水池	比嘉988-3	1981	S.56	PCコンクリート HWL=122.00m LWL=109.00m 有効容量 1,000 m <sup>3</sup>	3,527 m <sup>3</sup> /日	○	H25 (2013年)
13	新城配水池	新城1124-2	2001	H.13	PCコンクリート HWL=87.00m LWL=82.00m 有効容量 400 m <sup>3</sup>	300 m <sup>3</sup> /日	○	
14	第3配水池	国仲397-7	1983	S.58	鉄筋コンクリート HWL=42.80m LWL=39.75m 有効容量 250 m <sup>3</sup>	1,600 m <sup>3</sup> /日	×	
15	第5配水池	池間添723-2	1993	H.5	PCコンクリート HWL=70.20m LWL=60.00m 有効容量 800 m <sup>3</sup>	1,270 m <sup>3</sup> /日	○	H26 (2014年)
16	牧山配水池	池間添923-20	2014	H.26	PCコンクリート HWL=89.50m LWL=82.50m 有効容量 1,300 m <sup>3</sup>	720 m <sup>3</sup> /日	○	
<b>配水池総容量</b>					17,100 m <sup>3</sup>	<b>配水池耐震施設率</b>	<b>94.56%</b>	
<b>日給水総量</b>					37,790 m <sup>3</sup> /日	<b>日給水耐震率</b>	<b>86.07%</b>	

※配水池耐震施設率(%)=(耐震対策の施されている配水池容量/配水池総容量)×100  
→(16,170(m<sup>3</sup>)/17,100(m<sup>3</sup>))×100=94.56(%)

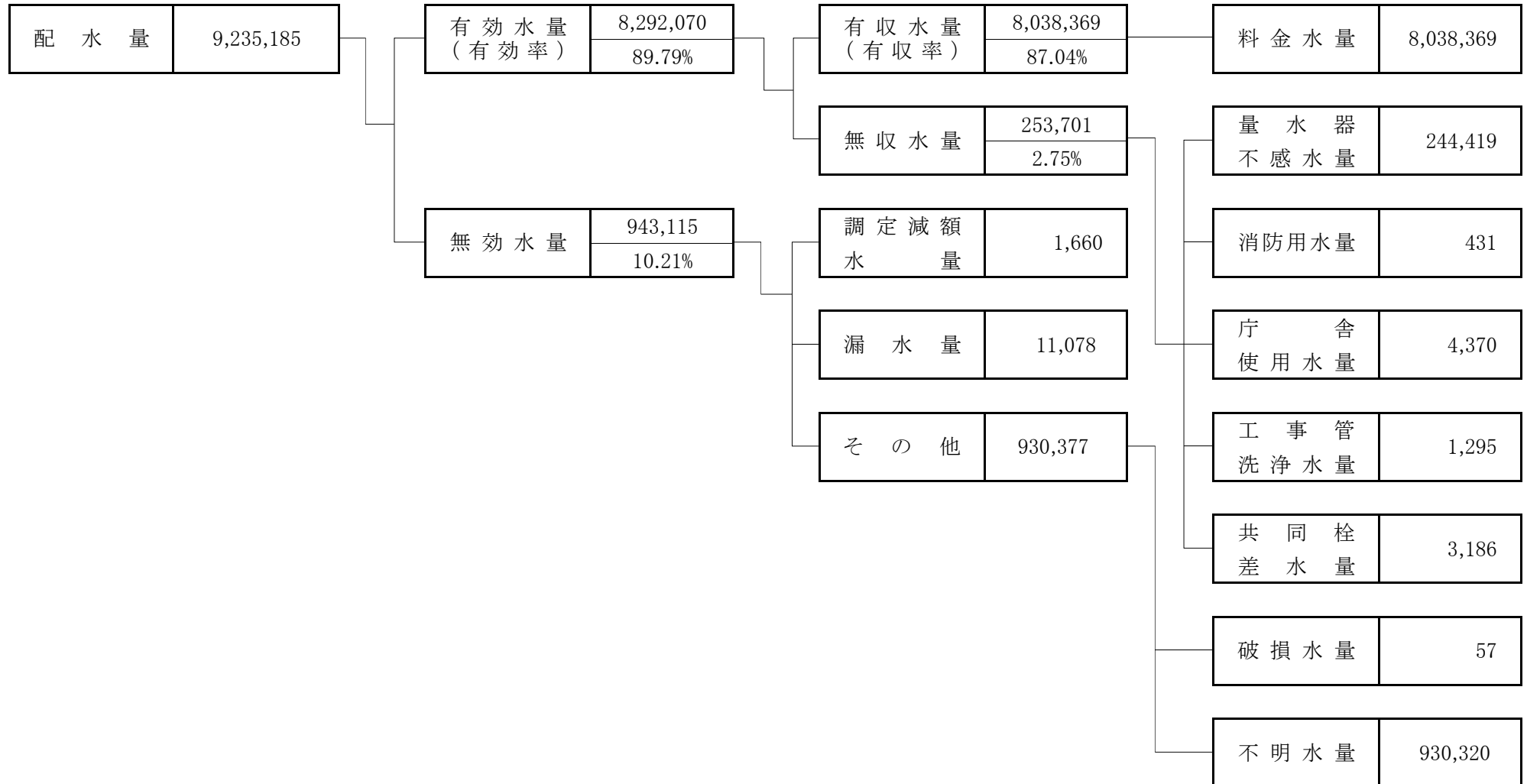
※日給水耐震率(%)=(耐震対策の施されている配水池日給水量/配水池総日給水量)×100  
→(32,525(m<sup>3</sup>/日)/37,790(m<sup>3</sup>/日))×100=86.07(%)

## 第4章 浄水統計

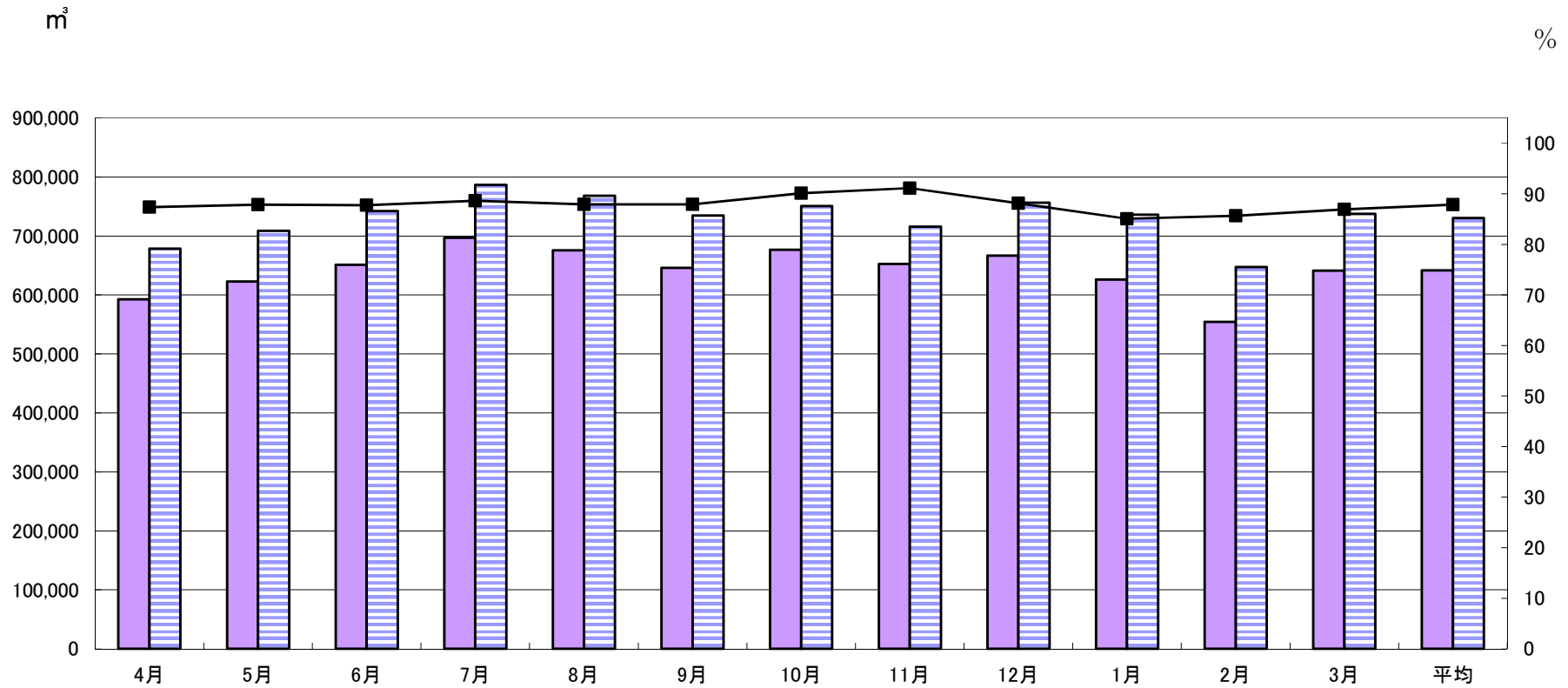
## 第4章 浄水統計

### 1. 配水量・有収水量分析

#### (1) 配水量の内訳 (単位:m<sup>3</sup>)

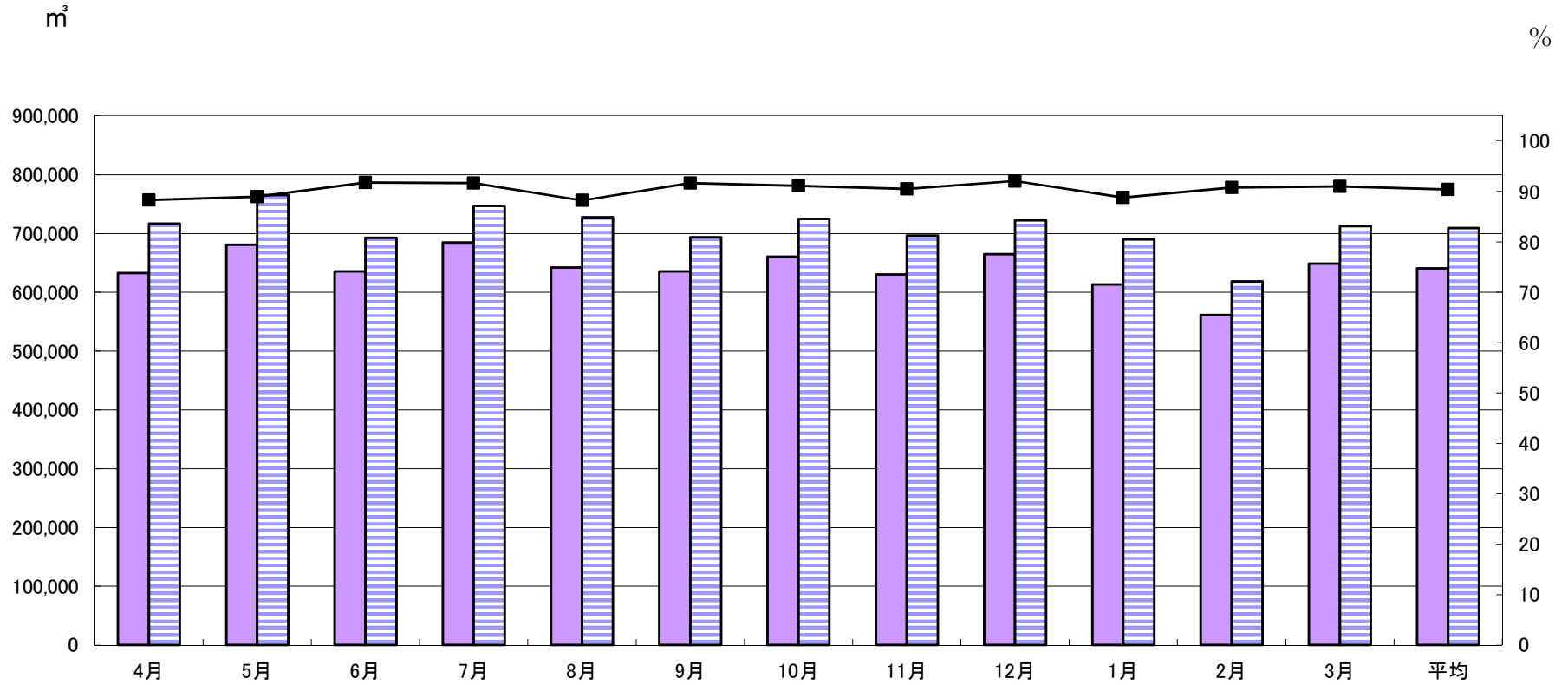


# 令和2年度



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
■有効水量	592,720	622,885	651,292	697,066	675,631	645,937	676,766	652,479	666,742	626,317	554,462	641,033	641,686
▨配水量	678,553	708,942	742,290	786,642	768,256	734,897	750,918	715,960	756,324	736,109	647,424	737,589	730,325
■有効率	87.35	87.86	87.74	88.61	87.94	87.89	90.13	91.13	88.16	85.08	85.64	86.91	87.86

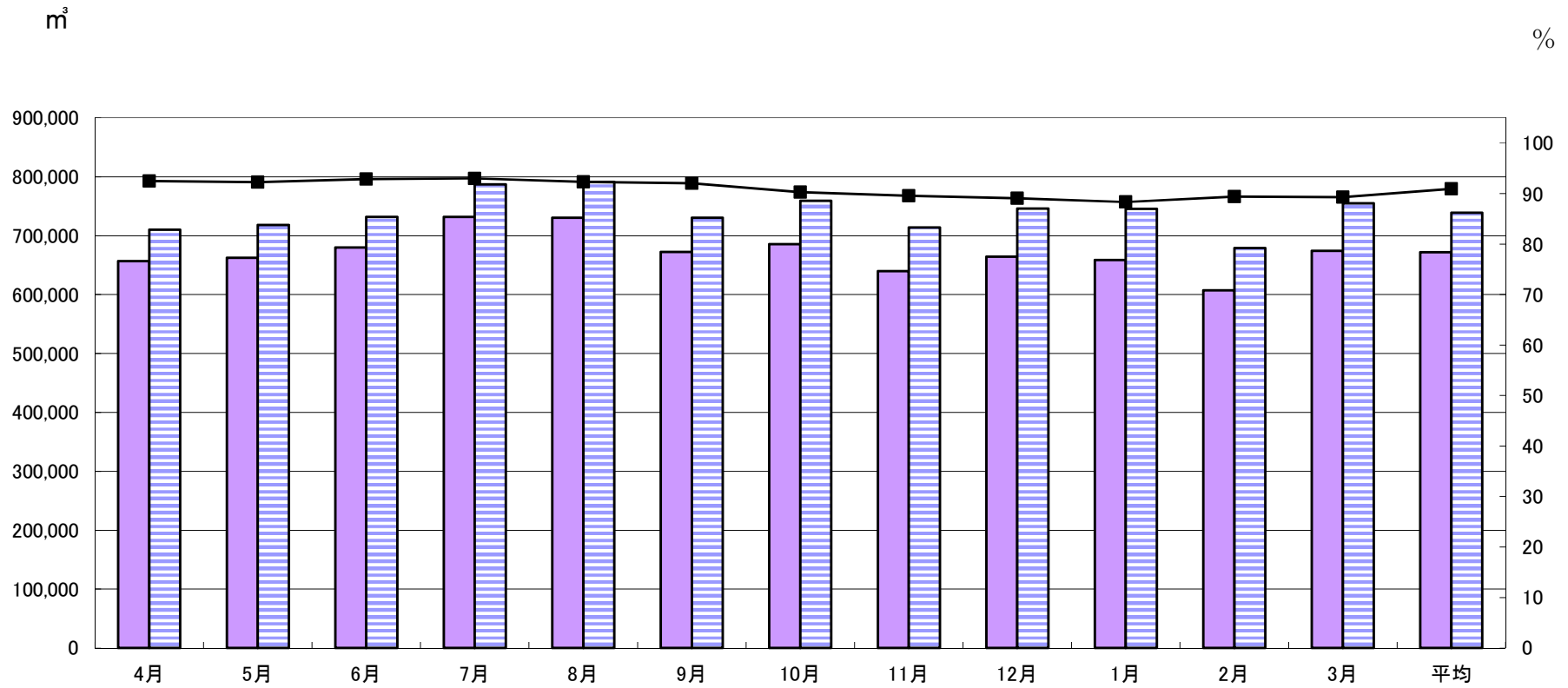
# 令和3年度



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
■ 有効水量	632,893	680,876	635,801	684,517	642,045	635,721	660,446	630,518	665,060	613,243	561,464	648,581	640,930
▨ 配水量	716,695	765,424	692,745	746,906	727,692	693,610	724,626	696,520	722,380	690,385	618,581	712,645	709,017
■ 有効率	88.31	88.95	91.78	91.65	88.23	91.65	91.14	90.52	92.07	88.83	90.77	91.01	90.40

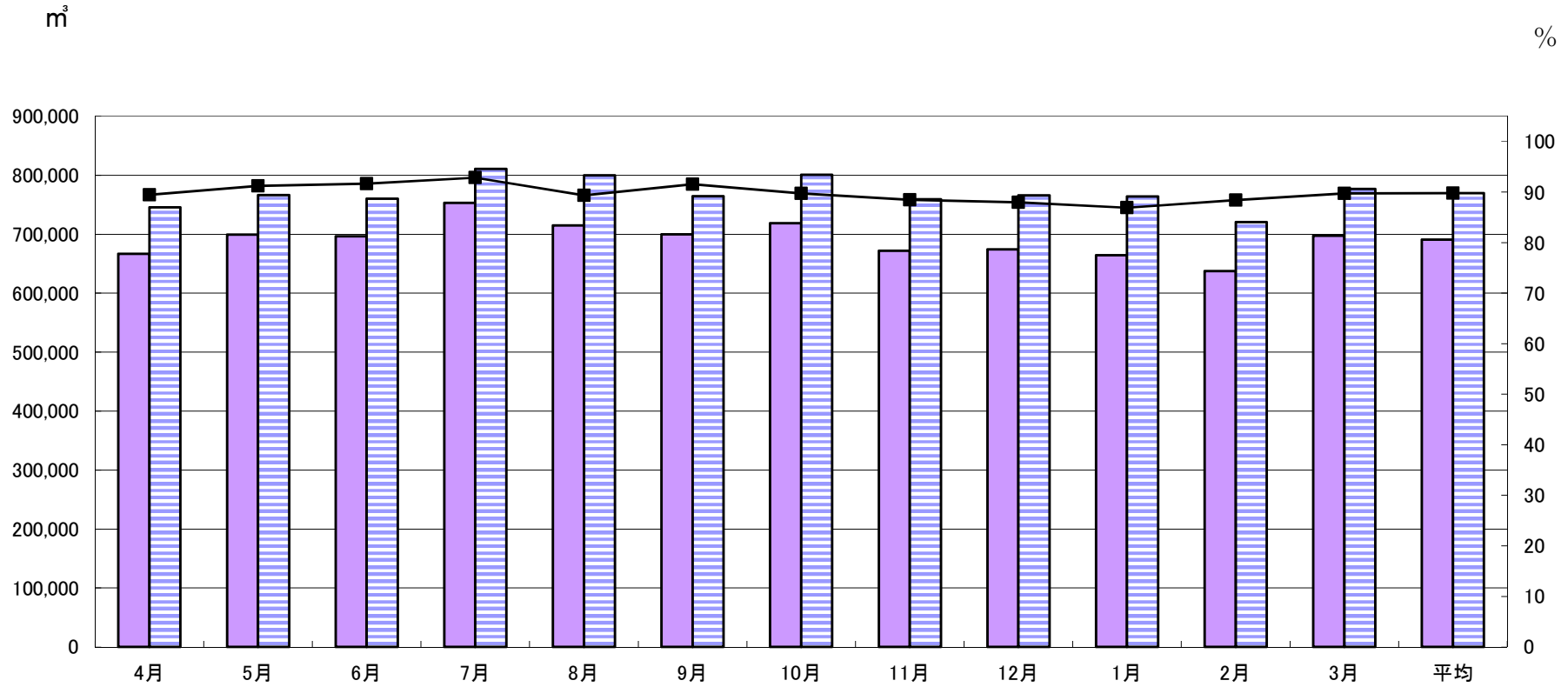


# 令和4年度



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
■ 有効水量	657,037	662,574	679,908	732,068	730,506	672,317	685,481	639,668	664,550	658,648	607,163	674,197	672,010
▨ 配水量	710,172	718,152	732,097	787,170	791,278	730,450	759,111	714,041	746,240	745,619	679,247	754,860	739,036
■ 有効率	92.52	92.26	92.87	93.00	92.32	92.04	90.30	89.58	89.05	88.34	89.39	89.31	90.93

# 令和5年度



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
■ 有効水量	666,930	699,143	696,611	752,940	714,677	699,770	718,617	671,950	674,065	664,153	637,441	697,433	691,006
▨ 配水量	745,361	766,289	760,099	810,774	799,774	764,519	800,938	759,357	766,067	764,231	720,793	776,983	769,599
■ 有効率	89.48	91.24	91.65	92.87	89.36	91.53	89.72	88.49	87.99	86.90	88.44	89.76	89.79

### 3. 系統別配水量

(単位: m<sup>3</sup>)

系統 月別	袖山浄水場系						加治道浄水場系			伊良部 浄水場系	合計	一日最大配水量			一日平均配水量			
	市内			東部地区	北部地区	袖山浄 水場計	南部地区	北部地区	加治道浄 水場計	伊良部 浄水場計		袖山 浄水場	加治道 浄水場	伊良部 浄水場	袖山 浄水場	加治道 浄水場	伊良部 浄水場	計
	市街地	高台	計															
令和5年 4月	284,475	147,326	431,801	165,343	74,237	671,381	37,904	36,076	73,980		745,361	23,441	2,602		22,379	2,466		24,845
5月	285,630	150,145	435,775	172,979	78,311	687,065	41,760	37,464	79,224		766,289	23,869	2,799		22,163	2,556		24,719
6月	283,508	146,996	430,504	169,347	80,191	680,042	42,802	37,255	80,057		760,099	24,733	2,896		22,668	2,669		25,337
7月	301,586	153,660	455,246	198,063	83,585	736,894	34,438	39,442	73,880		810,774	25,592	3,040		23,771	2,383		26,154
8月	303,286	151,290	454,576	190,156	82,029	726,761	34,591	38,422	73,013		799,774	25,141	2,870		23,444	2,355		25,799
9月	289,537	145,913	435,450	172,962	79,991	688,403	41,036	35,080	76,116		764,519	24,125	2,674		22,947	2,537		25,484
10月	306,506	150,614	457,120	180,441	83,626	721,187	42,870	36,881	79,751		800,938	24,220	2,733		23,264	2,573		25,837
11月	288,444	145,027	433,471	170,456	79,572	683,499	40,039	35,819	75,858		759,357	23,331	2,700		22,783	2,529		25,312
12月	289,879	152,811	442,690	170,018	79,761	692,469	37,550	36,048	73,598		766,067	25,006	2,715		22,338	2,374		24,712
令和6年 1月	286,400	155,131	441,531	165,897	79,831	687,259	39,500	37,472	76,972		764,231	23,244	2,642		22,170	2,483		24,653
2月	269,866	148,664	418,530	154,387	76,064	648,981	36,451	35,361	71,812		720,793	23,331	2,583		22,379	2,476		24,855
3月	294,608	159,603	454,211	170,707	80,370	705,288	35,925	35,770	71,695		776,983	23,579	2,526		22,751	2,313		25,064
計	3,483,725	1,807,180	5,290,905	2,080,756	957,568	8,329,229	464,866	441,090	905,956		9,235,185							
月平均	290,310	150,598	440,909	173,396	79,797	694,102	38,739	36,758	75,496		769,599							
日平均	9,518	4,938	14,456	5,685	2,616	22,757	1,270	1,205	2,475		25,233							

4. 浄水場別稼働状況

区分 (能力) 月別	袖山浄水場 (29,961 m <sup>3</sup> / 日)			加治道浄水場 (4,044 m <sup>3</sup> / 日)			伊良部浄水場 (休止)			合計 (34,005 m <sup>3</sup> / 日)		
	取水量	日最大配水量	稼働率	取水量	日最大配水量	稼働率	取水量	日最大配水量	稼働率	取水量	日最大配水量	稼働率
令和5年4月	690,660	23,441	78.2	78,896	2,602	64.3				769,556	25,921	76.2
5	717,254	23,869	79.7	83,851	2,799	69.2				801,105	26,441	77.8
6	715,906	24,733	82.6	84,896	2,896	71.6				800,802	27,568	81.1
7	783,708	25,592	85.4	72,116	3,040	75.2				855,824	27,885	82.0
8	760,870	25,141	83.9	77,370	2,870	71.0				838,240	27,403	80.6
9	714,869	24,125	80.5	80,652	2,674	66.1				795,521	26,795	78.8
10	758,749	24,220	80.8	84,547	2,733	67.6				843,296	26,827	78.9
11	715,667	23,331	77.9	82,037	2,700	66.8				797,704	25,904	76.2
12	717,790	25,006	83.5	82,915	2,715	67.1				800,705	27,642	81.3
令和6年1月	712,684	23,244	77.6	89,394	2,642	65.3				802,078	25,691	75.6
2	676,744	23,331	77.9	106,651	2,583	63.9				783,395	25,911	76.2
3	741,604	23,579	78.7	76,037	2,526	62.5				817,641	26,001	76.5
計	8,706,505	289,612		999,362	32,780					9,705,867	319,989	
平均	725,542	24,134	80.6	83,280	2,732	67.5				808,822	26,666	78.4

## 5. 電力消費量

単位:Kw

種別 月別	水源地											浄水場			白川田 貯水池	総合計
	白川田	袖山	高野	西底原	大野	底原	ニヤーツ	添道	東添道	袖山第2	合計	袖山	加治道	合計		
令和5年4月	107,706	8,059	11,114	7,783	6,274	12,475	1,176	2,977	11,744	0	169,308	151,302	50,380	201,682	6,114	377,104
5	95,488	12,280	12,678	11,767	6,726	17,762	2,916	6,099	18,551	0	184,267	150,398	50,034	200,432	2,452	387,151
6	73,464	18,482	13,593	15,496	7,270	24,212	12,864	5,713	13,644	0	184,738	155,955	53,384	209,339	16,107	410,184
7	55,325	20,617	18,102	18,425	9,677	26,213	7,304	7,179	20,646	211	183,699	157,257	54,356	211,613	19,514	414,826
8	56,030	192,700	18,910	24,094	6,892	36,416	23,153	2,035	27,784	2,917	390,931	175,484	48,971	224,455	20,033	635,419
9	119,455	804	7,943	4,114	8,559	7,227	8,117	668	9,578	3,212	169,677	168,703	52,506	221,209	17,791	408,677
10	121,947	2,163	12,461	2,761	8,714	1,767	1,299	585	2,226	90	154,013	153,562	52,526	206,088	17,457	377,558
11	107,763	8,647	5,840	11,252	2,296	17,333	3,689	534	13,752	103	171,209	154,847	54,372	209,219	20,315	400,743
12	89,026	16,720	297	13,967	133	31,100	1,050	490	23,258	83	176,124	145,497	51,190	196,687	17,665	390,476
令和6年1月	88,677	17,850	814	17,032	797	28,415	13,768	508	22,823	101	190,785	145,559	51,618	197,177	13,438	401,400
2	96,369	11,697	2,270	8,737	1,744	18,389	3,552	510	17,356	81	160,705	144,144	54,222	198,366	17,984	377,055
3	93,582	10,197	1,467	10,644	145	15,411	11,548	444	13,272	170	156,880	135,850	56,644	192,494	17,714	367,088
計	1,104,832	320,216	105,489	146,072	59,227	236,720	90,436	27,742	194,634	6,968	2,292,336	1,838,558	630,203	2,468,761	186,584	4,947,681
月平均	92,069	26,685	8,791	12,173	4,936	19,727	7,536	2,312	16,220	581	191,028	153,213	52,517	205,730	15,549	412,307
日平均	3,019	875	288	399	162	647	247	76	532	19	6,263	5,023	1,722	6,745	510	13,518

電力消費量（伊良部）

単位：Kw

種別 月別	各 水 源 地										浄水場	第3配水池	第5配水池	月 計
	3号井戸	4号井戸	5号井戸	6号井戸	7号井戸	8号井戸	9号井戸	10号井戸	11号井戸	2号井戸				
令和5年4月												58	58	116
5												55	52	107
6												59	57	116
7												53	59	112
8												56	68	124
9	伊良部浄水場休止に伴い、2号～11号井戸休止中											56	68	124
10												56	63	119
11												55	56	111
12												55	56	111
令和6年1月												63	60	123
2												52	51	103
3												54	54	108
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	672	702	1,374

## 6. 次亜塩素酸ソーダ消費量

単位: Kg

種別 月別	袖山浄水場			加治道浄水場			伊良部浄水場			合計	備考
	前塩素	後塩素	計	前塩素	後塩素	計	前塩素	後塩素	計		
令和5年4月		29,402	29,402		4,504	4,504				33,906	
5		28,552	28,552		4,817	4,817				33,369	
6		28,309	28,309		4,758	4,758				33,067	
7		31,570	31,570		4,201	4,201				35,771	
8		33,970	33,970		4,458	4,458				38,428	
9		28,213	28,213		4,095	4,095				32,308	
10		29,613	29,613		4,293	4,293				33,906	
11		28,917	28,917		4,056	4,056				32,973	
12		27,767	27,767		3,866	3,866				31,633	
令和6年1月		28,079	28,079		4,036	4,036				32,115	
2		25,910	25,910		3,808	3,808				29,718	
3		26,623	26,623		3,763	3,763				30,386	
計		346,925	346,925		50,655	50,655				397,580	
月平均		28,910	28,910		4,221	4,221				33,132	
日平均		947.9	947.9		138.4	138.4				1,086.3	

浄水場薬品量 (伊良部浄水場)

単位 (Kg)

種別 月別	フロコン285	硫酸銅	液体苛性ソーダ	クエン酸	次亜塩素酸ソーダ (12%)	濃硫酸(98%)	備考	
令和5年4月								
5								
6								
7								
8	H27より伊良部浄水場休止中							
9								
10								
11								
12								
令和6年1月								
2								
3								
計								



## 7. 燃料消費量

単位: ℓ

種別 月別	水源地								白川田 貯水池	浄水場			総合計
	白川田	袖山	高野	添道	東添道	底原	ニヤーツ	合計		袖山	加治道	合計	
令和5年4月								0				0	0
5								0				0	0
6								0				0	0
7								0				0	0
8	350							350				0	350
9								0				0	0
10								0				0	0
11								0				0	0
12								0				0	0
令和6年1月								0				0	0
2								0				0	0
3								0				0	0
計	350	0	0	0	0	0	0	350	0	0	0	0	350
月平均	29	0	0	0	0	0	0	29	0	0	0	0	29
日平均	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

8. 原浄水水質試験成績

採水位置			原水						
区分	項目	水質基準値	単位	白川田水源地	袖山水源地	西底原水源地	高野水源地	加治道水源地	大野水源地
一般細菌	100個/ml以下	個/ml		12	0	1	1	10	2
大腸菌	検出されないこと			検出回数:6回/24回	検出回数:0回/24回	検出回数:2回/24回	検出回数:1回/24回	検出回数:1回/24回	検出回数:6回/24回
カドミウム及びその化合物	0.003mg/l以下	mg/l		0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
水銀及びその化合物	0.0005mg/l以下	〃		0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
セレン及びその化合物	0.01mg/l以下	〃		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
鉛及びその化合物	0.01mg/l以下	〃		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ヒ素及びその化合物	0.01mg/l以下	〃		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
六価クロム化合物	0.05mg/l以下	〃		0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
亜硝酸態窒素	0.04mg/l以下	〃		0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/l以下	〃		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l以下	〃		3.01	3.49	3.97	2.64	3.60	3.25
フッ素及びその化合物	0.8mg/l以下	〃		0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満
ホウ素及びその化合物	1.0mg/l以下	〃		0.020	0.020	0.018	0.030	0.019	0.036
四塩化炭素	0.002mg/l以下	〃		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
1,4-ジオキサン	0.05mg/l以下	〃		0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
シス-1,2-シクロエチレン及びトランス-1,2-シクロエチレン	0.04mg/l以下	〃		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
ジクロロメタン	0.02mg/l以下	〃		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
テトラクロロエチレン	0.01mg/l以下	〃		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
トリクロロエチレン	0.01mg/l以下	〃		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
ベンゼン	0.01mg/l以下	〃		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
塩素酸	0.6mg/l以下	〃							
クロロ酢酸	0.02mg/l以下	〃							
クロロホルム	0.06mg/l以下	〃							
ジクロロ酢酸	0.03mg/l以下	〃							
ジブromクロロメタン	0.1mg/l以下	〃							
臭素酸	0.01mg/l以下	〃							
総トリハロメタン	0.1mg/l以下	〃							
トリクロロ酢酸	0.3mg/l以下	〃							
ブromジクロロメタン	0.03mg/l以下	〃							
ブromホルム	0.09mg/l以下	〃							
ホルムアルデヒド	0.08mg/l以下	〃							
亜鉛及びその化合物	1.0mg/l以下	〃		0.01未満	0.01未満	0.13	0.01未満	0.01未満	0.01未満
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/l以下	〃		0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
鉄及びその化合物	0.3mg/l以下	〃		0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
銅及びその化合物	1.0mg/l以下	〃		0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
ナトリウム及びその化合物	200mg/l以下	〃		35.3	17.8	16.9	25.1	27.6	31.1
マンガン及びその化合物	0.05mg/l以下	〃		0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
塩化物イオン	200mg/l以下	〃		55.2	30.0	29.0	38.2	31.6	50.1
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/l以下	〃		277	209	226	230	232	249
蒸発残留物	500mg/l以下	〃		429	334	359	379	357	408
陰イオン界面活性剤	0.2mg/l以下	〃		0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
ジェオスミン	0.00001mg/l以下	〃		0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
2-メチルイソホルネオール	0.00001mg/l以下	〃		0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
非イオン界面活性剤	0.02mg/l以下	〃		0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
フェノール類	0.005mg/l以下	〃		0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/l以下	〃		0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満
pH値	5.8以上8.6以下			7.2	7.3	7.3	7.4	7.3	7.3
味	異常でないこと			—	—	—	—	—	—
臭気	異常でないこと			異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
色度	5度以下	度		0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
濁度	2度以下	度		0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満

原 浄 水 水 質 試 験 成 績

採 水 位 置			原 水							
区 分	項 目	水 質 基 準 値	単 位	山 川 水 源 地	底 原 水 源 地	ニ ャ ー ツ 水 源 地	加 治 道 西 水 源 地	※ 添 道 水 源 地	東 添 道 水 源 地	袖 山 第 二 水 源 地
一 般 細 菌	100個/ml 以下	個/ml		132	3	7	1	0	2	9
大 腸 菌	検出されないこと			検出回数:14回/24回	検出回数:0回/24回	検出回数:0回/24回	検出回数:1回/24回	検出回数:0回/7回	検出回数:1回/24回	検出回数:1回/18回
カドミウム及びその化合物	0.003mg/l 以下	mg/l		0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	-	0.0003未満	0.0003未満
水 銀 及 び 其 の 化 合 物	0.0005mg/l 以下	"		0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	-	0.00005未満	0.00005未満
セレン及びその化合物	0.01mg/l 以下	"		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	-	0.001未満	0.001未満
鉛 及 び 其 の 化 合 物	0.01mg/l 以下	"		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	-	0.001未満	0.001未満
ヒ素及びその化合物	0.01mg/l 以下	"		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	-	0.001未満	0.001未満
六 価 ク ロ ム 化 合 物	0.05mg/l 以下	"		0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	-	0.002未満	0.002未満
亜 硝 酸 態 窒 素	0.04mg/l 以下	"		0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	-	0.004未満	0.004未満
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/l 以下	"		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	-	0.001未満	0.001未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l 以下	"		3.98	4.18	4.06	3.84	4.57	2.44	3.40
フッ素及びその化合物	0.8mg/l 以下	"		0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	-	0.05未満	0.05未満
ホウ素及びその化合物	1.0mg/l 以下	"		0.02	0.02	0.02	0.02	-	0.02	0.02
四 塩 化 炭 素	0.002mg/l 以下	"		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	-	0.0001未満	0.0001未満
1,4- ジ オ キ サ ン	0.05mg/l 以下	"		0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	-	0.005未満	0.005未満
シス-1,2-シクロエチレン及び トランス-1,2-シクロエチレン	0.04mg/l 以下	"		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	-	0.0001未満	0.0001未満
ジ ク ロ ロ メ タ ン	0.02mg/l 以下	"		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	-	0.0001未満	0.0001未満
テトラクロロエチレン	0.01mg/l 以下	"		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	-	0.0001未満	0.0001未満
トリクロロエチレン	0.01mg/l 以下	"		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	-	0.0001未満	0.0001未満
ベンゼン	0.01mg/l 以下	"		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	-	0.0001未満	0.0001未満
塩 素 酸	0.6mg/l 以下	"								
ク ロ ロ 酢 酸	0.02mg/l 以下	"								
ク ロ ロ ホ ル ム	0.06mg/l 以下	"								
ジ ク ロ ロ 酢 酸	0.03mg/l 以下	"								
ジプロモクロロメタン	0.1mg/l 以下	"								
臭 素 酸	0.01mg/l 以下	"								
総トリハロメタン	0.1mg/l 以下	"								
トリクロロ酢酸	0.3mg/l 以下	"								
プロモジクロロメタン	0.03mg/l 以下	"								
ブ ロ モ ホ ル ム	0.09mg/l 以下	"								
ホルムアルデヒド	0.08mg/l 以下	"								
亜鉛及びその化合物	1.0mg/l 以下	"		0.01未満	0.01	0.010	0.01未満	-	0.01未満	0.010
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/l 以下	"		0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	-	0.01未満	0.01未満
鉄 及 び 其 の 化 合 物	0.3mg/l 以下	"		0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	-	0.03未満	0.03未満
銅 及 び 其 の 化 合 物	1.0mg/l 以下	"		0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	-	0.01未満	0.01未満
ナトリウム及びその化合物	200mg/l 以下	"		23.1	16.8	19.2	18.0	26.3	23.3	20.5
マンガン及びその化合物	0.05mg/l 以下	"		0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	-	0.005未満	0.005未満
塩 化 物 イ オ ン	200mg/l 以下	"		42.1	29.4	32.0	33.0	41.3	44.4	29.1
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/l 以下	"		243	219	224	253	274	260	224
蒸 発 残 留 物	500mg/l 以下	"		392	361	354	394	405	399	328
陰イオン界面活性剤	0.2mg/l 以下	"		0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	-	0.02未満	0.02未満
ジ エ オ ス ミ ン	0.00001mg/l 以下	"		0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	-	0.000001未満	0.000001未満
2-メチルイソホルネオール	0.00001mg/l 以下	"		0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	-	0.000001未満	0.000001未満
非イオン界面活性剤	0.02mg/l 以下	"		0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	-	0.002未満	0.002未満
フ ェ ノ ー ル 類	0.005mg/l 以下	"		0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	-	0.0005未満	0.0005未満
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/l 以下	"		0.2	0.3	0.2未満	0.2未満	-	0.2未満	0.2未満
p H 値	5.8以上8.6以下			7.3	7.4	7.6	6.9	7.3	7.2	7.4
味	異常でないこと			——	——	——	——	——	——	——
臭 気	異常でないこと			異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	-	異常なし	異常なし
色 度	5度以下	度		0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5	0.5未満	0.5未満	0.5未満
濁 度	2度以下	度		0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.4	0.2未満	0.2未満	0.2未満

※添道水源地について、取水設備不具合のため、一部検査項目について取水及び検査不可

原 浄 水 水 質 試 験 成 績

区 分		採 水 位 置		浄 水		
		水 質 基 準 値	単 位	袖山浄水場系池間地区給水栓	加治道浄水場系保良地区給水栓	袖山浄水場系伊良部地区給水栓
一 般 細 菌	100個/ml 以下	個/ml	0	0	0	
大 腸 菌	検出されないこと		検出回数 0回/12回	検出回数 0回/12回	検出回数 0回/12回	
カドミウム及びその化合物	0.003mg/l 以下	mg/l	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	
水 銀 及 び 其 の 化 合 物	0.0005mg/l 以下	〃	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	
セレン及びその化合物	0.01mg/l 以下	〃	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
鉛 及 び 其 の 化 合 物	0.01mg/l 以下	〃	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
ヒ素及びその化合物	0.01mg/l 以下	〃	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
六 価 ク ロ ム 化 合 物	0.05mg/l 以下	〃	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
亜 硝 酸 態 窒 素	0.04mg/l 以下	〃	0.004未満	0.004未満	0.004未満	
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/l 以下	〃	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l 以下	〃	3.43	3.83	3.42	
フッ素及びその化合物	0.8mg/l 以下	〃	0.05未満	0.05未満	0.05未満	
ホウ素及びその化合物	1.0mg/l 以下	〃	0.02	0.02	0.02	
四 塩 化 炭 素	0.002mg/l 以下	〃	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	
1,4- ジ オ キ サ ン	0.05mg/l 以下	〃	0.005未満	0.005未満	0.005未満	
シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l 以下	〃	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	
ジ ク ロ ロ メ タ ン	0.02mg/l 以下	〃	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	
テトラクロロエチレン	0.01mg/l 以下	〃	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	
トリクロロエチレン	0.01mg/l 以下	〃	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	
ベンゼン	0.01mg/l 以下	〃	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	
塩 素 酸	0.6mg/l 以下	〃	0.06未満	0.06未満	0.06未満	
ク ロ ロ 酢 酸	0.02mg/l 以下	〃	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
ク ロ ロ ホ ル ム	0.06mg/l 以下	〃	0.0001	0.0002	0.0001未満	
ジ ク ロ ロ 酢 酸	0.03mg/l 以下	〃	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
ジブromクロロメタン	0.1mg/l 以下	〃	0.0028	0.0030	0.0025	
臭 素 酸	0.01mg/l 以下	〃	0.0005未満	0.0005未満	0.0009	
総 トリハロメタン	0.1mg/l 以下	〃	0.010	0.009	0.008	
ト リ ク ロ ロ 酢 酸	0.3mg/l 以下	〃	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
ブ ロ モ ジ ク ロ ロ メ タ ン	0.03mg/l 以下	〃	0.0006	0.0007	0.0005	
ブ ロ モ ホ ル ム	0.09mg/l 以下	〃	0.0064	0.0054	0.0052	
ホルムアルデヒド	0.08mg/l 以下	〃	0.005未満	0.005未満	0.005未満	
亜鉛及びその化合物	1.0mg/l 以下	〃	0.01未満	0.01未満	0.01未満	
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/l 以下	〃	0.02	0.01未満	0.01未満	
鉄 及 び 其 の 化 合 物	0.3mg/l 以下	〃	0.03未満	0.03未満	0.03未満	
銅 及 び 其 の 化 合 物	1.0mg/l 以下	〃	0.01未満	0.01未満	0.01未満	
ナトリウム及びその化合物	200mg/l 以下	〃	87.3	72.6	86.6	
マンガン及びその化合物	0.05mg/l 以下	〃	0.005未満	0.005未満	0.005未満	
塩 化 物 イ オ ン	200mg/l 以下	〃	46.7	33.1	46.6	
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/l 以下	〃	115	109	113	
蒸 発 残 留 物	500mg/l 以下	〃	364	321	364	
陰 イオン界面活性剤	0.2mg/l 以下	〃	0.02未満	0.02未満	0.02未満	
ジ エ オ ス ミ ン	0.00001mg/l 以下	〃	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	
2-メチルイソホルネオール	0.00001mg/l 以下	〃	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	
非 イオン界面活性剤	0.02mg/l 以下	〃	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
フ ェ ノ ー ル 類	0.005mg/l 以下	〃	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/l 以下	〃	0.2未満	0.2未満	0.2未満	
p H 値	5.8以上8.6以下		8.2	7.9	8.1	
味	異常でないこと		異常なし	異常なし	異常なし	
臭	異常でないこと		異常なし	異常なし	異常なし	
色 度	5度以下	度	0.5未満	0.5未満	0.5未満	
濁 度	2度以下	度	0.2未満	0.2未満	0.2未満	

## 9. 浄水水質の推移

年 度	袖 山 浄 水								加 治 道 浄 水							
	硝酸態及亜硝酸態窒素	総トリハロメタン	塩素イオン	総 硬 度	蒸 発 残 留 物	有機物等	p H 値	濁 度	硝酸態及亜硝酸態窒素	総トリハロメタン	塩素イオン	総 硬 度	蒸 発 残 留 物	有機物等	p H 値	濁 度
15	5.09	0.0120	35.1	99	337	0.9	7.9	0.1未満	5.40	0.0079	34.0	116	305	1.0	7.7	0.1未満
16	4.95	0.012	44.9	112	377	0.6	7.1	0.1未満	5.59	0.0093	41.3	107	330	0.7	7.1	0.1未満
17	4.96	0.010	82.3	104	392	0.2	7.6	0.1未満	5.78	0.0052	58.8	108	317	0.2	7.7	0.1未満
18	4.81	0.0130	88.6	110	428	0.2	7.7	0.1未満	5.74	0.0059	59.2	105	333	0.1	7.7	0.1未満
19	4.89	0.013	79.9	110	413	0.2	7.6	0.1未満	5.91	0.0074	55.6	115	333	0.2	7.6	0.1未満
20	4.78	0.0110	67.0	105	394	0.1	7.5	0.1未満	5.63	0.0076	49.0	107	324	0.1	7.7	0.1未満
21	5.01	0.012	61.2	98	371	0.1	7.6	0.1未満	5.68	0.0050	44.1	112	319	0.1	7.7	0.1未満
22	4.93	0.014	64.8	97	358	0.1	7.5	0.1未満	5.62	0.0051	39.0	113	311	0.1未満	7.7	0.1未満
23	4.68	0.015	57.5	92	360	0.1	7.5	0.1未満	5.34	0.0076	36.1	113	302	0.1未満	7.6	0.1未満
24	4.64	0.019	51.5	96	370	0.1	7.4	0.1未満	5.16	0.0082	34.6	119	301	0.1	7.5	0.1未満
25	4.58	0.011	52.5	101	376	0.1	7.3	0.1未満	4.86	0.0091	35.1	120	309	0.1未満	7.3	0.1未満
26	4.60	0.012	53.5	97	369	0.1	7.5	0.1未満	4.76	0.0103	38.0	125	319	0.1未満	7.4	0.1未満
27	4.61	0.010	57.1	105	387	0.1	7.9	0.1未満	4.85	0.009	42.2	124	329	0.1未満	7.6	0.1未満
28	4.68	0.014	54.7	97	347	0.2	7.8	0.1未満	4.68	0.0105	41.2	122	314	0.1未満	7.6	0.1未満
29	4.84	0.013	52.9	105	374	0.2	7.8	0.1未満	4.56	0.0123	41.4	124	329	0.1	7.6	0.1未満
30	4.22	0.014	50.7	111	380	0.2	7.9	0.1未満	4.01	0.0095	37.1	132	324	0.2	7.6	0.1未満
R1	4.19	0.014	53.7	126	403	0.1	7.9	0.1未満	4.56	0.0100	40.0	107	319	0.1	7.8	0.1未満
2	3.94	0.0120	56.5	125	382	0.2	8.0	0.1未満	4.29	0.0110	40.5	115	318	0.2	7.9	0.1未満
3	3.82	0.0110	57.0	113	376	0.2	8.0	0.1未満	4.24	0.0150	40.1	114	324	0.2	7.8	0.1未満
4	3.59	0.0110	58.8	113	386	0.2	8.0	0.1未満	4.01	0.0090	34.1	113	312	0.1	7.9	0.1未満
5	3.43	0.0100	46.7	115	364	0.2未満	8.1	0.1未満	3.83	0.0090	33.1	109	321	0.2未満	7.9	0.1未満

## **第 5 章 工事施工状況**

## 第5章 工事施工状況

### 1. 月別、地区別給水装置工事施工状況

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

種 別 地区別 年月	新 設						増 設						改 造						合計
	平良	城辺	下地	上野	伊良部	計	平良	城辺	下地	上野	伊良部	計	平良	城辺	下地	上野	伊良部	計	
令和5年4月	12	3	3	2	1	21	16	1	0	0	0	17	4	0	0	1	0	5	43
5	15	3	2	3	4	27	10	1	1	0	1	13	5	0	0	0	0	5	45
6	15	0	6	1	3	25	7	0	2	3	3	15	2	0	0	0	0	2	42
7	27	0	2	1	1	31	6	1	3	1	0	11	4	0	1	0	0	5	47
8	12	3	4	1	1	21	9	0	1	1	0	11	1	0	0	0	0	1	33
9	19	1	1	1	4	26	11	1	1	1	3	17	4	0	0	0	0	4	47
10	15	1	4	2	2	24	10	0	0	0	3	13	1	0	0	0	1	2	39
11	22	0	5	1	4	32	6	2	1	1	1	11	8	1	0	0	0	9	52
12	12	0	5	0	0	17	7	0	2	2	0	11	3	2	1	0	0	6	34
令和6年1月	13	1	0	0	1	15	4	0	0	0	2	6	2	0	1	0	0	3	24
2	12	3	3	0	2	20	11	1	10	0	0	22	2	0	0	0	1	3	45
3	18	1	2	0	3	24	12	3	4	0	0	19	3	1	1	0	0	5	48
計	192	16	37	12	26	283	109	10	25	9	13	166	39	4	4	1	2	50	499

2. 給水装置停止、開始、量水器取替状況

(滞納停止、開始含む)

種 別 地区別 年月	給 水 停 止						給 水 開 始						量 水 器 取 替					
	平良	城辺	下地	上野	伊良部	計	平良	城辺	下地	上野	伊良部	計	平良	城辺	下地	上野	伊良部	計
令和5年4月	130	10	6	7	3	156	170	7	4	6	8	195	13	0	2	2	10	27
5	79	11	6	8	12	116	83	6	6	2	7	104	357	0	0	0	0	357
6	78	13	10	3	8	112	83	11	5	6	3	108	368	0	0	0	0	368
7	51	7	8	6	6	78	59	11	10	6	8	94	494	0	0	0	0	494
8	59	12	6	5	11	93	65	7	9	5	10	96	353	0	0	0	0	353
9	62	4	6	3	6	81	73	5	5	9	19	111	409	0	0	0	0	409
10	107	11	5	6	8	137	71	7	10	7	7	102	423	0	0	0	0	423
11	71	12	3	6	10	102	103	14	4	4	4	129	0	0	112	91	0	203
12	67	5	5	4	11	92	73	11	6	6	16	112	0	0	0	0	0	0
令和6年1月	55	12	4	4	11	86	58	10	5	5	9	87	0	134	0	0	0	134
2	84	12	4	4	5	109	62	11	4	6	8	91	48	3	2	7	5	65
3	108	6	6	10	16	146	118	8	2	4	13	145	71	12	6	11	10	110
計	951	115	69	66	107	1,308	1,018	108	70	66	112	1,374	2,536	149	122	111	25	2,943
月平均	79.3	9.6	5.8	5.5	8.9	109.0	84.8	9.0	5.8	5.5	9.3	114.5	211.3	12.4	10.2	9.3	2.1	245.3
日平均	2.6	0.3	0.2	0.2	0.3	3.6	2.8	0.3	0.2	0.2	0.3	3.8	6.9	0.4	0.3	0.3	0.1	8.0



### 3. 配水施設修理状況

地区別 種別 月別	平良地区				城辺地区				下地地区				上野地区				伊良部地区				計
	铸铁管	鋼管	塩ビ管	弁栓類	铸铁管	鋼管	塩ビ管	弁栓類	铸铁管	鋼管	塩ビ管	弁栓類	铸铁管	鋼管	塩ビ管	弁栓類	铸铁管	鋼管	塩ビ管	弁栓類	
令和5年4月							2														2
5			1				1				3				1						6
6	1						2				1										4
7											2										2
8																					0
9																					0
10							1														1
11			1																		1
12			1							1					1						3
令和6年1月							1														1
2			2								1								1		4
3			1												1						2
計	1	0	6	0	0	0	7	0	0	1	7	0	0	0	3	0	0	0	1	0	26
合計	7				7				8				3				1				
月平均	0.58				0.58				0.67				0.25				0.08				
日平均	0.02				0.02				0.02				0.01				0.00				

#### 4. 工 事

##### (1) 国庫補助事業(工事契約)

工 事 名	内 容		着工年月日	竣工年月日	請負金額(円)
	口径(mm)	延長(m)			
R4宮古島駐屯地等周辺水道整備助成事業 袖山硬度低減化施設更新工事(第2期)(継続)			令和5年2月1日	令和6年2月16日	352,000,000
R4宮古島駐屯地等周辺水道整備助成事業 友利配水池送水管布設工事(繰越)	GX φ 200	1764.16	令和4年10月8日	令和5年8月31日	138,875,000
R4宮古島駐屯地等周辺水道整備助成事業 野原第二配水池築造工事(造成・管路)(繰越)	GX φ 350	151.22	令和4年10月8日	令和5年6月16日	78,100,000
上水道施設整備事業 送水管布設工事(野原・山中)(繰越)	GX φ 350	1550.04	令和4年7月22日	令和5年5月31日	222,240,000
上水道施設整備事業 送配水管布設工事(伊良部)(繰越)	GX φ 250	774.64	令和4年10月13日	令和5年5月31日	82,260,000
上水道施設整備事業 配水管布設工事(伊良部)	GX φ 250	1262.05	令和5年7月5日	令和6年2月28日	146,850,000
合 計					1,020,325,000

##### (2) 国庫補助事業(委託契約)

工 事 名	内 容	着工年月日	竣工年月日	請負金額(円)
合 計				0

##### (3) 市負担工事

工 事 名	内 容	着工年月日	竣工年月日	請負金額(円)
消火栓設置工事(鏡原・添道・佐和田・来間)	宮古島市地内	令和5年8月21日	令和5年11月30日	5,706,580
合 計				5,706,580

## (4) 単独工事(工事契約)

工 事 名	内 容	着工年月日	竣工年月日	請負金額(円)
保良地区配給水管改良工事(R4) (繰越)	宮古島市城辺字保良地内	令和4年9月21日	令和5年7月31日	62,683,500
伊良部地区配給水管改良工事 (繰越)	宮古島市伊良部佐良浜地内	令和4年9月17日	令和5年8月31日	99,489,000
袖山第2水源地建屋新築及び導水管布設替工事 (繰越)	宮古島市平良(袖山)地内	令和4年12月24日	令和5年6月30日	14,630,000
底原水源地導水管切替工事	宮古島市平良字東仲宗根地内	令和5年8月29日	令和6年1月17日	1,386,000
アスファルト路面復旧工事	宮古島一円	令和5年11月17日	令和6年2月13日	7,568,000
下地地区配給水管改良工事	宮古島市下地洲鎌地内	令和5年12月20日	令和6年3月15日	15,675,000
給水管改良工事(伊良部)	宮古島市伊良部地内	令和6年1月5日	令和6年3月15日	12,815,000
加治道浄水場3号ろ過池更生工事	加治道浄水場内	令和5年11月2日	令和6年3月1日	29,700,000
小 計				243,946,500

## (5)単独事業(委託契約)

工 事 名	内 容	着工年月日	竣工年月日	請負金額(円)
旧水道庁舎解体に伴う石綿材撤去業務(繰越)	宮古島市	令和5年1月19日	令和5年5月24日	29,590,000
宮古島市水道施設台帳管理システム構築委託業務(繰越)	宮古島市地内	令和4年8月31日	令和5年5月23日	23,221,000
袖山硬度低減化施設更新工事(第2期)施工管理等業務委託(継続)	袖山硬度低減化施設内	令和4年10月28日	令和6年2月27日	13,343,000
袖山第2水源地建屋監理業務(繰越)	宮古島市平良(袖山)地内	令和5年1月18日	令和5年6月30日	220,000
調査設計業務(宮星配水池内周辺管路)	宮古島市下地(宮星)地内	令和5年8月10日	令和5年12月25日	6,600,000
R5配水管調査設計業務(荷川取・福東)	宮古島市地内	令和6年1月20日	令和6年3月28日	8,910,000
伊良部浄水場稼働実施計画設計業務	宮古島市伊良部地内	令和5年11月2日	令和6年3月29日	52,090,000
合 計				133,974,000

## (5)単独事業(調査委託契約)

工 事 名	内 容	着工年月日	竣工年月日	請負金額(円)
白川田地下水流域塩分濃度観測業務	白川田地下水流域	令和5年4月11日	令和6年3月15日	1,100,000
令和5年度地下水保全調査業務	宮古島内(東添道地下水流域、平良地下水流域及びその周辺)	令和5年4月30日	令和6年3月1日	97,900,000
合 計				99,000,000

## (5)単独事業(土地売買契約)

所 在 地	地 番	地 目	地 積 (m <sup>2</sup> )	所有権転移年月日	金 額 (円)
合 計					0

## 第6章 業務統計

## 第6章 業務統計

1. 月別、用途別加入状況 ※令和6年1月、2月において、コロナ禍における補助の一環として一般用(+連合栓一部)について水道料金を免除している。

単位:件

種別 月別	一般用	営業用	官庁用	臨時用	船舶用	連合栓	合計	摘要
令和5年4月	23,385	3,458	398	187	10	397	27,835	
5	23,219	3,479	397	175	10	397	27,677	
6	23,239	3,495	397	174	10	400	27,715	
7	23,206	3,511	397	185	10	400	27,709	
8	23,209	3,517	397	184	10	401	27,718	
9	23,171	3,508	397	188	10	401	27,675	
10	23,237	3,521	397	186	10	405	27,756	
11	23,207	3,537	398	178	10	403	27,733	
12	23,255	3,550	399	173	10	407	27,794	
令和6年1月	23,292 (23,292)	3,563	397	192	10	452 (410)	27,906 (23,702)	※上記、全数 ()内は水道料金免除対象件数
2	23,175 (23,175)	3,546	397	230	10	450 (408)	27,808 (23,583)	※上記、全数 ()内は水道料金免除対象件数
3	23,288	3,564	399	192	10	410	27,863	
合計	278,883	42,249	4,770	2,244	120	4,923	333,189	※水道料金免除対象件数も含む

## 2. 月別、用途別使用状況

(イ) 使用水量 ※令和6年1月、2月において、コロナ禍における補助の一環として一般用(+連合栓一部)について水道料金を免除している。()内は水道料金免除対象

単位: m<sup>3</sup>

種別 月別	一般用		営業用		官庁用		臨時用		船舶用		連合栓		合計	
	件数	水量	件数	水量	件数	水量	件数	水量	件数	水量	件数	水量	件数	水量
令和5年4月	23,385	373,277	3,458	179,906	398	38,412	187	4,395	10	1,411	397	56,551	27,835	653,952
5	23,219	358,272	3,479	185,179	397	43,921	175	3,759	10	1,171	397	54,766	27,677	647,068
6	23,239	380,303	3,495	186,494	397	48,101	174	3,933	10	1,419	400	57,815	27,715	678,065
7	23,206	369,181	3,511	196,672	397	47,515	185	4,288	10	1,173	400	57,021	27,709	675,850
8	23,209	398,741	3,517	218,820	397	45,905	184	4,622	10	938	401	61,414	27,718	730,440
9	23,171	382,523	3,508	209,048	397	37,099	188	4,205	10	1,243	401	59,182	27,675	693,300
10	23,237	371,740	3,521	200,232	397	41,983	186	4,412	10	1,126	405	59,119	27,756	678,612
11	23,207	377,930	3,537	204,665	398	45,432	178	4,836	10	923	403	59,907	27,733	693,693
12	23,255	361,870	3,550	182,150	399	45,336	173	3,984	10	1,104	407	57,611	27,794	652,055
令和6年1月	23,292 ( 23,292)	378,563 (378,563)	3,563	171,508	397	40,029	192	4,041	10	903	452 ( 410)	67,153 (58,561)	27,906 ( 23,702)	662,197 ( 437,124)
2	23,175 ( 23,175)	370,850 (370,850)	3,546	169,232	397	40,759	230	2,823	10	1,146	450 ( 408)	67,653 (59,062)	27,808 ( 23,583)	652,463 ( 429,912)
3	23,288	350,368	3,564	168,478	399	39,939	192	2,569	10	1,039	410	56,118	27,863	618,511
計 ※水道料金免除 対象も含む	278,883 (46,467)	4,473,618 (749,413)	42,249	2,272,384	4,770	514,431	2,244	47,867	120	13,596	4,923 (818)	714,310 (117,623)	333,189 (47,285)	8,036,206 (867,036)
月平均		372,802		189,365		42,869		3,989		1,133		59,526		669,684
日平均		12,223		6,209		1,406		131		37		1,952		21,957

### 3. 有効、無効水量

種別 月別	配水量	有効水量					無効水量		摘要
		有収水量	有収率	有効無収水量	計	有効率	水量	比率	
令和5年4月	745,361	647,003	86.80	19,927	666,930	89.48	78,431	10.52	
5	766,289	678,069	88.49	21,074	699,143	91.24	67,146	8.76	
6	760,099	675,715	88.90	20,896	696,611	91.65	63,488	8.35	
7	810,774	730,283	90.07	22,657	752,940	92.87	57,834	7.13	
8	799,774	693,098	86.66	21,579	714,677	89.36	85,097	10.64	
9	764,519	678,612	88.76	21,158	699,770	91.53	64,749	8.47	
10	800,938	693,691	86.61	24,926	718,617	89.72	82,321	10.28	
11	759,357	651,685	85.82	20,265	671,950	88.49	87,407	11.51	
12	766,067	653,691	85.33	20,374	674,065	87.99	92,002	12.01	
令和6年1月	764,231	643,946	84.26	20,207	664,153	86.90	100,078	13.10	
2	720,793	618,153	85.76	19,288	637,441	88.44	83,352	11.56	
3	776,983	676,083	87.01	21,350	697,433	89.76	79,550	10.24	
計	9,235,185	8,038,369	87.04	253,701	8,292,070	89.79	943,115	10.21	
月平均	769,599	669,864		21,142	691,006		78,593		
日平均	25,302	21,963		693	22,656		2,577		



## 4. 地区別、用途別使用水量及び水道使用料金

※消費税を含む

栓種別	市町村別 区分 単位		平 良	城 辺	下 地	上 野	伊 良 部	合 計
	水量	m <sup>3</sup>						
一般用	水量	m <sup>3</sup>	2,409,263	462,239	217,227	235,271	400,205	3,724,205
	金額	円	484,929,705	95,009,075	43,934,746	47,519,780	81,617,406	753,010,712
営業用	水量	m <sup>3</sup>	1,288,073	169,972	281,865	364,504	167,970	2,272,384
	金額	円	408,285,637	59,093,398	103,448,599	134,749,524	54,727,963	760,305,121
官庁用	水量	m <sup>3</sup>	298,064	55,835	49,197	91,677	19,658	514,431
	金額	円	109,296,252	20,417,627	18,122,895	33,943,748	7,182,264	188,962,786
臨時用	水量	m <sup>3</sup>	30,158	10,637	2,252	623	4,197	47,867
	金額	円	15,595,530	5,073,794	1,258,378	401,676	2,121,614	24,450,992
船舶用	水量	m <sup>3</sup>	10,950	0	0	0	2,646	13,596
	金額	円	5,164,500	0	0	0	1,248,852	6,413,352
連合栓	水量	m <sup>3</sup>	533,823	6,041	8,680	21,881	26,262	596,687
	金額	円	103,348,514	1,254,481	1,819,438	4,603,446	4,809,939	115,835,818
合 計	水量	m <sup>3</sup>	4,570,331	704,724	559,221	713,956	620,938	7,169,170
	金額	円	1,126,620,138	180,848,375	168,584,056	221,218,174	151,708,038	1,848,978,781
比 率	水量	%	63.75	9.83	7.80	9.96	8.66	100.0
	金額	%	60.94	9.78	9.12	11.96	8.20	100.0

※令和6年1月、2月において、コロナ禍における補助の一環として一般用について水道料金を免除。使用水量は水道料金免除対象を省減した値。

## 5. 月別料金徴収状況

※消費税を含む

区分 年月	調 定 額	収 入 済 額	未 収 額	比率(%)	備 考
令和5年4月	163,820,423	163,644,771	175,652	99.89	
5	163,603,959	163,412,323	191,636	99.88	
6	171,012,042	170,820,331	191,711	99.89	
7	171,873,459	171,618,728	254,731	99.85	
8	186,335,270	186,000,565	334,705	99.82	
9	175,443,825	175,202,381	241,444	99.86	
10	172,364,215	171,011,795	1,352,420	99.22	
11	176,565,524	174,702,570	1,862,954	98.94	
12	164,631,802	162,138,346	2,493,456	98.49	
令和6年1月	74,843,793	73,473,601	1,370,192	98.17	
2	74,095,150	71,691,050	2,404,100	96.76	
3	154,389,319	26,086,275	128,303,044	16.90	
計	1,848,978,781	1,709,802,736	139,176,045	92.47	

# 第 7 章 財 務

# 第 7 章 財 務

## 1. 令和5年度宮古島市水道事業決算報告書

### (1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位:円)

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	合 計			
第1款 水道事業収益	2,284,499,000	△1,557,000	0	2,282,942,000	2,310,784,727	27,842,727	うち、仮受消費税及び地方消費税 169,023,144
第1項 営業収益	1,998,425,000	△158,800,000	0	1,839,625,000	1,860,634,586	21,009,586	うち、仮受消費税及び地方消費税 168,949,626
第2項 営業外収益	286,069,000	157,243,000	0	443,312,000	450,003,051	6,691,051	うち、仮受消費税及び地方消費税 73,518
第3項 特別利益	5,000	0	0	5,000	147,090	142,090	うち、仮受消費税及び地方消費税 0

支 出

(単位:円)

区 分	予 算 額								決 算 額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不 用 額	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流用増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小 計	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	合 計				
第1款 水道事業費用	2,284,499,000	△1,557,000	0	0	0	2,282,942,000	214,983,500	2,497,925,500	2,036,086,747	113,044,690	348,794,063	うち、仮払消費税及び地方消費税 115,125,251
第1項 営業費用	2,089,425,000	△10,480,000	2,790,000	△11,732,000	0	2,070,003,000	214,983,500	2,284,986,500	1,851,569,264	113,044,690	320,372,546	うち、仮払消費税及び地方消費税 100,930,633
第2項 営業外費用	175,066,000	△2,079,000	0	11,732,000	0	184,719,000	0	184,719,000	184,517,483	0	201,517	うち、仮払消費税及び地方消費税 14,194,618
第3項 特別損失	8,000	0	0	0	0	8,000	0	8,000	0	0	8,000	うち、仮払消費税及び地方消費税 0
第4項 予備費	20,000,000	11,002,000	△2,790,000	0	0	28,212,000	0	28,212,000	0	0	28,212,000	

## (2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位:円)

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費通次繰越額に係る財源充当額	合 計			
第1款 資本的収入	884,200,000	△2,404,000	881,796,000	521,400,000	0	1,403,196,000	1,195,168,580	△208,027,420	
第1項 企業債	352,001,000	△700,000	351,301,000	224,500,000	0	575,801,000	471,800,000	△104,001,000	
第2項 補助金	526,159,000	△1,372,000	524,787,000	296,900,000	0	821,687,000	717,662,000	△104,025,000	
第3項 負担金	6,039,000	△332,000	5,707,000	0	0	5,707,000	5,706,580	△420	
第4項 その他資本的収入	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	△1,000	

支 出

(単位:円)

区 分	予 算 額							決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合 計		地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合 計		
第1款 資本的支出	1,304,614,000	29,360,000	0	1,333,974,000	544,542,000	3,927,000	1,882,443,000	1,643,832,051	208,050,000	1,946,000	209,996,000	28,614,949	うち、仮払消費税及び地方消費税 119,883,020
第1項 建設改良費	1,000,224,000	29,360,000	0	1,029,584,000	544,542,000	3,927,000	1,578,053,000	1,339,444,912	208,050,000	1,946,000	209,996,000	28,612,088	うち、仮払消費税及び地方消費税 119,883,020
第2項 企業債償還金	304,389,000	0	0	304,389,000	0	0	304,389,000	304,387,139	0	0	0	1,861	
第3項 予備費	1,000	0	0	1,000	0	0	1,000	0	0	0	0	1,000	

(注) 資本的収入額が資本的支出額に不足する額 442,045,907円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 38,319,431円、減債積立金 126,975,259円及び、当年度損益勘定留保資金 276,751,217円で補てんした。

## 2. 令和5年度宮古島市水道事業損益計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

		(単位:円)		
<b>1. 営業収益</b>				
(1) 給水収益	1,679,486,460			
(2) その他営業収益	12,198,500	1,691,684,960		
<b>2. 営業費用</b>				
(1) 原水及び浄水費	669,571,458			
(2) 配水及び給水費	389,321,543			
(3) 総係費	251,527,271			
(4) 減価償却費	439,813,465			
(5) その他営業費用	404,894	1,750,638,631		
営業損失				58,953,671
<b>3. 営業外収益</b>				
(1) 受取利息及び配当金	125			
(2) 他会計負担金	249,640,004			
(3) 長期前受金戻入	197,522,922			
(4) 雑収益	2,766,482	449,929,533		
<b>4. 営業外費用</b>				
(1) 調査費	90,000,000			
(2) 支払利息	55,655,334			
(3) 雑支出	24,667,531			
(4) その他営業外費用	0	170,322,865	279,606,668	
経常利益				338,560,339
<b>5. 特別利益</b>				
(1) 過年度損益修正益	0			
(2) その他特別利益	0	0		
<b>6. 特別損失</b>				
(1) 過年度損益修正損	0			
(2) その他特別損失	0	0	0	
当年度純利益				338,560,339
前年度繰越利益剰余金				265,000,000
その他未処分利益剰余金変動額				151,735,067
当年度未処分利益剰余金				755,295,406

### 3. 令和5年度宮古島市水道事業剰余金計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:円)

	資本金		剰余金									資本合計
	自己資本金		資本剰余金					利益剰余金				
	引継資本金	組入資本金	受贈財産 評価額	補助金	寄付金	負担金	資本剰余金 合計	減債積立金	建設改良 積立金	未処分利益 剰余金	利益剰余金 合計	
前年度末残高	583,522,153	2,206,959,062	1,937,342	790,532,713	3,752,825	41,023,969	837,246,849	55,088,242	500,000,000	556,297,551	1,111,385,793	4,739,113,857
前年度処分額	0	126,975,259	0	0	0	0	0	164,322,292	0	△291,297,551	△126,975,259	0
議会の議決による処 分額	0	126,975,259	0	0	0	0	0	164,322,292	0	△291,297,551	△126,975,259	0
減債積立金	0	0	0	0	0	0	0	164,322,292	0	△164,322,292	0	0
建設改良積立金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資本金への組入	0	126,975,259	0	0	0	0	0	0	0	△126,975,259	△126,975,259	0
処分後残高	583,522,153	2,333,934,321	1,937,342	790,532,713	3,752,825	41,023,969	837,246,849	219,410,534	500,000,000	(繰越利益剰余金) 265,000,000	984,410,534	4,739,113,857
当年度変動額	0	0	0	0	0	0	0	△151,735,067	0	372,388,064	220,652,997	220,652,997
自己資金への組入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
企業債(負担)への振 替	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計借入金 (負債)への受入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長期前受金への振替	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
未処分利益剰余金 変動額への振替	0	0	0	0	0	0	0	△151,735,067	0	151,735,067	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	220,652,997	220,652,997	220,652,997
当年度末残高	583,522,153	2,333,934,321	1,937,342	790,532,713	3,752,825	41,023,969	837,246,849	67,675,467	500,000,000	(当年度未処分利益剰余金) 637,388,064	1,205,063,531	4,959,766,854

#### 4. 令和5年度宮古島市水道事業剰余金処分計算書

(単位:円)

1. 当年度未処分利益剰余金		637,388,064
2. 利益剰余金処分額		
(1) 減債積立金	285,652,997	
(2) 建設改良積立金	<u>0</u>	
(3) 資本金への組入	<u>151,735,067</u>	<u>437,388,064</u>
3. 翌年度繰越利益剰余金		<u><u>200,000,000</u></u>

5.令和5年度宮古島市水道事業貸借対照表  
(令和6年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部

1. 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土 地		657,448,628	
ロ 建 物	1,222,817,568		
減価償却累計額	<u>△ 637,716,355</u>	585,101,213	
ハ 構 築 物	23,529,875,739		
減価償却累計額	<u>△ 12,040,812,361</u>	11,489,063,378	
ニ 機 械 及 び 装 置	5,333,448,386		
減価償却累計額	<u>△ 4,846,146,928</u>	487,301,458	
ホ 車 両 運 搬 具	17,171,353		
減価償却累計額	<u>△ 14,211,395</u>	2,959,958	
ヘ 器 具 及 び 備 品	59,656,824		
減価償却累計額	<u>△ 45,285,724</u>	14,371,100	
ト リ ー ス 資 産	6,003,497		
減価償却累計額	<u>△ 5,703,322</u>	300,175	
チ 建 設 仮 勘 定		<u>637,275,235</u>	
有形固定資産合計			13,873,821,145

(2) 無形固定資産

イ 電 話 加 入 権		<u>174,930</u>	
無形固定資産合計			<u>174,930</u>
固定資産合計			13,873,996,075

2. 流動資産

(1) 現 金 預 金			1,144,808,599
(2) 未 収 金		361,759,027	
貸 倒 引 当 金		<u>△ 9,441,110</u>	352,317,917
(3) 貯 蔵 品			7,902,580
(4) 短 期 貸 付 金			0
(5) 仮 払 金			101,938,000
(6) その他流動資産			<u>0</u>
流動資産合計			<u>1,606,967,096</u>
資 産 合 計			<u>15,480,963,171</u>



## 負債の部

(単位:円)

### 3. 固定負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	3,430,879,900		
企業債合計			3,430,879,900
(2) 他会計借入金			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための長期借入金	55,930,044		
他会計借入金合計			55,930,044
(3) リース債務			0
(4) 引当金			
イ 特別修繕引当金	196,180,000		
引当金合計			196,180,000
固定負債合計			3,682,989,944

### 4. 流動負債

(1) 一時借入金			0
(2) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	296,228,744		
企業債合計			296,228,744
(3) 他会計借入金			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための長期借入金	6,675,130		
他会計借入金合計			6,675,130
(4) リース債務			0
(5) 未払金			285,244,573
(6) 前受金			38,676,813
(6) 引当金			
イ 賞与引当金	18,428,766		
ロ 法定福利費引当金	3,857,736		
ハ 修繕引当金	2,900,000		
引当金合計			25,186,502
(6) その他流動負債			8,350,744
流動負債合計			660,362,506

### 5. 繰延収益

(1) 長期前受金		14,089,663,730	
(2) 長期前受金収 益化累計額		△ 7,911,819,863	
繰延収益合計			6,177,843,867
負債合計			10,521,196,317

## 資 本 の 部

(単位:円)

### 6. 資本金

(1) 自己資本金

イ 引 継 資 本 金	583,522,153		
ロ 組 入 資 本 金	2,333,934,321		
自己資本金合計		2,917,456,474	
資本金合計			2,917,456,474

### 7. 剰余金

(1) 資本剰余金

イ 受 贈 財 産 評 価 額	1,937,342		
ロ 補 助 金	790,532,713		
ハ 寄 附 金	3,752,825		
ニ 工 事 負 担 金	41,023,969		
資本剰余金合計		837,246,849	

(2) 利益剰余金

イ 減 債 積 立 金	67,675,467		
ロ 建 設 改 良 積 立 金	500,000,000		
ハ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	637,388,064		
利益剰余金合計		1,205,063,531	
剰余金合計			2,042,310,380
資本合計			4,959,766,854
負債資本合計			15,480,963,171

## 6. 令和5年度 宮古島市水道事業会計キャッシュ・フロー計算書(間接法)

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:円)

### 1. 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	220,652,997
減価償却費	439,813,465
資産減耗費等	404,894
貸倒引当金の増加額	308,861
引当金等の増加額	2,543,899
長期前受金戻入額	△197,522,922
受取利息及び配当金	△125
支払利息	55,655,334
固定資産売却損益	0
未収金の減少額	147,223,346
未収金の増加額	77,736,544
たな卸資産の増加額	△160,800
その他流動資産の増減額	166,524,050
前払金等の増加額	△74,075,748
その他流動負債の増減額	△3,290,772
小計	835,813,023
利息及び配当金の受取額	125
利息の支払額	△55,655,334
業務活動によるキャッシュ・フロー	780,157,814

### 2. 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△1,220,661,378
国庫補助金等による収入	652,530,727
受贈財産による収入	1,823,636
貸付金の回収による収入	0
負担金による収入	5,187,800
投資活動によるキャッシュ・フロー	△561,119,215

### 3. 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入金による収入	0
建設改良企業債等の財源に充てるための企業債による収入	471,800,000
建設改良企業債等の財源に充てるための企業債の償還による収入	△297,785,051
建設改良企業債等の財源に充てるための他会計借入金の償還による収入	△6,602,088
財務活動によるキャッシュ・フロー	167,412,861

4. 資金の増加(減少)額	386,451,460
5. 資金期首残高	758,357,139
6. 資金期末残高	1,144,808,599

## 7. 企業債明細書

(単位：円)

種類	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	発行価格	利率 (%)	償還終期
			当年度償還高	償還高累計				
資金運用部資金	H 6. 3. 23	122,500,000	7,311,869	122,500,000	0	122,500,000	3.65	R6. 3. 1
〃	H 6. 3. 23	31,200,000	1,862,288	31,200,000	0	31,200,000	3.65	R6. 3. 1
〃	H 7. 3. 27	138,000,000	8,668,335	128,923,901	9,076,099	138,000,000	4.65	R7. 3. 1
〃	H 7. 3. 27	15,400,000	967,336	14,387,160	1,012,840	15,400,000	4.65	R7. 3. 1
資金運用部資金	H 8. 3. 14	117,000,000	6,237,462	103,924,706	13,075,294	117,000,000	3.15	R8. 3. 1
〃	H 8. 3. 14	9,900,000	527,785	8,793,629	1,106,371	9,900,000	3.15	R8. 3. 1
公営公庫資金	H 8. 3. 22	78,100,000	4,732,061	78,100,000	0	78,100,000	3.25	R6. 3. 20
〃	H 8. 3. 22	6,700,000	405,952	6,700,000	0	6,700,000	3.25	R6. 3. 20
資金運用部資金	H 9. 3. 25	151,000,000	7,603,696	126,878,197	24,121,803	151,000,000	2.80	R9. 3. 1
〃	H 9. 3. 25	11,000,000	553,912	9,242,784	1,757,216	11,000,000	2.80	R9. 3. 1
公営公庫資金	H 9. 3. 26	7,300,000	415,666	6,872,193	427,807	7,300,000	2.90	R7. 3. 20
〃	H 9. 3. 28	100,700,000	5,733,913	94,798,598	5,901,402	100,700,000	2.90	R7. 3. 20
資金運用部資金	H 10. 3. 25	205,800,000	9,619,883	165,246,364	40,553,636	205,800,000	2.10	R10. 3. 1
〃	H 10. 3. 25	15,300,000	715,181	12,285,079	3,014,921	15,300,000	2.10	R10. 3. 1
公営公庫資金	H10. 3. 25	137,200,000	7,187,580	122,344,333	14,855,667	137,200,000	2.20	R8. 3. 20
〃	H10. 3. 25	10,200,000	534,353	9,095,570	1,104,430	10,200,000	2.20	R8. 3. 20
〃	H11. 3. 24	346,700,000	17,645,964	291,495,422	55,204,578	346,700,000	2.10	R9. 3. 20
資金運用部資金	H11. 3. 25	88,100,000	4,032,995	66,621,442	21,478,558	88,100,000	2.10	R11. 3. 1
公営公庫資金	H11. 3. 30	58,700,000	2,987,649	49,353,278	9,346,722	58,700,000	2.10	R9. 3. 20
資金運用部資金	H 11. 10. 29	520,300,000	23,316,622	383,870,377	136,429,623	520,300,000	1.90	R11. 9. 25
公営公庫資金	H 12. 3. 22	320,800,000	15,893,825	253,965,180	66,834,820	320,800,000	2.00	R10. 3. 20

(単位：円)

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	発行価格	利率 (%)	償還終期
			当年度償還高	償還高累計				
資金運用部資金	H12. 3. 24	481,200,000	21,467,397	343,024,496	138,175,504	481,200,000	2.00	R12. 3. 1
〃	H12. 3. 24	311,400,000	13,892,243	221,982,188	89,417,812	311,400,000	2.00	R12. 3. 1
公営公庫資金	H12. 3. 30	207,600,000	10,285,405	164,349,037	43,250,963	207,600,000	2.00	R10. 3. 20
〃	H13. 3. 22	265,500,000	12,664,225	198,961,153	66,538,847	265,500,000	1.65	R11. 3. 20
資金運用部資金	H13. 3. 26	328,000,000	14,114,816	222,639,431	105,360,569	328,000,000	1.60	R13. 3. 1
公営公庫資金	H14. 3. 22	182,700,000	8,769,158	125,857,864	56,842,136	182,700,000	2.20	R12. 3. 20
財政融資資金	H14. 6. 28	224,800,000	9,665,630	139,755,854	85,044,146	224,800,000	2.10	R14. 3. 25
〃	H15. 3. 25	93,000,000	3,841,632	56,276,401	36,723,599	93,000,000	1.20	R15. 3. 1
〃	H16. 3. 25	299,500,000	12,338,990	161,612,794	137,887,206	299,500,000	2.00	R16. 3. 1
公営公庫資金	H17. 3. 23	125,500,000	5,635,072	69,118,485	56,381,515	125,500,000	2.10	R15. 3. 20
財政融資資金	H17. 3. 25	204,500,000	8,258,654	101,298,736	103,201,264	204,500,000	2.10	R17. 3. 1
〃	H18. 3. 27	250,000,000	9,887,428	113,740,931	136,259,069	250,000,000	2.10	R18. 3. 1
〃	H19. 3. 26	156,500,000	6,061,569	65,012,294	91,487,706	156,500,000	2.10	R19. 3. 1
〃	H20. 3. 25	127,000,000	4,817,279	47,838,607	79,161,393	127,000,000	2.10	R20. 3. 1
〃	H21. 3. 25	85,100,000	3,186,553	29,309,253	55,790,747	85,100,000	1.90	R21. 3. 1
〃	H24. 4. 24	120,500,000	4,292,727	28,494,641	92,005,359	120,500,000	1.80	R24. 3. 25
財政融資資金	H25. 3. 25	179,200,000	6,418,720	37,112,129	142,087,871	179,200,000	1.50	R25. 3. 1
〃	H27. 2. 24	63,000,000	2,288,481	10,103,328	52,896,672	63,000,000	1.10	R26. 9. 25
〃	H27. 3. 25	148,700,000	5,320,987	20,907,260	127,792,740	148,700,000	1.20	R27. 3. 1
〃	H28. 3. 25	114,000,000	4,335,066	12,940,521	101,059,479	114,000,000	0.50	R28. 3. 1
〃	H29. 3. 27	87,900,000	3,288,692	6,557,740	81,342,260	87,900,000	0.60	R29. 3. 1

(単位：円)

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	発行価格	利率 (%)	償還終期
			当年度償還高	償還高累計				
財 政 融 資 資 金	R1. 6. 26	180,000,000	0	0	180,000,000	180,000,000	0.40	R30. 3. 25
〃	R2. 7. 29	197,000,000	0	0	197,000,000	197,000,000	0.40	R30. 3. 25
〃	R3. 6. 28	150,100,000	0	0	150,100,000	150,100,000	0.50	R33. 3. 25
〃	R5. 1. 27	252,300,000	0	0	252,300,000	252,300,000	1.20	R34. 9. 25
〃	R5. 10. 27	416,400,000	0	0	416,400,000	416,400,000	1.30	R35. 9. 25
〃	R6. 3. 25	94,300,000	0	0	94,300,000	94,300,000	0.80	R21. 3. 1
〃	R6. 3. 25	153,000,000	0	0	153,000,000	153,000,000	1.40	R34. 3. 1
合 計		7,990,600,000	297,785,051	4,263,491,356	3,727,108,644	7,990,600,000		

## 合併特例債明細書

(単位：円)

種類	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	発行価格	利率 (%)	償還終期
			当年度償還高	償還高累計				
宮古島市役所	H22. 5. 28	7,260,000	440,249	4,456,100	2,803,900	7,260,000	1.70	R12. 3. 20
〃	H23. 5. 26	16,320,000	971,847	9,094,788	7,225,212	16,320,000	1.50	R13. 3. 20
〃	H24. 5. 30	23,850,000	1,400,535	12,021,526	11,828,474	23,850,000	1.20	R14. 3. 20
〃	H25. 5. 30	18,960,000	1,102,907	8,522,750	10,437,250	18,960,000	1.00	R15. 3. 20
〃	H26. 5. 29	13,830,000	719,596	6,225,100	7,604,900	13,830,000	1.00	R16. 3. 20
〃	H27. 5. 26	38,010,000	1,966,954	15,304,562	22,705,438	38,010,000	0.80	R17. 3. 20
合 計		118,230,000	6,602,088	55,624,826	62,605,174	118,230,000		

## 8. 固定資産明細書

### (1) 有形固定資産

(単位:円)

資産の種類	年度当初の 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	減価償却累計額			年度末 償却未済額
					当年増加額	当年減少額	累計	
土地	657,448,628	0	0	657,448,628	0	0	0	657,448,628
建物	1,209,983,568	12,834,000	0	1,222,817,568	24,730,436	0	637,716,355	585,101,213
構築物	22,754,745,829	777,547,183	2,417,273	23,529,875,739	383,972,679	2,012,379	12,040,812,361	11,489,063,378
機械及び装置	5,315,024,236	18,424,150	0	5,333,448,386	27,618,482	0	4,846,146,928	487,301,458
車両運搬具	17,171,353	0	0	17,171,353	999,205	0	14,211,395	2,959,958
器具備品	55,745,164	3,911,660	0	59,656,824	2,492,663	0	45,285,724	14,371,100
リース資産	6,003,497	0	0	6,003,497	0	0	5,703,322	300,175
建設仮勘定	228,606,700	489,865,161	81,196,626	637,275,235	0	0	0	637,275,235
合計	30,244,728,975	1,302,582,154	83,613,899	31,463,697,230	439,813,465	2,012,379	17,589,876,085	13,873,821,145

### (2) 無形固定資産

(単位:円)

資産の種類	年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却高	年度末現在高	備考
電話加入権	174,930	0	0	0	174,930	
合計	174,930	0	0	0	174,930	



## 9. 令和6年度 宮古島市水道事業会計予算実施計画

(イ)収益的收入及び支出

収 入

単位:千円

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 水道事業収益			2,318,207	
	1. 営 業 収 益		2,023,115	
		1. 給 水 収 益	2,010,503	水道料金
		2. そ の 他 営 業 収 益	12,612	給水工事申込加入金、工事検査料
	2. 営 業 外 収 益		295,087	
		1. 受 取 利 息	2	
		2. 他 会 計 補 助 金	1	
		3. 補 助 金	1	
		4. 他 会 計 負 担 金	92,382	児童手当、交付金事業、消火栓負担金
		5. 長 期 前 受 金 戻 入	200,197	
		6. 資 本 費 繰 入 収 益	1	
		7. 雑 収 益	2,502	
		8. 消 費 税 還 付 金	1	
	3. 特 別 利 益		5	
		1. 固 定 資 産 売 却 益	1	
		2. 過 年 度 損 益 修 正 益	1	
		4. そ の 他 特 別 利 益	3	

(消費税込み)

## 支 出

単位:千円

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 水道事業費用			2,318,207	
	1. 営 業 費 用		2,114,046	
		1. 原 水 及 び 浄 水 費	918,386	揚、送水並びに浄水作業に要する経費
		2. 配 水 及 び 給 水 費	417,376	給、配水管の維持管理に要する経費
		3. 総 係 費	318,166	事業運営及び料金調定業務に要する経費
		4. 減 価 償 却 費	455,115	
		5. 資 産 減 耗 費	5,001	
		6. そ の 他 営 業 費 用	2	
	2. 営 業 外 費 用		154,153	
		1. 調 査 費	99,676	
		2. 支 払 利 息	52,276	
		3. 雑 支 出	2,000	
		4. 消 費 税	1	
		5. そ の 他 営 業 外 費 用	200	
	3. 特 別 損 失		8	
		1. 固 定 資 産 売 却 損	1	
		2. 災 害 に よ る 損 失	1	
		3. 過 年 度 損 益 修 正 損	1	
		4. そ の 他 特 別 損 失	5	
	4. 予 備 費		50,000	
		1. 予 備 費	50,000	

(消費税込み)

(ロ)資本的収入及び支出  
収 入

単位:千円

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 資本的収入			1,853,230	
	1. 企 業 債		752,901	
		1. 企 業 債	752,901	
	2. 補 助 金		1,093,365	
		1. 補 助 金	1,093,365	
	3. 負 担 金		6,963	
		1. 負 担 金	6,963	消火栓設置工事
	4 その他資本的収入		1	
		1. 固 定 資 産 売 却 代 金	1	

支 出

単位:千円

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 資本的支出			2,478,952	
	1. 建 設 改 良 費		2,176,046	
		1. 施 設 費	2,148,950	
		2. 営 業 設 備 費	25,518	
		3. 土 地 購 入 費	1,577	
		4. リース資産購入費	1	
	2. 企 業 債 償 還 金		302,905	
		1. 企 業 債 償 還 金	302,905	
	3. 予 備 費		1	
		1. 予 備 費	1	

(消費税込み)

## 10. 経 営 分 析

(イ)費用の比較構成表

科 目	平成26年度		27		28		29		30	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
人 件 費	334,929,967	19.66	319,241,708	19.74	288,337,573	17.95	277,425,108	16.82	267,645,196	15.42
動 力 費	105,258,828	6.18	88,944,450	5.50	79,121,598	4.93	89,571,704	5.43	100,284,161	5.78
薬 品 費	123,145,771	7.23	136,352,155	8.43	140,216,538	8.73	148,742,465	9.02	156,670,600	9.03
修 繕 費	55,767,441	3.27	59,271,765	3.66	93,735,085	5.84	46,760,179	2.83	133,315,093	7.68
そ の 他 諸 経 費	336,112,727	19.73	312,072,861	19.29	351,296,647	21.87	370,792,484	22.48	405,244,150	23.34
減 価 償 却 費	574,700,514	33.73	570,686,535	35.28	529,789,357	32.98	527,777,484	31.99	530,485,668	30.56
資 産 減 耗 費	267,836	0.02	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
そ の 他 営 業 費 用	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
支 払 利 息	112,330,008	6.59	106,071,768	6.56	98,531,792	6.13	90,940,308	5.51	82,941,046	4.78
調 査 費	9,650,000	0.57	13,880,000	0.86	24,700,000	1.54	91,100,000	5.52	55,875,926	3.22
そ の 他 営 業 外 費 用	15,503,250	0.91	326,177	0.02	0	0.00	0	0.00	0	0.00
雑 支 出	-	-	-	-	496,455	-	6,586,097	0.40	3,446,220	0.20
特 別 損 失	36,281,520	2.13	10,800,340	0.67	0	0.00	90,982	0.01	0	0.00
合 計	1,703,947,862	100.00	1,617,647,759	100.00	1,606,225,045	99.97	1,649,786,811	100.10	1,735,908,060	100.00

科 目	令和元年度		2		3		4		5	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
人 件 費	260,559,727	14.00	282,829,450	15.47	276,089,676	14.97	249,591,128	14.86	259,921,129	13.53
動 力 費	99,389,046	5.34	83,779,312	4.58	94,212,123	5.11	110,953,213	6.60	105,792,991	5.51
薬 品 費	186,360,630	10.01	149,253,580	8.17	143,280,435	7.77	172,109,820	10.25	229,067,230	11.92
修 繕 費	285,435,108	15.33	324,309,264	17.74	364,360,263	19.76	191,585,394	11.40	340,071,985	17.70
そ の 他 諸 経 費	344,623,744	18.51	340,428,388	18.62	346,229,652	18.77	330,147,270	19.65	375,566,937	19.55
減 価 償 却 費	509,031,797	27.35	479,181,930	26.22	477,694,774	25.90	450,321,940	26.81	439,813,465	22.90
資 産 減 耗 費	0	0.00	0	0.00	0	0.00	53,188,652	3.17	404,894	0.02
そ の 他 営 業 費 用	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
支 払 利 息	75,687,306	4.07	69,035,968	3.78	62,769,686	3.40	56,946,464	3.39	55,655,334	2.90
調 査 費	93,950,000	5.05	90,107,223	4.93	69,230,910	3.75	44,928,182	2.67	90,000,000	4.69
そ の 他 営 業 外 費 用	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
雑 支 出	6,447,777	0.35	8,915,200	0.49	6,687,309	0.36	20,169,240	1.20	24,667,531	1.28
特 別 損 失	0	0.00	0	0.00	3,814,400	0.21	0	0.00	0	0.00
合 計	1,861,485,135	100.00	1,827,840,315	100.00	1,844,369,228	100.00	1,679,941,303	100.00	1,920,961,496	100.00

## (ロ)財務分析表

項 目		算 出 方 法	H26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5
自 己 資 本 構 成 比 率 (%)		$\frac{\text{資本金+剰余金+評価差額等+繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	60.04	62.04	63.66	65.95	67.94	68.33	69.42	71.32	71.47	71.94
固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率 (%)		$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資本金+剰余金+評価差額等+固定負債+繰延収益}} \times 100$	98.57	97.35	95.91	95.46	96.54	95.51	95.92	96.35	95.03	93.61
流 動 比 率 (%)		$\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	129.02	164.33	200.17	210.77	167.71	174.00	171.71	182.76	180.43	243.35
総 収 益 対 総 費 用 比 率 (%)		$\frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}} \times 100$	108.83	117.04	118.52	122.12	115.42	112.53	108.65	106.68	122.63	111.49
営 業 収 益 対 営 業 費 用 比 率 (%)		$\frac{\text{営 業 収 益} - \text{受 託 工 事 収 益}}{\text{営 業 費 用} - \text{受 託 工 事 費 用}} \times 100$	102.51	109.55	111.08	115.15	107.51	106.09	100.46	97.95	103.80	96.63
企 業 債 償 還 元 金 対 減 価 償 却 額 比 率 (%)		$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費-長期前受金戻入}} \times 100$	70.37	123.01	127.64	118.51	113.72	113.21	120.12	121.93	138.27	122.90
給 水 収 益 対 する 比 率	企 業 債 償 還 元 金 (%)	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{料 金 収 入}} \times 100$	26.05	24.15	22.44	20.44	19.45	17.73	18.78	18.79	19.26	17.73
	企 業 債 利 息 (%)	$\frac{\text{企 業 債 利 息}}{\text{料 金 収 入}} \times 100$	7.23	6.57	6.03	5.46	4.89	4.27	4.17	3.79	3.55	3.31
	職 員 給 与 費 (%)	$\frac{\text{職 員 給 与 費}}{\text{料 金 収 入}} \times 100$	21.57	19.76	17.66	16.66	15.77	14.71	17.10	16.67	15.55	15.48

## (ハ)費用の比較構成表

項目	算出方法	単位	H26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5
負荷率	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	%	76.16	79.93	83.01	76.21	78.55	73.93	87.97	85.53	79.48	90.49
施設利用率	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	%	60.37	58.70	60.75	70.44	71.89	72.73	70.61	68.55	70.43	73.14
最大稼働率	$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	%	79.26	73.44	73.18	92.42	91.52	98.37	80.26	80.15	88.61	80.83
配水管使用効率	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導・送・配水管延長}}$	m <sup>3</sup> /m	16.12	15.68	16.13	16.81	17.14	17.23	16.69	16.20	14.62	15.21
固定資産使用効率	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}} \times 1,000$	m <sup>3</sup> /万円	6.28	6.26	6.62	6.97	6.96	7.13	6.87	6.68	6.77	6.66
供給単価	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	円/m <sup>3</sup>	219.00	222.35	223.00	224.10	225.45	227.36	221.31	221.27	205.15	208.93
給水原価	$\frac{\text{総費用}-\text{受託工事費}-\text{長期前受金戻入}}{\text{年間総有収水量}}$	円/m <sup>3</sup>	240.31	186.25	186.22	189.69	198.73	209.20	215.08	216.64	185.77	214.40
職員1人当たり給水人口	$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	人	1,424	1,494	1,629	1,682	1,704	1,775	1,305	1,342	1,408	1,374
職員1人当たり給水量	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	m <sup>3</sup> /人	186,595	201,831	221,864	232,153	235,177	251,302	177,919	174,118	200,576	200,959
職員1人当たり営業収益	$\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	千円	41,281	45,237	49,902	52,574	53,541	57,681	39,699	38,766	41,462	42,292
給水量1万m <sup>3</sup> 当たり職員数	$\frac{\text{損益勘定所属職員数}}{\text{有収水量} \div 365 \div 10,000}$	人	20	18	16	16	16	15	21	21	18	18
資本費	$\frac{\text{減価償却費}+\text{企業債利息}-\text{長期前受金戻入}}{\text{年間総有収水量}}$	円/m <sup>3</sup>	96.88	58.24	52.65	50.89	49.57	45.31	43.84	42.49	35.86	37.07
料金回収率	$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	%	91.13	119.38	119.75	118.14	113.45	108.68	102.90	102.14	110.43	97.45

## 第8章 議会及び許認可事項

## 第 8 章 議会及び許認可事項

### 1. 議会議決・認定事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
議案第68号	令和5年度宮古島市水道事業会計補正予算（第1号）	令和 5. 9. 6	令和 5. 9. 27
議案第81号	令和4年度宮古島市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	令和 5. 9. 6	令和 5. 9. 27
議案第93号	令和5年度宮古島市水道事業会計補正予算（第2号）	令和 5. 11. 29	令和 5. 11. 29
議案第105号	令和5年度宮古島市水道事業会計補正予算（第3号）	令和 5. 12. 5	令和 5. 12. 19
議案第3号	令和5年度宮古島市水道事業会計補正予算（第4号）	令和 6. 1. 26	令和 6. 1. 26
議案第14号	令和5年度宮古島市水道事業会計補正予算（第5号）	令和 6. 3. 1	令和 6. 3. 12
議案第23号	令和6年度宮古島市水道事業会計予算	令和 6. 3. 1	令和 6. 3. 27

認定番号	件名	提出年月日	認定年月日
認定第8号	令和4年度宮古島市水道事業会計決算認定について	令和 5. 9. 6	令和 5. 9. 27

### 2. 行政官庁許認可事項

許認可年月日	許可番号	許可事項	行政官庁名



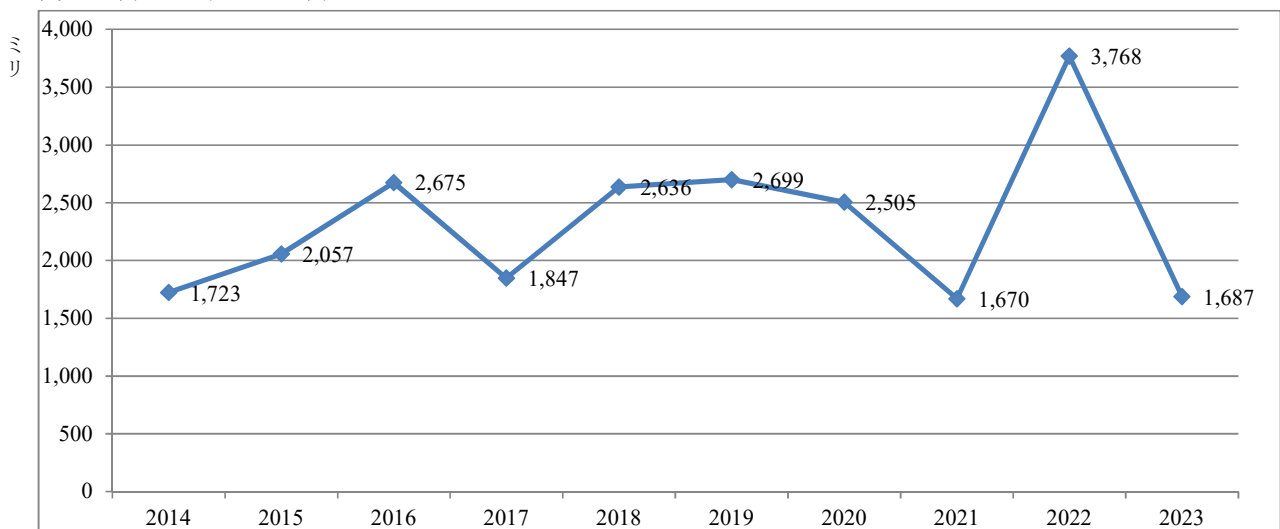
# 資 料

1. 宮古島における降水量調べ

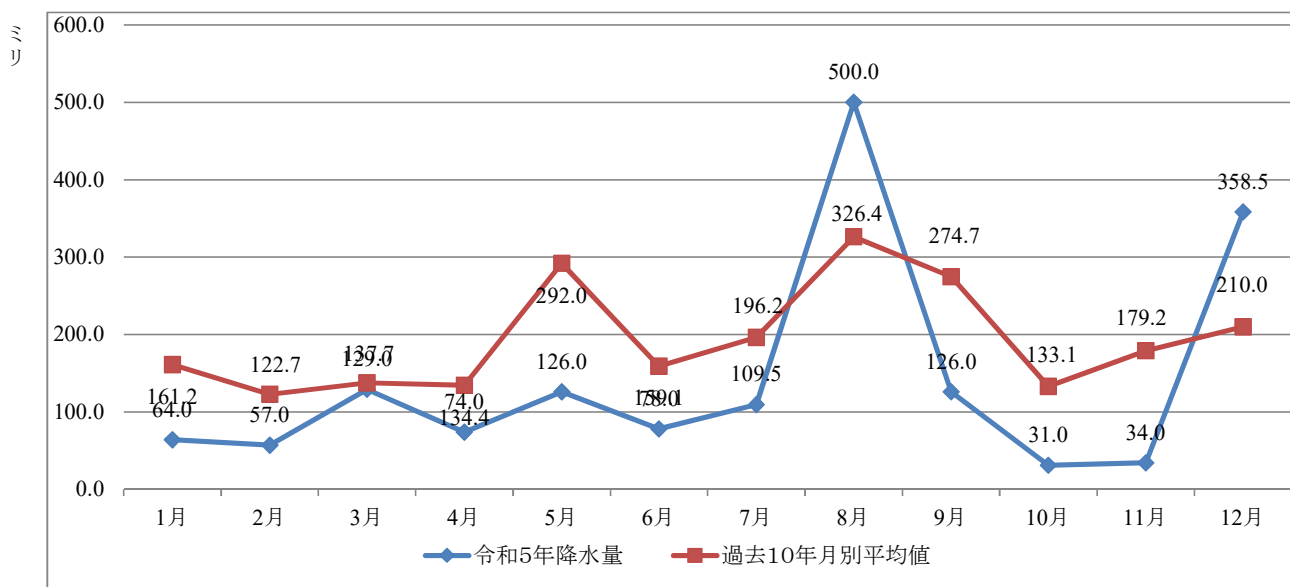
資料提供: 宮古島地方気象台

月別年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
2014	53.0	128.0	153.0	88.0	411.0	135.0	105.0	193.0	89.0	34.0	195.0	139.0	1723.0
2015	224.5	73.5	89.5	158.0	377.5	37.5	248.5	323.5	56.0	87.0	186.0	195.5	2057.0
2016	479.5	202.0	184.0	343.5	301.5	136.0	173.5	228.0	334.0	88.5	167.0	37.5	2675.0
2017	30.0	158.0	83.0	146.0	203.0	82.0	124.0	43.5	576.5	125.0	179.5	96.5	1847.0
2018	187.0	58.0	111.0	143.0	61.5	185.0	517.0	601.0	241.5	213.5	72.5	244.5	2635.5
2019	240.0	159.0	230.5	205.5	137.5	115.5	354.5	371.0	457.0	63.5	116.0	249.0	2699.0
2020	52.0	62.5	163.0	82.0	413.0	340.5	130.5	479.0	187.5	113.0	57.5	424.0	2504.5
2021	121.0	105.0	90.5	30.5	74.0	237.5	159.0	388.0	227.5	161.0	49.0	26.5	1669.5
2022	161.0	224.0	143.5	73.0	815.0	244.0	40.5	136.5	452.0	414.5	735.0	329.0	3768.0
2023	64.0	57.0	129.0	74.0	126.0	78.0	109.5	500.0	126.0	31.0	34.0	358.5	1687.0
過去10年平均値	161.2	122.7	137.7	134.4	292.0	159.1	196.2	326.4	274.7	133.1	179.2	210.0	2326.6

2. 年次別 降水量(過去10年)



3. 令和5年月別降水量(過去10年月別平均値)



## 4. 降水量の少なかった時期の記録

資料提供: 宮古島地方気象台

起 年	期 間	日 数	期 間 内 降 水 量
1969	4 月 1 日 ~ 5 月 6 日	36	11.0 mm
〃	10 月 8 日 ~ 11 月 11 日	34	5.0 〃
1971	3 月 15 日 ~ 9 月 16 日	185	162.0 〃
1972	8 月 18 日 ~ 11 月 7 日	82	80.5 〃
1974	7 月 6 日 ~ 9 月 24 日	81	100.0 〃
1976	8 月 10 日 ~ 9 月 15 日	37	15.5 〃
〃	11 月 22 日 ~ 12 月 29 日	38	24.0 〃
1977	2 月 22 日 ~ 5 月 29 日	98	61.5 〃
1979	6 月 17 日 ~ 7 月 22 日	36	8.5 〃
〃	8 月 30 日 ~ 10 月 14 日	46	32.0 〃
1980	6 月 3 日 ~ 8 月 26 日	85	205.0 〃
1981	8 月 1 日 ~ 8 月 29 日	29	13.0 〃
1982	8 月 12 日 ~ 9 月 20 日	40	17.5 〃
1983	6 月 20 日 ~ 8 月 4 日	46	23.5 〃
1984	6 月 6 日 ~ 7 月 17 日	42	32.5 〃
1985	3 月 1 日 ~ 3 月 31 日	31	45.5 〃
1986	4 月 1 日 ~ 5 月 12 日	42	35.5 〃
1987	4 月 1 日 ~ 5 月 2 日	32	32.0 〃
1988	6 月 4 日 ~ 7 月 28 日	54	30.0 〃
1989	2 月 1 日 ~ 3 月 31 日	59	74.0 〃
1990	10 月 7 日 ~ 11 月 24 日	47	85.0 〃
1991	11 月 29 日 ~ 12 月 31 日	33	31.0 〃
1992	6 月 29 日 ~ 8 月 24 日	57	49.0 〃
1993	6 月 12 日 ~ 8 月 31 日	81	141.0 〃
1994	10 月 12 日 ~ 11 月 26 日	46	45.0 〃
1995	11 月 1 日 ~ 1 月 17 日	78	151.5 〃
1996	6 月 3 日 ~ 7 月 29 日	56	37.5 〃
1998	6 月 12 日 ~ 8 月 18 日	67	31.5 〃
2001	10 月 17 日 ~ 11 月 30 日	44	40.5 〃
2003	7 月 1 日 ~ 7 月 30 日	30	8.0 〃
2006	10 月 1 日 ~ 10 月 23 日	23	8.5 〃
2007	7 月 1 日 ~ 8 月 6 日	37	28.0 〃
2008	5 月 11 日 ~ 5 月 20 日	20	28.0 〃
2009	9 月 5 日 ~ 9 月 30 日	26	19.5 〃
2010	2 月 23 日 ~ 3 月 31 日	37	51.0 〃
2011	6 月 23 日 ~ 7 月 23 日	31	38.0 〃
2012	10 月 1 日 ~ 10 月 31 日	31	20.0 〃
2013	7 月 1 日 ~ 7 月 31 日	31	40.0 〃
2014	8 月 21 日 ~ 11 月 20 日	92	197.0 〃
2017	7 月 30 日 ~ 8 月 31 日	33	43.5 〃
2021	4 月 24 日 ~ 5 月 27 日	34	13.5 〃
〃	10 月 23 日 ~ 12 月 31 日	70	75.5 〃
2023	6 月 15 日 ~ 7 月 13 日	29	2.5 〃
〃	9 月 30 日 ~ 11 月 29 日	61	63.5 〃

## 5. 白川田水源地湧水量調査表

(単位: m<sup>3</sup>)

	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	日平均
	白川田泉	26	357,091	485,889	514,350	470,090	413,598	362,177	320,789	265,446	281,568	274,127	273,002	316,779	4,334,906	361,242
27		293,873	378,211	457,759	447,947	431,957	434,290	386,417	321,194	321,934	463,658	507,432	509,511	4,954,183	412,849	13,536
28		500,918	509,648	481,375	452,619	436,032	437,305	448,240	386,903	364,442	315,244	234,101	246,017	4,812,844	401,070	13,186
29		225,028	244,564	309,303	338,283	292,393	372,784	450,085	387,662	408,092	368,879	325,168	311,703	4,033,944	336,162	11,052
30		261,794	214,375	192,749	431,125	458,252	428,201	484,588	430,633	450,596	486,011	422,212	479,094	4,739,630	394,969	12,985
R1		456,156	458,120	417,286	471,924	542,028	538,019	526,931	464,329	415,791	395,423	274,668	257,768	5,218,443	434,870	14,258
2		244,660	342,917	504,512	454,064	496,598	334,820	477,277	371,734	389,579	387,086	265,316	373,034	4,641,597	386,800	12,717
3		368,728	286,351	196,743	233,483	258,208	404,605	344,816	233,606	146,436	49,957	178,825	299,101	3,000,859	250,072	8,222
4		310,150	385,244	565,326	537,906	506,446	529,724	509,925	592,888	569,695	400,097	465,620	440,857	5,813,878	484,490	15,928
5		381,935	330,673	270,298	230,228	414,707	372,255	309,774	267,066	362,150	369,915	347,570	348,751	4,005,322	333,777	10,944
山川泉	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	日平均
	26	144,460	127,254	219,559	162,589	124,153	132,543	128,214	109,263	109,356	119,044	116,385	136,870	1,629,690	135,808	4,465
	27	141,421	182,765	451,154	233,416	174,404	147,040	115,899	87,159	108,384	96,620	99,698	118,939	1,956,899	163,075	5,361
	28	111,211	179,267	298,119	228,905	210,934	235,017	173,955	125,316	124,479	292,766	410,106	408,014	2,798,089	233,174	7,666
	29	345,427	302,564	232,431	257,297	205,004	163,742	208,101	170,475	152,124	116,224	75,658	81,632	2,310,679	192,557	6,331
	30	73,371	100,998	149,039	158,219	132,623	287,608	372,442	196,876	201,143	171,494	147,929	139,514	2,131,256	177,605	5,839
	R1	252,945	202,060	204,662	273,787	395,040	319,643	399,039	235,797	182,004	178,707	138,403	120,431	2,902,518	241,877	7,930
	2	125,467	92,186	298,099	349,155	187,098	315,452	262,000	172,604	162,507	196,341	214,951	193,786	2,569,646	214,137	7,040
	3	142,589	110,532	106,950	163,698	242,364	361,768	249,837	167,837	121,443	84,809	70,213	122,562	1,944,602	162,050	5,328
	4	133,857	132,637	13,818	214,431	248,441	248,564	269,228	179,969	248,449	304,860	172,950	138,480	2,305,684	192,140	6,317
5	109,979	95,561	76,117	62,454	308,205	260,558	162,267	110,849	118,024	143,749	136,019	124,631	1,708,413	142,368	4,668	
合計	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	日平均
	26	501,551	613,143	733,909	632,679	537,751	494,720	449,003	374,709	390,924	393,171	389,387	453,649	5,964,596	497,050	16,341
	27	435,294	560,976	908,913	681,363	606,361	581,330	502,316	408,353	430,318	560,278	607,130	628,450	6,911,082	575,924	18,883
	28	612,129	688,915	779,494	681,524	646,966	672,322	622,195	512,219	488,921	608,010	644,207	654,031	7,610,933	634,244	20,852
	29	570,455	547,128	541,734	595,580	497,397	536,526	658,186	558,137	560,216	485,103	400,826	393,335	6,344,623	528,719	17,383
	30	335,165	315,373	341,788	589,344	590,875	715,809	857,030	627,509	651,739	657,505	570,141	618,608	6,870,886	572,574	18,824
	R1	709,101	660,180	621,948	745,711	937,068	857,662	925,970	700,126	597,795	574,130	413,071	378,199	8,120,961	676,747	22,188
	2	370,127	435,103	802,611	803,219	683,696	650,272	739,277	544,338	552,086	583,427	480,267	566,820	7,211,243	600,937	19,757
	3	511,317	396,883	303,693	397,181	500,572	766,373	594,653	401,443	267,879	134,766	249,038	421,663	4,945,461	412,122	13,549
	4	444,007	517,881	579,144	752,337	754,887	778,288	779,153	772,857	818,144	704,957	638,570	579,337	8,119,562	676,630	22,245
5	491,914	426,234	346,415	292,682	722,912	632,813	472,041	377,915	480,174	513,664	483,589	473,382	5,713,735	476,145	15,611	
計	4,981,060	5,161,816	5,959,649	6,171,620	6,478,485	6,686,115	6,599,824	5,277,606	5,238,196	5,215,011	4,876,226	5,167,474	67,813,082			
10年月平均	498,106	516,182	595,965	617,162	647,849	668,612	659,982	527,761	523,820	521,501	487,623	516,747	6,781,308			
10年日平均	16,604	16,651	19,865	19,908	20,898	22,287	21,290	17,592	16,897	16,823	16,815	16,669				

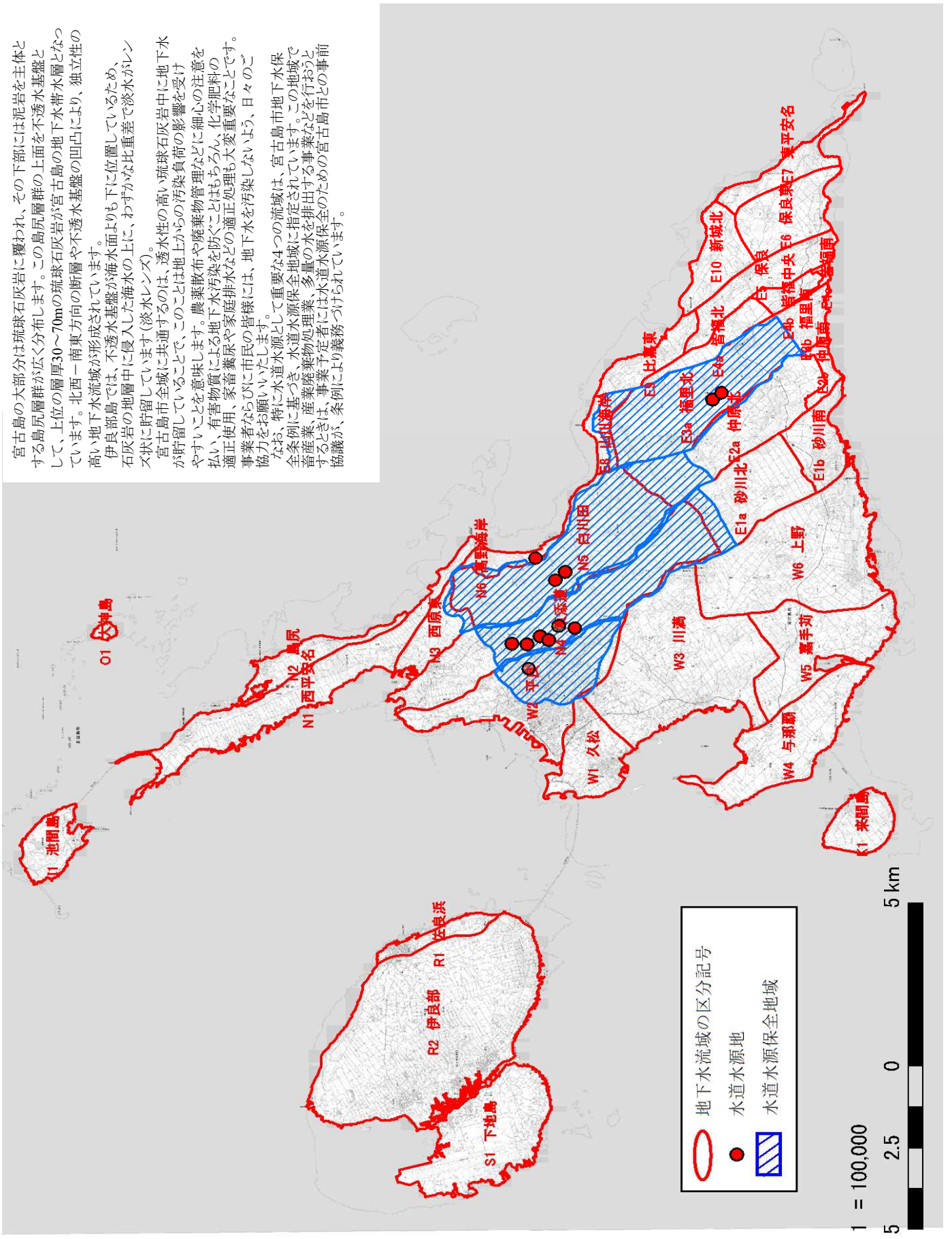
## 6. 宮古島市水道水源地下水流域図

宮古島の大部分は琉球石灰岩に覆われ、その下部には泥岩を主体とする島尻層群が広く分布します。この島尻層群の上面を不透水基盤として、上位の層厚30～70mの琉球石灰岩が宮古島の地下水帯水層となつています。北西～南東方向の断層や不透水基盤の凹凸により、孤立性の高い地下水流域が形成されています。

伊良部島では、不透水基盤が海面よりも下に位置しているため、石灰岩の地層中に侵入した海水の上に、わずかな比重差で淡水がレンズ状に貯留しています(淡水レンズ)。

宮古島市全域に共通するのは、透水性の高い琉球石灰岩中に地下水が貯留していることで、このことは地上からの汚染負荷の影響を受けやすいことを意味します。農薬散布や廃棄物管理などに細心の注意を払い、有害物質による地下水汚染を防ぐことはもちろん、化学肥料の適正使用、家畜糞尿や家庭排水などの適正処理も大変重要なことです。事業者ならびに市民の皆様には、地下水を汚染しないよう、日々のご協力をお願いいたします。

なお、特に水道水源として重要な4つの流域は、宮古島市地下水保全条例に基づき、水道水源保全地域に指定されています。この地域で畜産業、産業廃棄物処理業、多量の水を排出する事業などを行うと、するときは、事業予定者には水道水源保全のための宮古島市との事前協議が、条例により義務づけられています。



## 7. 宮古島水道年表

### (イ) 創立

西 暦	昭和	月 日	記 事
<b>平良市</b>			
1939	14	初期	平良町、町長による水道構想なる。
		11.	町長の職を退いたため上水道構想空論に終わる。
1943	18	末期	日本軍吉丸部隊による軍水道布設される。
1946	21	7.	宮古民政府による簡易水道布設される。
1950	25	6.23	平良市三大事業の一環として上水道基本計画なる。
		12.5	上水道事業本格的測量開始。
1951	26	2.13	上水道事業に対する第1回補助を受ける。
		3.16	三大事業のうち電気・水道事業・マッカーサー司令部より認可される。
1952	27	3.27	第一次工事着手
1953	28	5. 4	<b>第一次工事竣工、白川田の水が市内に流れ市民を欣喜雀躍せしめる。</b> 当時の給水状況
		夏期	4月～10月
			午前6時から9時 午後4時から7時
		冬期	11月＝3月
			午前7時から10時 午後3時から6時
			共同栓による桝売りである。
1955	30		給水条例改正により自家用栓と共同栓により給水する。
1956	31	6.	第二次工事(袖山浄水場緩速濾過池)完成
1957	32	11.	塩素減菌機室及配水池工事完成 ※上水道施設一応整う
1961	36		共同栓による桝売り制廃止される。
<b>城辺町</b>			
1954	29		宮古島における初の民営水道として保良部落内に簡易水道設置される。
1955	30		昭和30年9月19日、友利、砂川部落に簡易水道施設完成
<b>上野村</b>			
1956	31	3.	宮国簡易水道組合設立
		6.	宮国簡易水道施設竣工
1958	33	8.30	宮国簡易水道村営移管
1959	34		野原部落村営簡易水道設置される。
1962	37		宮古製糖水源地より新里、宮国部落に配水される。
1963	38	7.	野原部落簡易水道村営移管される。
<b>下地町</b>			
1959	34		川満、入江部落に簡易水道設置される。
1963	38		※ 町全体に対する水道計画樹立(第一期工事着手)
1963	38	8.	前古、未曾有と言われた大旱魃到来 平良市より那覇市に愛情の水を送る。
		11.30	宮古島の水利用計画全面中止(高等弁務官～琉球政府)

西 曆	昭 和	月 日	記 事
1963	38	12.16 12.31 1. 28	上野村議会に於いてマスタープランに対し反対決議される。 米国民政府により宮古島上水道マスタープラン発表。 代行官、宮古地方庁長(現支庁長)より上野村役場においてマスタープラン説明会あり。
(ロ) 宮古島用水管理局			
1964	39	5. 14  5. 25 6. 4 6.29  7. 14 7. 16 8. 13  8. 28  9. 9. 9 9. 10	<p>※ 米国民政府高等弁務官布令54号「宮古島用水管理局の設立」を公布、即日執行 宮古島用水管理局定款発表 管理局長直接任命される。</p> <p>※ 課設置条例施行に伴い課長、係長制実施</p> <p>用水管理局第一回理事会開く。</p> <p>平良市議会全員協議会に於いて、事務引継について検討する小委員会設置</p> <p>※ 平良市水道料金値下げ決議される。 1.10ドル→1ドル(7月1日実施)</p> <p>平良市議会に於いて事務引継反対決議される。</p> <p>平良市議会事務引継反対陳情団派遣</p> <p>白川田水源地～袖山浄水場間導水施設工事完成。 平良市会議室に於いて事務引継について懇談会あり。</p> <p>平良市議会に於いて昭和40年7月1日付で民立法による市町村水道組合設立を前提とした施設の無償貸与決議される。</p> <p>福山配水施設工事完成</p> <p>宮古島用水管理局設立のため平良市役所水道課の職員及び下地町役場、上野村役場水道係の職員依頼退職する。</p> <p>平良市役所、下地町役場、上野村役場の依頼退職職員を宮古島用水管理局に職員採用される。</p>
1965	40	1. 2. 1 2. 2 2. 27 2. 3.30 3. 15  4. 7 4. 16 4. 25 4. 30  5. 1 5. 24 6. 8 6. 10	<p>下地町、与那覇、川満、配水管改良工事完成</p> <p>給水工事指定店規則施行される。</p> <p>市町村組合設立準備委員会設置される。</p> <p>平良市、下地町、上野村財政事業に於いて組合規約、布令54号廃止の決議される。</p> <p>平良市、山北、細竹、七原、新豊配水施設工事完成</p> <p>城辺町、西城中前配水施設工事完成</p> <p>城辺町議会に於いて組合規約、布令54号廃止決議される。</p> <p>※ 宮古島上水道組合設立許可申請書提出</p> <p>※ 宮古島上水道組合設立許可される。</p> <p>第一回給水工事主任技術者試験実施</p> <p>下地町高千穂地内配水施設工事完成</p> <p>平良市～下地町連結配水施設工事完成 平良市北部送水施設工事完成</p> <p>※ 平良市北部地区通水される。</p> <p>地下水管理県に対する疑義照会</p> <p>内務局長より出来る旨の解答あり。</p> <p>平良市、城辺町、下地町、上野村議会に於いて地下水保護管理を宮古島上水道組合(7月1日設立予定市町村組合)に委ねる決議される。</p>

西 曆	昭和	月 日	記 事
1965	40	6. 10	同決議書行政主席へ送付 平良市西原、富名腰、腰原、狩俣配水施設工事完成 城辺町加治道～新城配水施設工事完成 上野村野原送水管、新里、野原配水施設工事完成 下地町棚根、皆愛配水施設工事完成
(ハ) 宮古島上水道組合			
1965	40	7. 1	<b>※ 宮古島上水道組合設立、職務執行者発令される(設立と同時に給水開始)。</b>
		7. 8	初代水道事業管理者に平良市長真栄城徳松氏選任される。 初代水道議会議長に下里芳蔵氏選任される。
		8. 10	宮古島用水管理局より宮古島上水道組合に事務引継がれる。
		8. 15	宮星浄水場工事完成
		8.	城辺町福東、福北、下南配水施設工事完成
		9. 21	2代水道議会議長に本村清吉氏選任される。
		10. 20	<b>城辺町加治道浄水場工事完成(加治道水源開発)</b>
		11.	城辺町友利、加治道地内、長中、長南、土底、西中、西々、吉田、西東地内配水施設工事完成
		12. 29	平良市袖山浄水場工事完成(濾過池1～4号)
		12.30	城辺町加治道浄水場濾過池工事完成 水道料金徴収事務委託開始(平良市16人、下地町2人)
1966	41	7. 1	袖山浄水場工務課浄水係から分離浄水場となる。
		7. 25	宮古島上水道組合マーク、審議決定される。
		9.	下地町へ袖山浄水場より給水される。(宮星浄水場停止される) 第二次宮古島台風(コラ)のため断水(9月5日～7日・3日間)
		10. 1	第二回給水工事主任技術者試験実施される。
		10. 13	第3代水道議会議長に川上政雄氏選任される。
		12.	平良～与那覇線配水施設改良工事完成 石原雅太郎氏顕彰碑建立、於白川田水源地内
1967	42	1.	池間海底送水管工事予備調査実施
		1. 30	下地営業所事務所移転(宮星浄水場→下地町役場)
		2. 3	石原雅太郎氏顕彰碑除幕式挙行
		2.	友利、砂川簡易水道切替えられる。
		4.	池間海底送水施設工事調査結果まとまる。
		4.	下地町入江簡易水道引継がれる。
		7. 1	<b>公営企業会計適用す。</b>
		8.	<b>宮古島水道誌発行</b>
		10. 9	第2代水道事業管理者に平良市長真栄城徳松氏選任される。
		12. 21	上野村宮国地内第一期配水施設改良工事完成
		12. 22	平良市下里地内配水施設改良工事完成
1968	43	2. 21	<b>白川田水源地取水施設改良工事(山川水源拡張)完成</b>



西 曆	昭和	月 日	記 事
1968	43	4. 11	上野村野原地内米軍へ給水
		5. 27	上水道事業竣工式典挙行、水道事業協力者表彰される。
		6. 25	<b>第一次拡張事業(取水地点を山川水源に拡張)変更許可される(建第492号)。</b>
1969	44	7. 13	事務所に於ける宿日直実施
		9. 3	量水器検針業務委託される。(城辺町を除く)
		9.	南西里、荷川取、富名腰配水施設改良工事完成
		9. 23	23、24日第3宮古島台風(デラ)発生
		5. 1	上野村新里、野原第一期配水施設改良工事完成
1970	45	5. 29	第3代水道事業管理者上野村長下地一弘氏選任される。
		10. 21	<b>第6回沖繩水道協会総会開催(於平良市)</b>
		11. 4	城辺町福里配水施設改良工事完成
1971	46	11. 26	第4代水道議会議長に饒平名恵真氏選任される。
		7. 20	第3回給水工事主任技術者試験実施される。
1972	47	11. 11	城辺町福東配水施設改良工事完成
		12. 25	第4代水道事業管理者上野村長下地一弘氏選任される。
1971	46	2. 23	池間海底送水管工事施行に対し日水協より技術指導の為田井技術課長招聘す。 大早魃到来(185日) 3月15日～9月16日
		8. 28	来間島海底水道について陳情
		8. 27	<b>早魃のため城辺地区隔日給水(90日間南部、北部地区を交互に実施)</b>
			<b>平良市内全域制限給水</b>
		11. 27	<b>(11月10日～13日の4日間午前10時～5時、7時間)</b>
		10. 1	斉藤厚生大臣白川田水源地視察
		11. 25	早魃のため白川田水源地の湧水量が減少したため、補助水源を開発するため 特別交付税の交付陳情す。
		1. 10	袖山水源開発工事実施
		3. 17	庁舎敷地買収
		5. 1	袖山浄水場～平良市街地間第一期工事完成
5. 9	池間海底送水管工事起工式 <b>袖山水源開発工事完成</b>		
<b>(二) 宮古島上水道企業団</b>			
1972	47	5. 15	<b>本土復帰に伴い宮古島上水道組合から宮古島上水道企業団へ改称</b> 組織名称変更に伴い第4代管理者(下地一弘上野村長)初代企業長となる。 部長制実施、助役、収入役制廃止される。(本土復帰に伴う) 初代理事長 平良市長 平良重信氏 城辺営業所、工務課、浄水場より分離す。 上野、下地営業所廃止される。
		6. 30	<b>庁舎建設工事完成</b>
		7. 12	庁舎移転(ボーリング場より新庁舎へ)
		7. 20	<b>池間海底送水管工事完成</b>

西 曆	昭和	月 日	記 事		
1972	47	7. 28	庁舎落成、池間海底送水管竣工式典挙行		
		9. 7	池間小中学校へ給水開始		
		11. 30	企業団規約認可される。		
1973	48	3. 25	白川田水源地ポンプ改良工事完成		
		4. 11	第5代水道議会議長に饒平名恵真氏選任される。		
		5. 2	事務所宿日直制廃止される。		
		5. 18	第2代理事長、平良市長 平良重信氏		
		5. 29	部長制廃止される。		
		6. 1	第2代企業長赤嶺民夫氏就任		
		6. 3	事務所当直委託実施		
		7. 10	平良市街地南部地区配水施設改良工事完成		
		7. 30	次長制実施、総務課に調査統計係設置される。		
		8. 6	池間島陸上配水管工事完成		
		9.	池間島給水工事実施		
		9. 21	来間島海底送水管工事入札		
		9. 27	来間島海底送水管工事着手		
		11. 15	第6代水道議会議長に狩俣恵典氏選任される。		
		11. 30	白川田水源地宿日直室兼事務所工事完成		
		12. 23	赤嶺民夫氏企業長辞任		
		1974	49	2. 31	上野、下地出張所設置
3. 25	来間海底送水管第二次工事完成				
4. 10	野原送水施設改良工事完成				
1975	50	5. 1	第3代企業長伊志嶺恒雄氏就任		
		8. 1	<b>水道料金改訂実施される。</b>		
		8. 30	西原、山中、宮星配水施設改良工事完成		
		9. 26	七原、細竹配水施設改良工事完成		
		10. 7	昭和48年度水道統計年報発行(第一号)		
		10. 30	第4回給水装置主任技術者試験実施される。		
		11. 5	簡易無線電話設置される。		
		11. 16	集金、検針奨励金制度実施される。		
		12. 24	量水器修理業務を廃止し委託制に切替えられる。		
		1. 27	来間島へ上水道給水開始(試験給水)		
		1. 31	<b>来間島海底送水管工事完成</b>		
		2. 7	砂川(国道部)配水施設工事完成		
		3. 25	南西里(県営住宅)配水施設工事完成		
		3. 31	袖山ポンプ(東北部)改良工事完成		
			ニャーツ配水施設工事完成(北部配水系から市内配水系へ切替えられる)		
		1975	50	4. 1	下地、上野出張所廃止される。 工務課に漏水防止係設置される。
				5. 19	下里地区(市営住宅一帯)下里配水池系から腰原配水池系へ切替えられる。

西 暦	昭和	月 日	記 事
1975	50	8. 1	連合専用栓制実施される。
		9. 6	保良、西中配水施設改良工事完成
		10. 2	<b>第二次拡張事業(来間)変更許可される(厚生省環第641号、県整第162号)</b> (実施年度、昭和51年～53年)
		10. 15	無線電話局免許交付される。 昭和49年度水道事業統計年報発行(第二号)
		10. 21	水道議会議員研修(日南市、福岡市、埼玉県南)
		11. 30	庁舎環境整備工事完成
		1976	51
3. 20	白川田水源地環境整備工事完成 加治道、宮星環境整備工事完成		
4. 7	川満部落簡易水道より上水道へ切り替えられる。		
4. 23	来間島各戸給水される。		
6. 1	宮古計算センターへ水道料金調定事務委託		
8.	昭和50年度水道事業統計年報発行(第三号)		
10. 3	水道議会議員研修(都城市、小牧市、桶川、北本)		
10. 12	大道線(歩道)配水管布設工事完成		
10. 14	大野越配水施設工事完成		
10. 15	大野越部落給水開始		
11. 10	加治道浄水場揚水、送水施設改良工事完成		
12. 28	下地町(嘉手苺・洲鎌)、城辺町(下南)配水施設改良工事完成 平良、下地(入江・洲鎌)、上野(高田)配水施設改良工事完成 城辺町(福東)配水施設改良工事完成 平良市(北中前・栄・福山)配水施設改良工事完成		
1977	52		
		1. 11	前福地区地下水調査工事(ボーリング)完成
		1. 31	袖山浄水場水質試験室改造工事完成
		3. 14	工業高校通り配水管布設工事完成
		3. 28	下地町ヒトジ地区配水施設改良工事完成
		3. 30	袖山浄水場濾過砂取替工事実施
		4. 12	水道議会議員研修(南部水道、県企業局、名護市)
4. 15	給水契約に伴う加入金制度実施される。		
5. 18	第3代理事長 平良市長 平良重信氏		
9.	昭和51年度水道事業統計年報発行(第四号)		
9. 5	上野村豊原地区配水管移設(農地整備に伴う)工事完成		
10.	袖山浄水場水質試験実施		
11. 8	大神島海底送水管布設について沖縄開発庁、県、現地調査		
11. 16	第7代水道議会議長に仲宗根金吉氏選任される。		
11. 30	上野村豊原地区配水施設工事完成		

西 曆	昭和	月 日	記 事
1977	52	12. 24	城辺町保良地区配水施設工事完成 下地町皆愛、上野村名嘉山、豊原地区配水施設工事完成
		12. 25	平良市荷川取配水施設工事完成
1978	53	1. 25	袖山浄水場(濾過池及び配水池)工事完成
		1. 30	羽立、腰原、久松、添道地区配水施設改良工事完成
		1. 31	西原、成川配水管改良工事完成 <b>前福水源開発及び導水管工事完成</b>
		2. 10	長北、西東、下南、保良配水施設改良工事完成
		3. 15	城辺営業所予備発電機室工事完成 与那覇線配水管布設替工事完成
		3. 25	下崎、成川線配水施設改良工事完成
		3. 30	福南地区配水管改良工事完成
		4. 30	伊志嶺恒雄氏企業長任期満了退任
		5. 14	水道議会議員研修(吹田市、伊東市、坂戸・鶴ヶ島)
		7. 24	第4代理事長 平良市長 盛島明秀氏
		8. 19	池間配水管移設工事完成
		24	上地地区配水施設改良工事完成
		8. 25	昭和52年度水道事業統計年報発行(第五号)
		10. 4	全国労働衛生週間で労使協力して職場の衛生に努力し沖縄県労働基準協会より表彰される。
		10. 10	下里ポンプ改良工事完成
		10. 16	第4代企業長 下地一弘氏就任
		31	ガーラバリ、ヒトジ配水施設改良工事完成
		11. 2	上野村豊原、ンキャガリ地区配水管移設工事完成
		12. 8	袖山浄水場送水施設管理室築造工事完成
		12. 28	城辺町(西中)地区配水施設改良工事完成 平良市(腰原・久貝・大原)配水施設改良工事完成 城辺(保良・仲原)地区配水施設改良工事完成
1979	54	1. 10	袖山水源改良工事完成
		1. 16	安全運転管理及び無事故運転コンクールで優秀の成績のため沖縄県警察本部長より表彰を受ける。
		1. 31	平良～上野(袖山～山中)送水管工事完成
		2. 3	野原送水管(公園内)移設工事完成
		2. 22	与那覇配水管改良工事完成
		3. 10	袖山浄水場内送水施設(計装装置)改良工事完成
		3. 15	池間配水管(学校)移設工事完成 平良市(荷川取)地区配水施設改良工事完成 平良市(前比屋・東仲)配水施設改良工事完成 城辺町(吉田)地区配水施設改良工事完成
		3. 26	羽立地区配水施設改良工事完成
		3. 30	城辺町(福東)配水施設改良工事完成

西 暦	昭和	月 日	記 事		
1979	54	3. 30	袖山浄水場計装装置切替え <b>第3次拡張事業変更認可される。(厚生省環第226号・県環境第307号)</b> (実施年度 昭和54年～59年)		
		4. 5	市町村道改良に伴う配水施設改良工事費を市町村負担とすることを理事会で決議す。		
		5. 13	水道議会議員研修(仙台市、会津若松市)		
		7.	宮古計算センターを解散し、情報サービスグループが設立され水道料金調定事務委託を引継ぐ。		
		11. 21	大神島海底送水管工事起工式		
		11. 30	上野村、城辺南部(東洋畜産～高田)配水施設改良工事完成 下地町(嘉手苺～棚根)配水施設改良工事完成		
		12. 7	城辺町(新城～吉野)配水施設改良工事完成		
		12. 13	県立少年自然の家配水管布設工事完成		
		12. 20	下地町(山根・上地)配水施設改良工事完成 平良市(腰原・ニャーツ)配水施設改良工事完成		
		12. 25	上野村(大岳公園～東洋畜産)配水工事完成 袖山浄水場濾過池築造工事完成		
		1980	55	1. 20	加治道浄水場(計装設備)改良工事完成 白川田水源地(計装設備)改良工事完成
				1. 30	平良市二重越配水池築造工事完成 上野村、城辺南部(東洋畜産～下南)配水施設改良工事完成
				1. 31	平良市(スバル自動車～久松配水池)配水施設改良工事完成 平良市漲水(マクラム通り)配水施設改良工事完成 平良市二重越(テレビ局～大和電工)配水施設改良工事完成
				2. 8	庁舎増築工事完成
				2. 28	上野村(野原配水池～大岳公園)配水施設改良工事完成(防衛施設庁)
2. 29	白川田水源地フェンス工事完成 上野村野原配水池築造工事完成 平良市山中、上野村(鏡原～野原配水池)送水施設改良工事完成				
3. 1	白川田水源地、加治道浄水場揚水機関自動化される。 会計課に業務係設置、袖山浄水場揚水係廃止される。 工務課漏水防止係、管理係へ改称される。				
3. 4	大神島海底送水管工事完成				
10	東部配水PC配水池へ切替られる。				
3. 18	大神島配水管工事完成 昭和53年度水道事業統計年報発行(第六号)				
3. 22	北部配水PC配水池系へ切替られる。 高野部落、袖山配水池系へ切替られる。				
3. 25	城辺町福嶺地区配水施設改良工事完成				
3. 29	上野村配水管移設工事完成				
7. 17	<b>大神島水道工事竣工式典挙行、給水(試験)開始</b>				
7. 30	大神島送配水管工事完成				
8. 25	水道議会議員研修(松本市、高山市)				

西 曆	昭和	月 日	記 事
1980	55	10. 31	昭和54年度水道事業統計年報発行(第七号)
		11. 10	平良市第7工区(少年自然の家・西辺・パイナガマ)配水施設改良工事完成
1981	56	1. 10	平良市第3工区(ニャーツ、平一校西、南通り)配水施設改良工事完成 " 4工区(宮古球場～垣花内科、下里市場)配水施設改良工事完成 " 5工区(大見謝支店～パリ～南部線・水高前通り)配水施設改良工事完成 " 6工区(高阿良四辻～厚生園～荷川取)配水施設改良工事完成
		1. 31	" 1工区(大和電工～富名腰～仏法寺)配水施設改良工事完成 " 2工区(仏法寺～町田機工～市営住宅)配水施設改良工事完成 上野第1工区(砂川小学校～友利)配水施設改良工事完成 " 4工区(上野～測嶺部落)配水施設改良工事完成 下地、城辺第1工区(新城部落内)配水施設改良工事完成 " 2工区(新城～七又部落内)配水施設改良工事完成 " 3工区(下地小学校～町公民館)配水施設改良工事完成 " 4工区(西東部落内)配水施設改良工事完成 情報サービスグループを解散し、宮古広域電子計算センター協議会が設立され 企業団も参入。
1981	56	2. 15	上野第2工区(高田～新里)配水施設改良工事完成 " 3工区(高田～名嘉山～宮国)配水施設改良工事完成
		2. 28	平良第8工区(二重越～ニャーツ裏)配水施設改良工事完成 " 9工区(宮積～増原)配水施設改良工事完成 " 10工区(荷川取・腰原・川満・長北)配水施設改良工事完成 " 11工区(西辺線)配水施設改良工事完成
		3. 10	白川田水源地ポンプ改良工事完成
		3. 15	平良第12工区(富名腰・七原・下地町役場東通り)配水施設改良工事完成
		4. 18	水道議会議員研修(松山市、高知市、武蔵野市)
		4. 22	収納金融機関指定される。
		5. 8	第18回日本水道協会沖縄県支部総会開催 於、平良市
		7. 1	共同住宅各戸検針及び料金徴収に関する取扱要綱適用
		8. 31	平良第1工区(野田地区)配水施設改良工事完成
		10. 1	週休2日(4周5休)制試行
		10. 14	上野1工区(ウナトウ地区)配水施設改良工事完成
		11. 6	第8代水道議会議長に比嘉米三氏選任される。
		11. 21	城辺1工区(吉野地内)配水施設改良工事完成 城辺2工区(仲原地内)配水施設改良工事完成
		12. 25	平良9工区(南静園線)配水施設改良工事完成
		12. 27	平良5工区〔下崎線)配水施設改良工事完成
		12. 28	平良10工区(下崎地内)配水施設改良工事完成
1982	57	1. 20	浄水施設(袖山浄水場濾過池)改良工事完成 平良2工区(狩俣線)配水施設改良工事完成 平良3工区(狩俣線)配水施設改良工事完成 平良4工区(ニャーツ～漲水学園)配水施設改良工事完成 平良6工区〔平一小学校～源河商店)配水施設改良工事完成



西 曆	昭和	月 日	記 事		
1983	58	6. 10	上水道整備事業委託設計業務完成(総括)		
		8. 5	<b>72日間の早魃の末(5月24日より)降雨あり</b> (平良47.5ミリ、城辺28ミリ、伊良部29ミリ、多良間7ミリ) ※ 宮古島農家では長期早魃による被害額は総額約10億と報じられる。		
		8. 8	調圧空気弁据付工事		
		9	新水源確保の為のボーリング調査行われる(15日間)		
		8. 20	袖山導水管布設工事		
		10. 8	制水弁室築造並びに改良工事		
		10. 11	上水道施設整備工事平良1工区(日刊宮古社前)完成		
		10. 22	〃 城辺5工区(福東、福西、福北地区)完成		
		11. 8	庁舎増築工事完成		
		11. 10	下地町消火栓設置工事		
		11. 27	環境整備工事		
		12. 7	上水道施設整備工事城辺2工区(長南地区)完成		
		12. 8	〃 城辺3工区(福嶺～保良地区)完成		
		12. 20	〃 城辺4工区(福嶺～保良地区)完成		
		1984	59	1. 18	〃 城辺1工区(吉田地区)完成
				1. 20	〃 平良2工区(東川根線)完成
					〃 平良3工区(東川根線)完成
				1. 31	来間島高架タンク築造工事 制水弁設置工事 平良市消火栓設置工事
				2. 4	袖山浄水場環境整備工事
				2. 15	上水道施設整備工事城辺6工区(宮古の里)完成
2. 28	〃 平良4工区(南西地区〔南部線〕)完成				
	〃 下地1工区(与那覇地区)完成				
3. 10	ポンプ据付工事				
3. 23	配水管布設工事				
3. 26	制水弁及び定水位弁等設置工事				
5. 19	沖縄県信用農業協同組合連合会より感謝状を受ける。				
6. 29	<b>高野水源開発工事完成</b>				
8. 10	第5代目企業長 宮国泰光氏就任				
8. 15	<b>第4次拡張事業認可変更される。(厚生省環第45号、県環衛第391号)</b> (実施年度 昭和60年～平成4年)				
9. 21	<b>創立20周年記念式典</b>				
10. 9	上水道施設整備工事平良1工区(荷川取)完成				
10. 11	〃 導水管布設工事(高野水源地～袖山浄水場)完成				
10. 20	〃 城辺2工区(西々地区)完成				
10. 27	〃 平良2工区(狩俣線)完成				
10. 31	〃 平良11工区(福嶺医院～日進電気前)完成				
11. 10	〃 平良3工区(狩俣線)完成				
11. 15	〃 平良8工区(東仲〔ニャーツ〕県職員住宅南)完成				



西 曆	昭 和	月 日	記 事		
1984	59	11. 24	上水道施設整備工事 平良5工区(添道〔中添道〕)完成 " 平良6工区(添道〔旧公民館前〕)完成 " 平良7工区(腰原〔南小学校〕・棚原)完成 " 城辺3工区(狩俣線)完成 " 上野1工区(千代田・豊原〔県営住宅〕・新里)完成		
		11. 30	" 下地1工区(与那覇・カズラ嶺)完成		
		12. 15	" 城辺4工区(下北)完成		
		12. 20	高野水源地運転開始		
		12. 25	上水道施設整備工事 平良7工区(鏡原〔七原～西地盛〕・鏡原小学校南)完成		
		12. 26	" 城辺1工区(比嘉地区)完成		
		1985	60	1. 31	" 平良10工区(漲水〔とみや商会～棧橋入口〕)完成 " 平良12工区(下地線〔松川建設～古波蔵組〕)完成 (城辺線〔川田電気～吉浜解体所〕) 庁舎及び浄水場事務所増築工事 上水道施設整備工事 上野2工区(上野村役場・上野村体育館前)完成
				2. 20	" 平良4工区(添道〔西添道〕)完成
				2. 28	" 袖山浄水場次亜生成施設完成
				※1938年(昭和13年)気象台が観測を始めて以来2月中の降雨量は1959年(昭和34年)320.2mmを上回り、昭和60年2月では400mmを越える雨量となり、26年ぶりにして記録更新され、2月18日の1日間で113.5mmの降雨量。	
1986	61	4. 1	等級別給料表の適用		
		10. 15	配水管移設工事(宮国・大嶺)		
		11. 26	第9代上水道議会議長に宮国哲二氏選任される。		
		12. 11	上水道施設整備工事上野2工区(新里・ナベヤマ)完成		
		12. 25	流量発信器移設及び流量計設置工事(平良市)		
		1. 31	消火栓設置工事(平良・城辺・下地・上野) 上水道施設整備工事平良1工区 (八千代バス北十字路より西十字路、八千代バス車庫より西通り、北小学校裏通り)完成 " 平良2工区(丸勝マンション西通り、ヤマガー部落、市役所裏通り、福嶺医院四辻より東へ、八番街裏通り) " 平良3工区(工業高校通り、宮古病院東通り、宮古高校東、腰原、福山)完成 " 平良5工区(南静園入口、北増原、南小学校西通り)完成 " 城辺3工区(下北)完成 " 上野1工区(野原)完成		
		2. 28	上水道施設整備工事平良4工区(盛加、細竹、地盛、野原越、宮原)完成 " 城辺1工区(新城、皆福)完成 " 城辺2工区(比嘉、保良)完成 " 城辺4工区(福東、長中、吉田、砂川、友利)完成 " 下地1工区(川満、洲鎌、上地、与那覇)完成		
		3. 25	上水道施設整備工事平良6工区(西原、南静園)完成 " 下地2工区(上地より前浜)完成		

西 曆	昭和	月 日	記 事
1986	61	3. 25	送水管連結及び配水管布設工事(高千穂) 制水弁設置工事(平良市、下地町) " (城辺町、上野村) 逆止弁設置工事(平良市) 環境整備並びに施設改修工事(平良市、城辺町)
		5. 27 7. 23 10. 20 11. 11. 13 11. 29 12. 20	宮古警察署、宮古地区交通安全協会より表彰状を受ける。 第6代理事長 平良市長 下地米一氏 加治道浄水場ポンプ改良工事完成 白川田貯水池用地取得 11月 1日(6,391㎡)、11月8日(8,061㎡) 11月14日( 781㎡)、3月17日(59,190㎡) 第10代水道議会議長に新里新登氏選任される。 加治道浄水場濾過池及びポンプ井開閉台改良工事完成 上水道施設整備事業 平良1工区(狩俣地区みのる食堂より島尻キヨ宅前)完成 " 平良2工区(みのる食堂～狩俣昌信宅前)完成 " 平良3工区(大浦地区)完成 " 平良10工区(地盛、山中地区)完成
1987	62	1. 30	" 平良5工区(下崎地区)完成
		2. 10	" 平良11工区(宮原地区)完成
		2. 20	" 平良7工区(東仲郵便局～瑞慶覧朝二宅前)完成 " 平良8工区(市内地区)完成 " 平良4工区(西辺地区)完成
		2. 25	消火栓設置工事(平良・城辺)
		2. 28	上水道施設整備事業 平良12工区(大原地区)完成 城辺1工区(長北、下北、福南地区)完成 下地、上野1工区(側嶺地区、入江地区、前浜～ポンプ小屋)完成
		3. 10	平良6工区(上地モータース～古謝薬局、玉元スーパー北～アバビル)完成 平良9工区(久松地区)完成
		3. 20	城辺2工区(加治道地区)完成 袖山浄水場配水処理施設工事完成
		3. 25	上水道施設整備事業 城辺3工区(長北地区)完成 消火栓設置工事(平良、城辺)完成 庁舎内環境整備工事完成 袖山浄水場配水池築造工事完成
		4. 1	<b>水道料金改定実施される。</b> 宮古広域電子計算センター協議会解散のため企業団コンピューター導入(水道料金調定事務、給与事務(給与袋)をコンピューター実施される) 会計業務係、調定係へ改称される。浄水場に水質係が設置される。
		5. 22	<b>宮古島地下水保護管理条例を廃止する(宮古地区広域行政組合に引き継がれる)</b>
		6. 20	上水道施設整備事業(貯水施設築造工事)白川田水源池
		6. 25	九州地区水道企業団協議会総会開催 於・平良市中央公民館

西 曆	昭和	月 日	記 事		
1987	62	7. 22	環境整備工事(浄水場内)完成		
		8. 18	白川田貯水池工事起工式		
			制水弁設置工事(平良市)完成		
		10. 1	委託業務(修理)指定店協会へ委託開始		
		12. 10	環境整備工事(与並岳配水池フェンス及び袖山浄水場内側壁工事)完成		
		12. 15	消火栓設置工事(平良市、城辺町、下地町、上野村)完成		
		1988	63	2. 17	上水道施設整備事業 (配水管)平良市、上野村 完成
				2. 20	〃 ( 〃 )平良市 完成
				2. 23	〃 (貯水池工事)白川田 完成
				3. 14	〃 (配水管)高野部落 完成
				3. 17	〃 (導水管工事)平良市 完成
				3. 19	〃 ( 〃 ) 〃 完成
3. 20	配水管移設工事(東川根)完成				
3. 24	水道管移設工事(福山)完成				
3. 25	上水道施設整備事業 (取水管工事)平良市 完成				
	〃 (配水管工事)東川根、大原 完成				
	〃 ( 〃 )砂川、大嶺、野原越 完成				
	〃 (貯水池工事)平良市 完成				
1989	64	4. 1	委託業務(量水器取替、給水停止開始)指定店協会へ委託 城辺地区の検針事務一部委託開始		
		4. 15	上水道施設整備事業設計調査業務(配水施設)完成		
			〃 (浄水施設)完成		
		4. 20	〃 (申請書作成)完成		
		6. 24	<b>宮古島地下水水質保全対策協議会設立</b>		
		7. 25	水道管移設工事(パイナガマ)土木事務所 完成		
		7. 30	車庫築造工事(袖山浄水場)完成		
		8. 9	宮国泰光氏企業長任期満了退任(第5代)		
		8. 31	配水管布設工事(皆愛地区) 東急 完成		
			貯水施設築造工事(土砂除去作業)完成		
			貯水施設築造工事(1号貯水池4万トン)完成		
		9. 20	ポンプ据付工事(加治道浄水場)完成		
		10. 29	消火栓改修工事(平良市、下地町、城辺町)完成		
		10. 31	消火栓設置工事(平良市、下地町)完成		
			減圧弁設置工事(上野村、城辺町)完成		
		11. 30	上水道配水管工事6工区(宮原)完成		
		1989	64	1. 7	天皇崩御
				1. 8	<b>元号が平成に改まる。</b>
1. 24	上水道配水管工事5工区(長中、皆愛、嘉手苅)完成				
1. 28	配水管布設工事(宮原、高田)完成				
1. 30	上水道施設整備事業配水管工事 1工区(市場通り)完成				
	〃 2工区(西里、添道)完成				
	〃 3工区(上野、宮原)完成				

西 曆	平成	月 日	記 事
1989	元年	1. 30	上水道施設整備事業配水管24工区(宮国地区)完成
		2. 22	制水弁移設工事(下地町、洲鎌)完成
		2. 24	加治道浄水場次亜生成施設完成
		2. 27	制水弁移設工事(狩俣)完成
		2. 28	上水道施設整備事業貯水池工事その3(白川田)完成
		3. 20	配水管移設工事(下地町、川満東部地区)完成
		3. 25	上水道施設整備事業(貯水施設築造工事)完成
			〃 (2号貯水池4万トン)完成
			上水道施設整備事業設計調査業務(施工管理業務)完成
		4. 1	<b>消費税法施行される。</b>
		5. 27	上水道施設整備事業、設計調査業務 (配水施設) 完成
		6. 1	〃 〃 (貯水、浄水施設) 完成
		6. 11	〃 〃 (申請書作成) 完成
		8. 30	消火栓設置工事(平良市) 完成
		9. 16	揚水ポンプ計装設備等改良工事 完成
		9. 20	庁舎改築工事(宿直室) 完成
		11. 6	第6代企業長 池間昌六氏就任
		11. 13	第11代水道議会議長に饒平名恵真氏選任される。
		11. 30	制水弁設置工事(平良市、下地町、上野村)完成
		12. 20	〃 (平良市、下地町)完成
			庁舎改築工事(宿直室) 完成
		12. 25	配水管布設工事(城辺町、福南) 完成
1990	2	1. 25	配水管移設工事( 〃 、福北) 完成
		1. 30	上水道施設整備事業 (袖山、加治道連結配水管布設工事その2) 完成
			〃 ( 〃 〃 〃 その3) 完成
			上水道施設整備事業 (配水管布設工事その1、福東、西東) 完成
			〃 ( 〃 〃 〃 その2、山底、友利元島、高田、高千穂) 完成
		2. 20	〃 (袖山施設工事その1、東部ポンプ) 完成
		2. 25	〃 (袖山、加治道連結配水管布設工事その1) 完成
		2. 26	減圧弁工事(城辺町、上野村)完成
		3. 10	水源環境整備工事(白川田水源、皆福水源) 完成
			白川田貯水池環境整備工事その2 完成
		3. 16	配水管移設工事(城辺町長南) 完成
		3. 20	白川田貯水池環境整備工事 完成
			上水道施設整備事業 (貯水施設工事その2、ポンプ、電気設備) 完成
			( 〃 〃 〃 〃 その3、場内配管、導水管) 完成
			(浄水施設工事その1、濾過池) 完成
		3. 24	検水池築造工事(城辺町営業所) 完成
			消火栓設置工事(平良市、下地町) 完成
		3. 25	上水道施設整備事業(貯水施設築造工事その1、法面、場内整備) 完成
		3. 26	ポンプ取替工事(城辺町営業所) 完成
		4. 26	<b>白川田貯水池築造工事竣工式典挙</b>

西 暦	平成	月 日	記 事		
1990	2	5. 19	上水道施設整備事業設計調査業務(配水施設) 完成		
		6. 1	公衆衛生の向上に寄与したことにより県知事表彰される。		
		6. 5	上水道施設整備事業設計調査業務(申請書作成)完成		
		7. 23	第7代理事長 平良市長 下地米一		
		9. 7	第1回日本水協沖縄県支部統一配管工資格試験実施		
		10. 1	第41回全国労働衛生週間において沖縄労働基準局長賞を受ける。		
		11. 14	第1回日本水協沖縄県支部統一責任技術者資格試験実施		
		12. 19	上水道施設整備事業(配水管布設工事その8、新城地区)完成		
		1991	3	1. 31	〃 〃 ( 〃 〃 その1、宮古高校前)完成 与那覇、上地線配水管移設工事 完成 配水管及び弁室移設工事(城辺町、下地町)完成
				2. 5	配水管改良工事(嘉手苺、屋原線)完成
				2. 25	上水道施設整備事業(配水管布設工事その2、宮古郡農協平良市所前)完成 〃 〃 ( 〃 〃 その3、上野村ウナトウ部落)完成 〃 〃 ( 〃 〃 その4、城辺町福中部落)完成 〃 〃 ( 〃 〃 その5、城辺町福東部落)完成 〃 〃 ( 〃 〃 その7、大三俵3区、パイナガマ線)完成 〃 〃 ( 〃 〃 その9、大和自練前、下地町上地部落)完成
					給水管切替工事その1、宮古高校前 完成 〃 〃 その2、宮古郡農協平良市所前 完成
2. 28	上水道施設整備事業(配水管布設工事その6、上野村新里部落)完成				
3. 9	給水管切替工事その7、大三俵3区、パイナガマ線 完成				
3. 20	配水管布設工事(宮古田線)完成 上水道施設整備事業(白川田貯水池配水施設工事)完成				
3. 25	ポンプ小屋築造工事(袖山浄水場)完成				
3. 29	宮古島上水道企業団給水工事指定店規則改正(平成3年4月1日)され、責任技術者及び配管工は日水協沖縄県支部統一資格者となる。 庁舎内駐車場用地取得(726.08㎡)				
4. 1	<b>水道料金に消費税転嫁</b>				
5. 22	<b>硬度低減化実験開始</b>				
5. 25	上水道施設整備事業調査設計業務(配水タンク)完成 〃 〃 (配水管)完成 〃 〃 (申請書作成)完成				
6. 10	〃 〃 (申請書作成)完成				
7. 24	袖山浄水場環境整備工事完成				
7. 30	長期少雨期続く(平成2年10月1日より3年7月31日まで平均115ミリ)				
9. 20	消火栓室蓋設置改修工事完成				
10. 4	環境整備工事(庁舎内駐車場)完成				
10. 24	制水弁設置工事その1(平良市、城辺町)完成				
10. 25	〃 〃 その2(城辺町)完成				
10. 28	城辺町営業所環境整備工事完成(フェンス工事)完成				
11. 7	制水弁設置工事その3(平良市、城辺町)完成				
12. 1	土曜日閉庁、(四週六休)実施				

西 暦	平成	月 日	記 事
1992	4	1. 14	上水道施設整備事業平良市その8 (国道バイパス、国家公務員住宅～松川建設裏) 完成
		1. 17	上水道施設整備事業城辺町その7(砂川部落、国道) 完成
		1. 20	給水管切替工事(福山公民館通り) 完成
		1. 27	上水道施設整備事業平良市その6 (山中タンク～伊良皆哲夫宅前) 完成
		1. 29	上水道施設整備事業平良市その3 (仲松スーパー～ターミナル裏通り) 完成 (アツママ神社～平良中正門前) 完成 (アツママ神社～平良商店) 完成 (おしゃれサロン～アツママ神社、大道線) 完成
		1. 31	上水道施設整備事業平良市その4 (松原歯科～馬場団地) 完成 (まるひろ洋酒店裏通り) 完成 配水管移設工事(下地嘉手苺) 完成
		2. 14	給水管切替工事3工区(平良市) (仲松スーパー～ターミナル裏通り) 完成 (アツママ神社～平良中正門前) 完成 (アツママ神社～平良商店) 完成 (おしゃれサロン～アツママ神社、大道線) 完成 給水管移設工事 4校(平良市) 完成 (松原歯科～馬場団地) 完成 (まるひろ洋酒店裏通り) 完成
		2. 17	上水道施設整備事業平良市その5 (大米建設～みなとタクシー) 完成 (下地黒糖～広域消防～大成コンサルタント) 完成
		2. 20	上水道施設整備事業平良市、下地町その9 (国道バイパス、アパート蔵～海上保安庁宿舍入口) 完成 (下地町ツンブグ、積間) 完成
		2. 26	下北加圧ポンプ場遠隔操作装置設置工事完成
		2. 28	上水道施設整備事業平良市その1 (狩俣西の浜～池間大橋取り付け道路) 完成 (島尻部落) 完成 上水道施設整備事業平良市その2 (西原県道バイパス) 完成 上水道施設整備事業城辺町その10 (城辺町長南) 完成
		2. 29	給水管切替工事5工区(平良市)
		3. 10	宮星高架タンク工事、完成
		3. 16	環境整備工事(配水池フェンス工事) 完成
		3. 30	資料室内装工事(袖山浄水場) 完成

西 暦	平成	月 日	記 事
1992	4	4. 1	委託業務(休日と時間外の修理当番の常駐)、管工事組合へ委託
		5. 7	<b>第29回日本水道協会沖縄県支部総会開催(於・平良市中央公民館)</b>
		10. 11	配水管600m/m布設工事のため(袖山浄水場より佐和田アパートまで) 市内全区域断水(午前9時～午後5時まで)
1993	5	1. 7	上水道施設整備事業 (配水管移設工事1～3工区)
		1. 8	” (袖山浄水場～佐和田アパート前) 3工区 完成
		1. 8	” ” 1工区 完成
		1. 9	” ” 2工区 完成
		1. 19	上水道施設整備事業 (配水管移設工事4. 5. 7工区) (平良市大原区画整理地区) 4工区完成 (平良市富名腰山ちゃん食堂～下地黒糖) 5工区完成 (城辺町・福東地区) 7工区完成
		1. 20	上水道施設整備事業 (配水管移設工事6工区) (平良市、カザンミ、地盛、新里地区)完成
		2. 8	上水道施設整備事業 (送水施設)完成 北部送水ポンプ完成 (浄水場内)完成
		3. 25	上水道施設整備事業 (配水管布設工事8. 9. 10. 11工区) 平良～城辺線、鏡原地区 安全学校～七原タンク 8工区 完成 ” ” 郡農協給油所～安全学校三叉路 9工区 完成 上野村宮国地内 砂川商店～ドイツ村入口 10工区 完成 上野村宮国地内 ” 11工区 完成
		4. 1	管理課新設に伴い城辺営業所廃止 城辺地区の検針業務全面委託される。 週休二日制実施 給水装置修理企業団負担とする。 検針業務の改善(ハンディターミナル導入)
		5. 7	<b>第5次拡張事業変更認可される</b> <b>(県環第228号計画年度平成5年～14年)</b>
		7. 21	第1回渇水対策委員会設置
		9. 10	硬度低減化促進委員会発足
		11. 2	第12代水道議会議長に池間青昌氏選任される
		11. 5	池間昌六 企業長任期満了退任(第六代)
		11. 30	上水道施設整備事業 (配水管布設工事 1工区)完成 (宮農体育館前～みつば幼稚園裏通り)
		12. 27	送水管布設工事(加治道浄水場～与並武岳配水池)完成
1994	6	1. 14	給水制限についての記者会見(長期渇水による水源地の取水可能量が配水量に 対応しきれなくなった為)
		1. 17	第7代企業長 上地慶彦就任
		1. 19	渇水対策本部設置
		1. 20	上水道施設整備事業 (配水管布設工事2工区)完成 (富名腰健康広場前～山城アルミ工業前通り)

西 暦	平成	月 日	記 事		
1994	6	1. 21	上水道施設整備事業（配水管布設工事3工区）完成 （教員住宅～宮古モートル・嶺間光成宅前～県営西里団地前三叉路） <b>制限給水実施</b> 平良市・下地町・上野村・城辺町砂川学区 午後10:00 ～ 午前6:00（8時間） <b>全面制限給水実施</b> 2月15日 午後9:00 ～ 午前7:00（10時間） 3月15日 午後10:00 ～ 午前6:00（8時間） 3月17日 午後12:00 ～ 午前6:00（6時間） <b>制限給水解除</b> 4月 1日 午前6時以降		
		2. 1	<b>第5次拡張事業第1次変更認可（県環第95）</b>		
		2. 28	上水道設備整備事業（配水管布設工事4工区）完成 （県営東団地前・しまとうふ加工所前・仲間鉄工所前） （前原新吉宅～下地和弘宅）腰原		
		3. 15	浄水施設工事（加治道濾過池築造工事）完成 <b>大野水源開発工事完成</b>		
		8. 22	理事会において第8代理事長に平良市長 伊志嶺 亮氏選出される。		
		9. 6	配水管布設工事（久貝団地）完成		
		12. 27	空気弁設置工事完成 ブロックメーター設置工事（新城・吉野・保良・友利）完成		
		1995	7	1. 1	<b>水道料金改定実施される。</b>
		1. 30	阪神大震災緊急支援のため職員を芦屋市に派遣 1月30日～2月16日（2名） 2月13日～3月 1日（2名）		
		2. 13	上水道施設整備事業（配水管 第2工区）完成 給水管切替工事（第2工区）完成		
2. 21	上水道施設整備事業（導水管第1・2工区）完成				
3. 3	”（導水管第4・5工区）完成				
3. 8	”（着水井築造工事）袖山浄水場完成 ”（配水管第1・3工区）完成 ブロックメーター設置工事（西東・新里） 給水管切替工事（第1工区）完成				
3. 17	<b>底原水源開発工事完成</b> <b>ニヤーツ水源開発工事完成</b>				
3. 21	上水道施設整備事業（導水管 第3工区）完成				
3. 27	”（配水管 第4工区）完成 給水管切替工事（第4工区）完成				
4. 1	袖山浄水場に水源保全係を新設				
7. 1	<b>創立30周年記念式典挙行（於：平良市中央公民館）</b>				
8. 24	創立30周年記念講演会開催 於：アパビル 講師：真柄泰基氏 演題：「水道の水質監理と水源保全」				
8. 31	配水管布設工事（パイナガマ通り）完成				
10. 27	ブロックメーター設置工事（皆福、比嘉、長南、加治道、下北）完成				



西 曆	平成	月 日	記 事
1995	7	10. 27	仕切弁設置工事(七原、新里、地盛、宮国)完成
		11. 27	<b>上水道施設整備事業 地下水開発工事(加治道西)完成</b>
		12. 12	阪神・淡路大震災1周年に当たり水道施設復旧支援に対し厚生省生活衛生局長より感謝状を受ける。
1996	8	1. 10	バタフライフロート弁設置工事(狩俣)完成
		2. 9	ブロックメーター設置工事(長中、福南、福西、福中、下南、砂川、下北西、西中)完成
		2. 15	消火栓設置工事(大三俣、栄、西東、西中)完成
		2. 20	上水道施設整備事業 配水管布設工事(1工区城辺町長北)完成
			〃 配水管布設工事(2工区城辺町長北)完成
			消火栓移設工事(長北)完成
			給水管切替工事(1工区城辺町長北)完成
			給水管切替工事(2工区城辺町長北)完成
		2. 28	袖山浄水場浄化槽設置工事完成
		2. 29	上水道施設整備事業 導水管布設工事(加治道西)完成
		3. 11	〃 水源施設工事(加治道西)完成
			〃 水源施設工事(大野)完成
			〃 送水施設工事(加治道浄水場)完成
			減圧弁設置工事(沖糖東)完成
		3. 15	上水道施設整備事業 配水管布設工事(3工区平良市大原)完成
			〃 配水管布設工事(4工区平良市久貝)完成
			加治道浄水場ポンプ室改良工事完成
			給水管切替工事(3工区平良市大原)完成
			〃 (4工区平良市久貝)完成
		3. 21	与並武岳配水池電磁流量計設置工事完成
			配水管改良工事(方齒科前)完成
3. 25	仕切弁移設工事(上地)完成		
3. 26	給水管切替工事(カママ嶺公園付近)完成		
3. 31	<b>「宮古島水道誌(Ⅱ)」発行</b>		
1997	9	7. 19	平成8年第2回議会(定例会)
		10. 14	地区別ブロックメーター施設工事(上野村9ヶ所)完成
		11. 8	濾過池更生工事完成(1～4号濾過池)
		11. 26	白川田貯水池法面環境整備工事完成
		12. 24	平成8年第3回議会(定例会)
		1. 20	企業団庁舎美装工事完成
		2. 5	上水道施設整備事業 配水管布設工事(1～3工区 平良市山中～七原)完成
		3. 10	環境整備事業(来間・保良・新城配水池)完成
			地区別ブロックメーター施設工事(平良市6ヶ所)完成
			減圧弁設置工事(下地町川満)完成
		3. 14	白川田貯水池東側周辺環境整備及び殖栽工事完成
	上水道施設整備事業 配水管布設工事(4～5工区 宮古空港ターミナル線)完成		
	上水道施設整備事業 配水管布設工事(7工区 平良市地盛、城辺町加治道)完成		
3. 17	消火栓設置工事(平良市3ヶ所、城辺町1ヶ所、上野村2ヶ所)完成		

西 暦	平成	月 日	記 事		
1997	9	3. 19	平良市北部・高台電磁流量計設置工事完成		
		3. 21	上水道施設整備事業 配水池築造工事(山中)完成 上水道施設整備事業 配水池築造工事(久松)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(8～9工区 平良市中央縦線及びふじ胃腸科前、上野村宮国)完成		
		3. 28	配水管改良工事(平良市1ヶ所、城辺町2ヶ所、上野村6ヶ所)完成 平成9年第1回議会(定例会)		
		3. 31	<b>第5次拡張事業第2次変更認可(県指令環第 498号)</b>		
		4. 1	<b>水道料金に消費税5%転嫁</b>		
		4. 24	<b>第12回九州地区水道企業団協議会総会開催</b> (於・ホテルアトールエメラルド宮古島)		
		7. 25	浄水方法の変更(前塩素廃止) 薬学博士:村瀬 誠		
		7. 28	平成9年第2回議会(定例会)		
		10. 20	地区別ブロックメーター設置工事 (城辺町1ヶ所、下地町8ヶ所、上野村1ヶ所)完成		
		11. 12	消火栓設置工事(平良市6ヶ所)完成		
		11. 14	第13代水道議会議長に松原信勝氏選任される。		
		11. 28	環境整備工事(大神配水池)完成		
		12. 22	平成9年第3回議会(定例会)		
		1998	10	1. 16	上地慶彦氏 企業長任期満了退任(第7代)
				1. 17	池間 功氏 企業長就任(第8代)
				1. 30	ポンプ室築造工事(貯水池、下北ポンプ)完成
				2. 10	電磁流量計設置工事(市内系統)完成
				2. 10	上水道施設整備事業 配水管布設工事 (1工区ひばり保育園、やすい食品付近)完成
				3. 10	上水道施設整備事業 配水管布設工事 (2工区ブックボックス～近代PR)完成
				3. 16	加治道浄水場合併浄化槽設置工事完成
				3. 20	上水道施設整備事業 硬度低減化施設築造工事 (土木、建築、機械設備、ペレットリアクター、着水井、分水井)完成
				3. 25	配水管改良工事(城辺町5ヶ所、上野村2ヶ所)完成
3. 27	平成10年第1回議会(定例会)				
7. 30	平成10年第2回議会(定例会)				
8. 1	<b>「宮古島水道水源保護条例」公布</b>				
8. 17	宮古島水道水源保護審議会委員の委嘱状交付及び第1回審議会				
9. 25	平成10年第3回議会(臨時会)				
10. 21	白川田・東添道流域内水源調査業務完了(平成6年度～平成10年度)				
11. 5	宮古島水道水源保護地域の指定について審議会より答申を受け指名する。 (白川田、東添道、福里)				
11. 5	狩俣ポンプ場改良工事完成				
12. 15	配水管布設替え工事(厚生園前)完成				
12. 22	平成10年第4回議会(定例会)				

西 暦	平成	月 日	記 事		
1999	11	2. 10	上水道施設整備事業 配水管布設工事 (2工区 ばっしらいん～宮古焼き、宮古イエスキリスト教会へのひなアパート)完成		
		2. 10	上水道施設整備事業 配水管布設工事 (3工区 下地町上地、宮古旅館～市上原団地)完成		
		2. 26	北部送水ポンプ改良工事完成		
		3. 10	上水道施設整備事業 配水管布設工事 (1工区 旧JA給油所～大和電工)完成		
		3. 15	上水道施設整備事業 硬度低減化施設築造工事 (場内および法面整備、機械・電気設備、場内配管、非常用発電機)完成		
		3. 21	硬度低減化施設試運転(全量処理24時間自動運転)		
		3. 29	平成11年第1回議会(定例会) ～30日まで 水道料金改定可決される(平成11年7月検針分より実施)		
		3. 30	配水管改良工事(平良市6ヶ所、城辺町3ヶ所)完成		
		4. 1	<b>袖山浄水場硬度低減化施設共用開始</b>		
		7. 1	<b>水道料金改定実施される</b>		
		7. 8	第68回日本水道協会九州地方支部総会開催 (於・平良市)		
		7. 21	平成11年第2回議会(定例会)		
		9. 28	上水道施設整備事業 配水管布設工事 (4工区 下地町川満地内)完成		
		10. 29	上水道施設整備事業 白川田水源地改良工事 (土木・建築、機械・電気、機械・電気その2)完成		
		11. 30	配水管改良工事(下地町2ヶ所、上野村1ヶ所)完成		
		12. 2	平成11年第3回議会(定例会)		
		2000	12	2. 10	白川田水源地環境整備工事完成
				3. 1	平成12年第1回議会(定例会) ～2日まで
				3. 6	上水道施設整備事業 袖山浄水場滅菌設備改良工事 (次亜注入)完成
				3. 6	上水道施設整備事業 前浜送水施設改良工事完成
3. 8	上水道施設整備事業 袖山浄水場中央管理棟築造工事 (土木、建築)完成				
3. 15	加治道浄水場硬度低減化施設築造工事 (建築、機械・電気)完成				
3. 17	上水道施設整備事業 配水管布設工事 (1工区 宮古第3給油所～旧JA給油所)完成				
3. 17	県道4号線化に伴う配水管布設工事 (宮古第3給油所～旧JA給油所)完成				
3. 21	上水道施設整備事業 袖山浄水場計装設備改良工事 (集中監視、集中監視その2)完成				
4. 1	加治道浄水場硬度低減化施設共用開始				
7. 4	平成12年第2回議会(定例会)				
11. 13	宮古島上水道企業団車庫築造工事完成				
12. 1	平成12年第3回議会(定例会)				
2001	13	1. 10	与那覇～来間島海底送水管補修工事完成		
		2. 28	ブロックメーター設置工事(1工区)(平良市北部地区、下地町洲鎌地区)完成		
		2. 28	ブロックメーター設置工事(2工区)(平良市鏡原地区)完成		
		2. 28	上水道施設整備事業 配水管布設工事(2工区 平良市久貝地区、菊の露通り)完成		

西 曆	平成	月 日	記 事
2001	13	2. 28	上水道施設整備事業 配水管布設工事(3工区 下地町川満、皆愛、嘉手苅地区)完成
		3. 1	平成13年第1回議会(定例会)
		3. 6	消火栓設置工事(平良市、上野村)完成
		3. 15	上水道施設整備事業 加治道浄水場浄水池築造工事完成
		3. 19	配水管改良工事(下地町与那覇地区)完成
		3. 21	上水道施設整備事業 配水管布設工事 (4工区 平良市ぐしけん印刷前、佐久川金物店前、城辺町長北地区)完成
		3. 23	上水道施設整備事業 配水管布設工事 (1工区 平良市山中、二重越地区、石水亭前)完成
			上水道施設整備事業 二重越第2配水池築造工事完成
			上水道施設整備事業 袖山浄水場9号濾過池築造工事完成
			上水道施設整備事業 二重越第2配水池築造工事(電気)完成
			上水道施設整備事業 袖山浄水場9号濾過池築造工事(法面)完成
			袖山浄水場濾過池改良工事(1号～4号濾過池)完成
		7. 3	平成13年第2回議会(定例会)
		7. 26	<b>第5次拡張事業 第3次変更(取水地点の変更)</b>
		10. 2	配水管改良工事(1工区 城辺町山川地区)完成
			配水管改良工事(2工区 平良市野原越、上野村ガーラ原地区)完成
		10. 15	仕切弁設置工事(1工区 平良市池間地区)完成
			仕切弁設置工事(2工区 平良市、上野村)完成
		10. 22	ブロックメーター設置工事(平良市、下地町)完成
		12. 4	平成13年第3回議会(定例会)
12. 25	上水道施設整備事業 添道水源地開発工事(さく井)完成		
2002	14	1. 16	池間 功氏 企業長任期満了退任(第8代)
		2. 12	上水道施設整備事業 配水管布設工事(1工区 平良市久松小学校前)完成
		2. 15	上水道施設整備事業 配水管布設工事(2工区 平良市国営間通り、あばら樹通り 次郎工業裏通り、共和マンション裏通り、仏法寺裏通り)完成
			上水道施設整備事業 配水管移設工事(3工区 平良市産業道路、喜寿田マンション前 荷川取公民館前)完成
			量水器官民境界移設工事(1工区 城辺町吉野、保良、新城、皆福、七又)完成
			量水器官民境界移設工事(2工区 城辺町福東、福中、福西、福南 加治道、比嘉、福北)完成
			量水器官民境界移設工事(3工区 城辺町仲原、西東、西中、下北)完成
			量水器官民境界移設工事(4工区 城辺町西々、吉田、長南、長中、長北)完成
			量水器官民境界移設工事(5工区 城辺町下南、砂川、友利)完成
		2. 28	消火栓設置工事(平良市宮原、久貝、荷川取地区)完成
		3. 5	平成14年第1回議会(定例会)
		3. 8	高野水源地1号ポンプ改修工事完成
		3. 15	上水道施設整備事業 導水管布設工事(1工区 添道水源地～市民球場前)完成
			上水道施設整備事業 導水管布設工事(2工区 市民球場前～砂川金物店)完成

西 暦	平成	月 日	記 事	
2002	14	3. 20	加治道浄水場滅菌設備改良工事完成	
			上水道施設整備事業添道水源地開発工事(建築)完成	
			袖山浄水場環境整備工事完成	
		3. 25	加治道浄水場環境整備工事完成	
			袖山浄水場8号濾過池電動弁取替工事完成	
			上水道施設整備事業新城配水池築造工事完成	
			上水道施設整備事業 配水管布設工事(4工区) 平良市池間大橋前、タンク前、池間小学校前)完成	
			袖山浄水場環境整備工事(張芝)完成	
			上水道施設整備事業添道水源地開発工事(電気)完成	
			上水道施設整備事業添道水源地開発工事(電気その2)完成	
			配水管改良工事(3工区)城辺町山川地区完成	
			配水管改良工事(4工区)上野村側嶺地区完成	
			海底送水管防食工事(来間、池間)完成	
			3. 26	配水管布設工事(平良市民球場前)完成
			3. 27	公共下水道使用料徴収取り扱い協定
			4. 1	渡真利 光俊氏 企業長就任(第9代)
			4. 1	添道水源地取水開始
		5. 30	上水道施設整備事業池間配水池築造工事完成	
		6. 12	添道水源地環境整備工事完成	
		6. 14	池間配水池環境整備工事完成	
		6. 14	新城配水池環境整備工事完成	
		7. 19	平成14年第2回議会(定例会)	
		8. 9	白川田導水管排水弁設置工事完成	
		8. 26	城辺線4車線に伴う配水管布設工事完成	
		8. 28	水資源功績受賞(国道交通大臣賞)	
		9. 27	下地、上野、城南ライン流量計設置工事完成	
		12. 4	平成14年第3回議会(定例会)	
2003	15	1. 31	上水道施設整備事業 配水管布設工事(4工区) 沖縄製糖工場東～下地町老人福祉センター前)完成	
			上水道施設整備事業 配水管布設工事(5工区) 城辺町福里給油所西～町営福里第2団地向かい)完成	
		2. 17	上水道施設整備事業 配水管布設工事(6工区) 平良市腰原地区完成	
			上水道施設整備事業 配水管布設工事(1工区) 平良市元佐和田アパート前～ アイワ家具前)完成	
			上水道施設整備事業 配水管布設工事(2工区) 平良市アイワ家具前～日進電気 西交差点)完成	
			上水道施設整備事業 配水管布設工事(3工区) 上野村高田公民館～千代田ハイツ～野原板金前)完成	
			企業団庁舎屋上断熱防止工事完成	
			3. 3	平成15年第1回議会(定例会)
		3. 10	消火栓設置工事(平良市西里、上野村宮国)完成	

西 曆	平成	月 日	記 事
2003	15	3. 14	老朽管改良工事(1工区 平良市下崎建設裏と豊見山車輛前、上野村宮国地区)完成 老朽管改良工事(2工区 城辺町西中公民館前と新城、下地町郵便局前と上地及び入江地区)完成
		3. 26	仕切弁設置工事(平良市山中配水池東、沖電工東、塩川商店前)完成 仕切弁・空気弁設置工事(仕切弁は恩川理容館前と袖山浄水場前(空気弁は袖山浄水場西と東)完成
		8. 8	袖山水源地揚水井洗滌工事完成
		9. 9	白川田導水管改修工事(1工区)完成 白川田導水管改修工事(2工区)完成
		12. 2	平成15年第3回議会(定例会)
2004	16	1. 9	台風14号に関わる災害復旧工事(袖山・加治道浄水場)完成
		1. 16	台風14号に関わる災害復旧工事(野原・宮星・来間・新城配水池)完成
		1. 30	給水管切替工事(3工区 平良市鏡原元そろばん塾前道路地内)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(2工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(3工区)完成
		2. 20	上水道施設整備事業 配水管布設工事(1工区)完成
		2. 27	袖山浄水場5・6号濾過池改良工事(濾過材)完成 袖山浄水場5・6号濾過池改良工事(建築・電気)完成 袖山浄水場5・6号濾過池改良工事(配管)完成
		3. 2	平成16年第1回議会(定例会)
		3. 10	上水道施設整備事業袖山水源改良工事(機械・電気)完成
		3. 15	上水道施設整備事業 配水管布設工事(4工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(5工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(6工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(7工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(8工区)完成
			給水管切替工事(7工区 平良市添道公民館、西添道地区)完成 給水管切替工事(8工区 平良市腰原、荷川取地区)完成 給水管切替工事(4工区 城辺町地区)完成 給水管切替工事(6工区 平良市 下地町地内)完成 高野水源地ポンプ室、防水、塗装工事完成 加治道浄水場ポンプ室、防水、塗装工事完成 消火栓設置工事(新設)平良市、城辺町、上野地区完成 消火栓設置工事(移設)平良市地内完成
		3. 17	<b>第5次拡張事業変更(給水区域の拡張)認可</b>
		3. 20	災害復旧に伴う硬度低減化施設屋根瓦補修工事完成
		3. 25	上水道施設整備事業 配水管布設工事(9工区)完成 給水管切替工事(9工区 平良市 下地町地内)完成 水源涵養林整地工事完成 危機管理対策遠隔監視システム設置工事
		3. 26	袖山水源地環境整備工事(屋上断熱防水塗装)完成
		3. 29	竹林公園内東屋築造工事完成

西 暦	平成	月 日	記 事
2004	16	3. 29	漏水調査委託業務(市街地、高台、久松地区)有収率契約完成 管路情報管理システム導入(東部地区、上野村)完成
		4. 21 4. 27 6. 19 7. 30 11. 10 12. 7 12. 10	平成16年第2回議会(臨時議会) 第41回日本水道協会県支部総会(平良市)ホテルアトールエメラルド宮古島 自治体環境グランプリ2004表彰 狩俣～池間島海底送水管狩俣側立上がり部補修工事完成 宮星配水池昇降背もたれ梯子取替工事完成 県道幅に伴う排水管切替工事 白川田貯水池太陽光発電システム設置工事完成
2005	17	1. 28	アスファルト路面復旧工事
		1. 31	上水道施設整備事業 配水管布設工事(4工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(7工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(9工区)完成 給水管切替工事(4工区)完成 給水管切替工事(7工区)完成 給水管切替工事(9工区)完成
		2. 4	上水道施設整備事業 配水管布設工事(1工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(6工区)完成 給水管切替工事(6工区)完成
		2. 10	上水道施設整備事業 配水管布設工事(2工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(3工区)完成 給水管切替工事 (1工区)完成 給水管切替工事 (2工区)完成
		2. 18	上水道施設整備事業 配水管布設工事(5工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(8工区)完成 給水管切替工事 (3工区)完成 危機管理対策遠隔監視システム設置工事(その2) 消火栓設置工事(移設)
		2. 25	上水道整備事業袖山浄水場東、北部送水施設改良工事(高圧受変電設備) 上水道整備事業袖山浄水場東、北部送水施設改良工事(土木、建築)
		2. 28	上水道施設整備事業 配水管布設工事(10工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(11工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(12工区)完成 給水管切替工事 (5工区)完成 給水管切替工事 (8工区)完成 給水管切替工事 (10工区)完成 給水管切替工事 (11工区)完成
		3. 30	漏水調査委託業務(有収率契約) 加治道西水源1号、2号取水井戸洗浄工事 加治道西水源2号取水ポンプ及び揚水管取替工事 太陽光発電システム遠隔監視用データロガー装置設置工事

西 暦	平成	月 日	記 事		
2005	17	7. 29	狩俣配水池階段設置工事 袖山浄水場東、北部送水施設周辺環境整備工事		
		8. 12	危機管理対策遠隔監視システム設置工事(その3)		
		8. 25	消火栓設置工事(移設)		
		9. 22	更竹周辺地下水水質監視孔設置及び調査業務		
		9. 30	渡真利光俊氏 企業長退任(第9代)		
		10. 1	<b>5市町村合併に伴い宮古島市水道局に改称する。</b>		
		10. 1	<b>合併創設認可される。(県指令福2426号)</b>		
		10. 31	袖山浄水場1～4号ろ過池補砂工事		
		11. 15	袖山浄水場東・北部送水施設改良工事(高圧受電設備その2)		
		11. 28	給水管切替工事(2工区)完成 ・宮原(砂川昇清宅前～平良勝則宅)		
		12. 15	管路情報管理システム導入		
		12. 16	配水管布設工事(2工区)完成 ・宮原(砂川昇清宅前～平良勝則宅) 配水管布設工事(1工区)完成 ・市街地(喫茶G-1～郵便局前ホットスパ <sup>°</sup> ) ・松原(ホットスパ <sup>°</sup> 松原南店前～福里鉄也宅)		
		12. 19	給水管切替工事(1工区)完成 ・市街地(喫茶G-1～郵便局前ホットスパ <sup>°</sup> ) ・松原(ホットスパ <sup>°</sup> 松原南店前～福里鉄也宅)		
		2006	18	1. 16	給水管切替工事(3工区)完成 ・下崎(食事処すなやま前～与那覇長一宅) ・下崎(狩俣栄次宅前～下崎食堂) 給水管切替工事(4工区)完成 ・西上原(清掃センター前～コーポ平良) ・西上原(山里建設～羽地宅) 給水管切替工事(5工区)完成 ・東上原(砂川清治宅前～ヘア <sup>°</sup> サロンアトリエ) ・添道(東亜技研前～植物園西駐車場前) 配水管布設工事(3工区)完成 ・下崎(食事処すなやま前～与那覇長一宅) ・下崎(狩俣栄次宅前～下崎食堂) 配水管移設工事(4工区)完成 ・西上原(清掃センター前～コーポ平良) ・西上原(山里建設～羽地宅) 〃 (5工区)完成 ・東上原(砂川清治宅前～ヘア <sup>°</sup> サロンアトリエ) ・添道(東亜技研前～植物園西駐車場前) 1. 20 〃 (6工区)完成 ・大原(三和自練前～東里ガングリ四又) ・大原(元教育事務所前～丸国タイヤ前) 〃 (7工区)完成 ・入江(入江ブロックメーター前～入江団地前) 〃 (9工区)完成 ・名加山1号・大嶺1,2号(宮国善好宅前～ 下地栄勇前道路、平良幸弘宅前～上地昇宅)・名加山2号(名加山団地前～海宝前) 配水管移設工事 (10工区)完成 ・下南1号(楚南鮮魚店前～砂川清厚宅)・ 下南2号(川満キ宅前～佐和田恵吉宅)・下南3号(与座鉄筋工業付近) 給水管切替工事(6工区)完成 ・大原(三和自練前～東里ガングリ四又) ・大原(元教育事務所前～丸国タイヤ前) 高野西底原水源地改良工事 1. 30 給水管切替工事(11工区)完成 ・松原(福里哲也宅前～池間正幸宅前道路) ・川満(コーラルベジタブル前道路) 配水管移設工事(11工区)完成 ・松原(福里哲也宅前～池間正幸宅前道路) ・川満(コーラルベジタブル前道路)



西 暦	平成	月 日	記 事
2006	18	1. 30	配水管移設工事(12工区)完成 ・宮国(博愛ゲート入口～博愛漁港入口)
		1. 31	配水管移設工事(8工区)完成 ・入江(入江団地前～ヒジ部落) ・入江(ヒジ部落～下里光之助宅前) ・入江(湧鎌三郎宅前)
		2. 10	給水管切替工事(8工区)完成 ・入江(入江団地前～ヒジ部落) ・入江(ヒジ部落～下里光之助宅前) ・入江(湧鎌三郎宅前)
		1. 20	〃 (10工区)完成 ・下南1号(楚南鮮魚店前～砂川清厚宅) ・下南2号(川満キ宅前～佐和田恵吉宅) ・下南3号(与座鉄筋工業付近)
		3. 28	アスファルト路面復旧工事 (その2) 完成 ブロックメーター設置工事 完成 伊良部浄水場緩速ろ過水送水管布設工事 完成
		3. 30	伊良部浄水場緩速ろ過池周辺フェンス設置工事 完成
		2007	19
12. 25	伊良部、加治道及び袖山浄水ろ過砂(7池)入替工事 完成		
2. 5	上水道施設整備事業配水管布設工事(1工区)完成 池間(一周道路) 配水管布設工事(2工区)完成 池間(学校前) 〃 (4工区)完成 久松 〃 (6工区)完成 下地皆愛		
2. 13	給水管布設工事(2工区)完成 池間(学校前)		
2. 15	給水管布設工事(6工区)完成 下地皆愛		
2. 20	配水管布設工事(3工区)完成 根間地・加治道・下南 配水管布設工事(5工区)完成 上野名嘉山 給水管布設工事(1工区)完成 池間(一周道路) 〃 (3工区)完成 根間地・加治道・下南 〃 (4工区)完成 久松 〃 (5工区)完成 上野名嘉山		
2. 28	伊良部浄水場逆浸透膜交換 配水管布設工事(7工区)完成 下地高千穂 〃 (12工区)完成 池間添 給水管布設工事(7工区)完成 下地高千穂		
3. 19	配水管布設工事(8工区)完成 池間添(佐良浜) 〃 (9工区)完成 池間添(佐良浜) 〃 (10工区)完成 池間添(佐良浜) 〃 (11工区)完成 池間添(佐良浜)		
3. 28	給水管布設工事(8工区)完成 池間添(佐良浜) 〃 (9工区)完成 池間添(佐良浜) 〃 (10工区)完成 池間添(佐良浜) 〃 (11工区)完成 池間添(佐良浜) 〃 (12工区)完成 池間添(佐良浜)		
3. 30	<b>県指令福第611号 宮古島市水道事業認可(第1回変更)</b>		
9. 03	議案第70号 宮古島水道事業給水条例の一部を改正する条例 (合併協定項目に基づく水道使用料の統一、条例を改正する)		

西 暦	平成	月 日	記 事
2007	19	11. 12	上水道施設設備事業配水管布設工事(1工区)完成・添道 (市民球場前北道路)(市民球場前東道路) 給水管切替工事(1工区)・添道(市民球場前北道路)(市民球場前東道路)
		11. 19	上水道施設整備事業配水管布設工事(2工区)完成・西里警察署前～狩俣採石
		11. 30	上水道施設設備事業配水管布設工事(3工区)完成・ 野原越(北野原越バス停前～新里工業前道路付近) 給水管切替工事(3工区)・野原越(北野原越バス停前～新里工業前道路付近)
			上水道施設設備事業配水管布設工事(4工区)完成 下里(ミナミ金物店前～大政マンション前交差点) 給水管切替工事(4工区)・下里(ミナミ金物店前～大政マンション前交差点)
			上水道施設設備事業配水管布設工事(5工区)完成 ・パynaガマビーチ前国道 給水管切替工事(5工区)・パynaガマビーチ前国道
		12. 07	上水道施設整備事業配水管布設工事(7工区)完成 佐良浜(佐良浜診療所付近～浜電サービス付近) 給水管切替工事(7工区)・佐良浜(佐良浜診療所付近～浜電サービス付近)
			大主神社付近給水管切替工事 給水管切替14件 上水道施設設備事業 ・白川田貯水池改良工事完成
			上水道施設整備事業配水管布設工事(6工区)完成・ 高千穂(ガーラバル団地前道路付近～ヒトジ部落前)
			1. 02 // ( 8 工区)完成・第2高千穂団地前～宮星配水池へ
			2. 08 // ( 9 工区)完成・8工区連結～宮星配水池へ // (10工区)完成・9工区連結～宮星配水池へ
			2. 01 伊良部地区舗装復旧工事完成 (伊良部国仲地区)
		2008	20
2. 25	老朽管廃止に伴う給水管切替工事完成 (久貝地区、カママ嶺公園前、吉田マンション前、新興開発)		
3. 05	アスファルト路面復旧工事完成(その2)		
3. 10	上水道施設整備事業配水管布設工事(11工区)・高千穂(10工区連結～宮星配水池)完成		
3. 24	給水管切替工事(11工区)完成・(タカラガイペンション前～沖縄総合開発前) ブロックメーター設置工事完成(伊良部国仲地区) 農漁業集落排水使用料徴収取り扱い協定		
6. 17	上水道施設設備事業配水管布設工事完成(1工区)・平良(下里)地内		
7. 31	共同溝設置に伴う弁室形状変更工事完成・宮古島市平良字西里地内		
8. 29	共同溝設置に伴う配水管上越し工事完成・宮古島市平良字西里地内		
9. 30	袖山浄水場ろ過池(5号～8号)補砂工事完成・袖山浄水場地内		
10. 10	アスファルト路面復旧工事(その1)完成・宮古一円		
10. 20	久松配水地周辺老朽管改修工事完成・平良(久松)地内 渡口の浜周辺配水管布設工事完成・伊良部(伊良部)地内		
12. 04	上水道施設設備事業配水管布設工事 (1工区)完成・平良下里(川田荘前～総合実業高校)DCIPφ350 L=136.0m(新設) (2工区)完成・平良下里(下里大通り～川田荘前)DCIPφ350 L=341.88m(新設) (3工区)完成・平良下里 総合実業高校前 DCIPφ350 L=287.72m(新設) (4工区)完成・城辺 砂川 加治道系統と野原系統との連結 DCIPφ200 L=604.42m(新設) (5工区)完成・城辺 砂川・4工区連結～野原系統へ DCIPφ200 L=606.84m(新設) (6工区)完成・上野 大嶺・国道大嶺交差点北付近～シギリベイ付近 DCIPφ200 L=600.00m(新設) 減圧弁1基 (7工区)完成・上野 大嶺・6工区連結～シギリベイ付近 DCIPφ200 L=650.00m(新設)		

西 曆	平成	月 日	記 事
2009	21	12. 04	上水道施設設備事業配水管布設工事 (8工区)完成・上野 大嶺・7工区連結～シギラベイ付近 DCIP φ 200 L=637.73m(新設) (9工区)完成・平良 下地・与那覇(前浜ビーチ前～東急リゾートホテル前)DCIP φ 100 L=509.58m(新設)
		12. 25	上水道施設設備事業給水管切替工事 (9工区)完成・平良 鏡原(嘉数マンション～鏡原小学校前) DCIP φ 100 L=286.00m(新設)
		1. 16	汚砂置き場土間設置工事・白川田水源地地内
		1. 30	道路拡張に伴う配水管移設工事・伊良部(国仲・佐良浜)地内
		2. 12	上水道施設設備事業配水管布設工事 (10工区)完成平良下里 総合実業高校前3工区連結～ DCIP φ 350 L=67.00m(新設) 上水道施設設備事業配水管布設工事 (11工区)完成・城辺・下地 与那覇(前浜ビーチ前～東急リゾートホテル前) 9工区連結～DCIP φ 100 L=156.00m(新設)・砂川(砂川最寄)
		3. 03	南区配水管改良工事完成・伊良部(佐和田・仲地)地内
		3. 25	伊良部大橋海中道路側橋添(沖合側)添架物架台設置工事完成・宮古島市地内
		10. 30	上水道施設設備事業配水管布設工事 (4工区)完成・腰原(共和マンション前～寿産業前)DCIP φ 200 L=266.43m(復帰前施設の更新)
		11. 27	上水道施設設備事業給水管切替工事(4工区)完成・腰原
		12. 10	上水道施設設備事業配水管布設工事 (1工区)完成・下里(みやこ学園分場アグナス前～国道390バイパス交差点)DCIP φ 350 L=164.3m(新設) (5工区)完成・砂川(砂川和男宅前～川満恵俊宅前、池原孝記宅前～狩俣茂夫宅前) HIVP φ 50L=314.78m ・長南(長南公民館西～古謝盛夫宅前)HIVP φ 50L=281.52m (6工区)完成・鏡原(鏡原中学校東～漢那弘之宅前)DCIP φ 100 L=359.35m ・地盛(地盛公民館前～下地嘉津男宅前)DCIP φ 100L=299.98m(新設) (7工区)完成・洲鎌(棚根部落内消火栓付近～県道235号線取付道路付近)DCIP φ 100L=180.27m ・洲鎌(嘉手苺成幸宅前～(有)自然力研究所前)DCIP φ 100L=202.48m ・洲鎌(下地陸上競技場東～仲里祐昭宅前)HIVP φ 50L=164.11m
		12. 18	<b>宮古島市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例議決(上下水道部設置)</b>
		12. 18	上水道施設設備事業給水管切替工事(6工区)完成・鏡原
		12. 21	市場通り線街路改良工事に伴う水道管切回し工事完成・(旧)北市場前
12. 25	老朽管廃止に伴う給水管切替工事完成・伊良部(仲地)・佐良浜		
2010	22	2. 10	上水道施設設備事業配水管布設工事 (2工区)完成・久貝(国道390バイパス交差点～久松小学校付近) DCIP φ 350L=417.49m(新設) (3工区)完成・久貝(久松小学校付近～伊良部大橋現場事務所付近) DCIP φ 300L=499.61m(新設)

西 曆	平成	月 日	記 事	
2010	22	3. 05	伊良部大橋海中道路側橋添(沖側) 取付部送水管設置工事完成 伊良部大橋SUS304 φ 300L=14.00m (新設)・久貝(伊良部大橋現場事務所付近)DCIP φ 300L=15.74(新設)	
		3. 15	下地島空港佐良浜線道路改良工事に伴う水道管移設工事完成・伊良部高校(西側)	
		3. 25	ブロックメーター設置工事完成・伊良部、池間添、前里添	
		3. 26	伊良部浄水場環境整備(フェンス設置) 工事完成・伊良部浄水場	
	4. 1	<b>機構改革により上下水道部へ改称</b>		
	5. 14	電線共同溝に伴う配水管布設工事(1工区) 完成・高野西里線(宮古第一給油所～北小学校前)		
	5. 14	電線共同溝に伴う配水管布設工事(2工区) 完成・高野西里線(旧郵便局～モンテドール前)		
	8. 31	袖山浄水場ろ過池(1号から4号) 補砂工事完成・袖山浄水場内		
	11. 22	上水道施設整備事業配水管布設工事 (6工区) 完成・大原(創価学会前～松ヶ原ゴルフ場)DCIP φ 150 L=405.78m(新設)		
	12. 10	上水道施設整備事業配水管布設工事 (1工区) 完成・伊良部(吉信産業前～牧山配水池(予定地))DCIP φ 300 L=501.28m(新設) (2工区) 完成・伊良部(1工区連結～牧山地区(予定地))DCIP φ 300 L=528.72m(新設) (3工区) 完成・伊良部(2工区連結～牧山地区(予定地))DCIP φ 300 L=513.52m(新設)		
	12. 15	(7工区) 完成・腰原(三和自練前十字路～フラワーショップいずみ)DCIP φ 100 L=243.57m(新設) ・細竹(宮古亜熱帯植物園前)DCIP φ 100 L=426.03m(新設)		
	2011	23	1. 07	上水道施設整備事業配水管布設工事 (5工区) 完成・新豊(宮古空港前～多良間屋付近) DCIP φ 150 L=761.64m DCIP φ 100 L=139.90m(新設)
			1. 11	上水道施設整備事業伊良部大橋橋梁添架工事 (一般部) 完成・伊良部大橋地内 複合外装ポリエチレン管 φ 300 L=610.00m(新設)
			2. 18	(一般部その2) 完成・伊良部大橋地内 複合外装ポリエチレン管 φ 300 L=140.00m(新設)
			2. 18	上水道施設整備事業配水管布設工事 (4工区) 完成・久貝(伊良部大橋建設事務所前～伊良部大橋)DCIP φ 300 L=160.00m(新設)
			2. 25	(8工区) 完成・上野(高田ブロックメーター前十字路 DCIP φ 250 L=426.03m(新設)
			3. 25	城辺線電線共同溝工事に伴う配水管及び給水管切替工事完成・宮古病院裏通り
			8. 19	伊良部大橋橋梁整備6期工事に伴う配水管移設工事完成・久貝地内
			8. 25	久松地区配水管布設工事完成・久松地内 道路改良工事に伴う配水管切下げ工事完成・伊良部字伊良部地内
12. 09			上水道施設設備事業配水管布設工事 (4工区) 完成・城辺(比嘉) HVIP φ 50 L=229.83m・城辺(仲原)DCIP φ 100 L=445.93m	
2012			24	1. 06
	1. 12	(1工区) 完成・平良(久松) DCIP φ 300 L=518.03m		
	1. 25	アスファルト路面復旧工事(その1) 完成・宮古一円		

西 曆	平成	月 日	記 事
2012	24	1. 27	上水道施設設備事業配水管布設工事 (5工区)完成・平良(大原) DCIP φ 250 L=119.02m・下地(上地) DCIP φ 100 L=466.00m
		1. 31	国仲地区給水管切替及び仕切弁設置工事完成・伊良部(国仲)地内
		2. 01	上水道施設設備事業伊良部大橋主航路部水道管添架工事 (2工区)完成・千葉県市原地内 PP φ 300 L=139.20m
		2. 17	上水道施設設備事業配水管布設工事(2工区)完成・伊良部(牧山) DCIP φ 300 L=361.65m
		2. 20	伊良部大橋橋梁整備7期工事に伴う配水管移設工事完成・久貝地内
		2. 24	上水道施設設備事業伊良部大橋主航路部水道管添架工事 (3工区)完成・三重県津地内 PP φ 300 L=136.50mm
		3. 15	(1工区)完成・香川県多度津地内 PP φ 300 L=133.50m
		3. 16	上水道施設設備事業久松ポンプ場築造工事(場内整備)完成・平良(久松) A=945㎡
		3. 23	下地島空港佐良浜線道路改良工事に伴う導水管移設工事完成・伊良部国仲
		3. 27	危機管理対策遠隔監視システム更新・宮古島市地内
		5. 31	上水道施設設備事業伊良部大橋橋梁添架工事 (一般部)完成・伊良部大橋地内 PP φ 300 L=1426.2m
		11. 27	伊良部大橋水道管添架工事(海中道路埋設部)完成・伊良部大橋地内 PP φ 300 L=504.00m
		11. 30	上水道施設設備事業送水管布設工事(4工区)完成・平良(久貝)地内 DCIP φ 300 L=554.62m
		12. 07	上水道施設設備事業配水管布設工事 (2工区)完成・上野(宮国)地内 DCIP φ 250 L=470.66m
		12. 07	(3工区)完成・上野(名嘉山)地内 DCIP φ 100 L=324.98m 名嘉山団地北～県道202号線
		12. 14	(7工区)完成・下地(皆愛)地内 DCIP φ 200 L=653.33m 下地小学校～国道390号線～東風平宅前 (8工区)完成・下地(皆愛)地内 DCIP φ 200 L=650.48m 東風平宅前～ツヌジ御嶽南 (9工区)完成・下地(皆愛)地内 DCIP φ 200 L=692.98m ツヌジ御嶽南～長間宅前
		12. 21	(6工区)完成・平良(袖山・竹原)地内 DCIP φ 100 L=560.61m 宮古焼き～キャッスル松原 DCIP φ 100 L=119.85m サンエーショッピングタウン宮古北側
		12. 27	(4工区)完成・伊良部(長浜)地内 DCIP φ 100 L=705.87m ペンション富谷～浜川宅前
		12. 27	(5工区)完成・伊良部(長浜)地内 DCIP φ 100 L=724.56m 浜川宅前～平成の森公園北側
		2013	25

西 暦	平成	月 日	記 事
2013	25	2. 04	上水道施設設備事業配水管布設工事 (1工区)完成・平良(大原)地内 DCIPφ200 L=455.52m JAセルフ前交差点～宮里動物病院～聖仙書道塾～ホワイト急便
		2. 15	上水道施設設備事業送・配水管布設工事 (2工区)完成・伊良部(牧山)地内 DCIPφ300 L=362.12m(1工区)完成 ・連結～牧山配水予定地 DCIPφ200 L=367.42m
		2. 25	(10工区)完成・伊良部(牧山)地内 DCIPφ300 L=459.92m(2工区)完成 ・連結～牧山配水予定地 上水道施設設備事業久松ポンプ場築造工事完成 (建築)・平良(久貝)地内 RC造り A=133㎡ 久松ポンプ場
2014	26	10. 31	上水道施設整備事業配水管布設工事(11工区)前年度分繰越 完成
		2. 03	上水道施設整備事業伊良部大橋水道管添架工事(取付橋梁部)完成・PPφ300 L=226.07m(新設)
		2. 04	上水道施設整備事業配水管布設工事(1工区)完成・平良(竹原)地区 DCIPφ100 L=451.22m(新設)
		3. 05	上水道施設整備事業伊良部大橋橋梁添架工事(一般部)その1完成・PPφ300 L=245.40m(新設)
		3. 07	上水道施設整備事業送・配水管布設工事 (1工区)完成・久貝(伊良部大橋建設事務所前～伊良部大橋)DCIPφ300 L=234.32m(新設) 上水道施設整備事業伊良部大橋橋梁添架工事 (一般部)その2(翌年度分繰越)完成・PPφ300 L=678.80m(新設)
		4. 1	<b>水道料金改定(消費税 8%転嫁)</b>
		9. 30	上水道施設整備事業(前年度繰越)配水管布設工事(2工区)完成 DCIPφ150 L=230.81
		10. 24	上水道施設整備事業(前年度繰越)伊良部大橋水道管添架工事 (一般部)その2完成 PPφ300 L=678.80m(新設)
		10. 10	給水切替工事(2工区)完成 平良字(富名腰)地内
		10. 31	上水道施設整備事業(前年度繰越)久松ポンプ築造工事完成(電気設備) 電気設備一式
2015	27	12. 15	ロードサーベイシステム導入 宮古島市地内
		12. 15	アスファルト路面復旧工事(その3)完成 平良地区一円
		12. 20	上水道施設整備事業送・配水管布設工事(2工区)完成 伊良部(牧山)地内 送水管 PPφ300 L=48.95m DCIPφ300 L=344.13m 配水管 DCIPφ100 L=399.9m
		1. 16	上下水道部駐車場ブロック等撤去工事 (1工区)完成 送水管 PPφ300 L=96.50mDCIPφ300 L=196.95m
		2. 20	配水管DCIPφ100 L=136.66m
		2. 27	上水道施設整備事業配水管布設工事(1工区)完成 城辺長中 長中公民館～ 他 PEPφ50 L=407.98m 給水切替工事(2工区)完成 城辺(長中)地内
		3. 13	上水道施設整備事業 牧山配水池築造工事完成 PC造 V=1,300㎡ 伊良部(牧山)地内 上水道施設整備事業 久松ポンプ場築造工事(機械・電気)完成・送水ポンプ(Q=2.54m <sup>3</sup> /m in H=73m φ150×55Kw)×2台 流量計測装置(電磁式φ150) 電動仕切弁(φ150)×2基
		3. 20	水道水源保全地域表示看板設置工事完成 宮古島市地内
		3. 25	老朽管に伴う配水管布設工事完成 伊良部(前里添)地内
		4. 20	牧山配水池環境整備工事(翌年度繰越分)完成 伊良部(牧山)地内
		5. 9	宮古本島より伊良部(北区)へ給水を開始する。
		5. 15	給水管改良工事完成 城辺仲原地区

西 暦	平成	月 日	記 事		
2015	27	7. 31	給水管改良工事完成 とみや商会裏通り		
		8. 4	給水管改良工事完成 牧山地区		
		8. 19	水位伝送工事完成 前浜ポンプ場・来間配水池		
		9. 30	配水池等改良工事及び劣化補修工事(繰越)完成 配水池等改良工事及び劣化補修工事(その2)完成		
		10. 1	<b>宮古島本島より伊良部全域へ給水を開始する。</b>		
		10. 21	<b>平成27年度水道イノベーション賞特別賞受賞</b> 日本水道協会全国会議(於:さいたま市) 「市町村合併に伴う不安定給水区域の解消(長スパン橋梁添架による送水管の布設)」		
		11. 4	配水管調査設計委託業務 (城辺 長間地区)		
		11. 27	上水道施設整備事業 配水管布設工事(8工区)完成 平良(竹原)地内 DCIP φ100 L=481.35m		
		12. 4	上水道施設整備事業配水管布設工事(7工区)完成 平良(東仲宗根)地内 DCIP φ150 L=368.44m DCIP φ100 L=232.40m		
		12. 14	ろ過池(1.2.3.4.5.6.8.9)補砂工事完成 袖山浄水場地内		
		12. 15	上水道施設整備事業 配水管布設工事(5工区)完成 上野(名嘉山)地内 DCIP φ100 L=433.76m 給水管切替工事 (5工区)完成 上野(名嘉山)地内		
		12. 18	新水源候補地調査業務 (白川田・東添道水源流域内)		
		12. 19	上水道施設整備事業 配水管布設工事(6工区)完成 城辺(友利・長南)地内 DCIP φ100 L=477.01m PEP φ50 L=972.03m 給水管切替工事 (6工区)完成 城辺(友利・長南)地内		
		12. 28	上水道施設整備事業 配水管布設工事(4工区)完成 上野(高田)地内 DCIP φ100 L=198.33m PEP φ50 L=581.23m 給水管切替工事 (4工区)完成 上野(高田)地内		
		2016	28	1. 29	上水道施設整備事業配水管布設工事(3工区)完成 平良(腰原・大原)地内 DCIP φ150 L=368.44m DCIP φ100 L=232.40m 給水管切替工事 (3工区)完成 平良(腰原・大原)地内
				2. 1	消火栓設置工事 (新設1工区)完成 給水管切替工事 (1工区)完成 平良(下里)地内
				2. 5	消火栓設置工事 (新設2工区)完成 上水道施設整備事業配水管布設工事(2工区)完成 平良(腰原)地内 DCIP φ150 L=262.30m DCIP φ100 L=16.65m 給水管切替工事 (2工区)完成 平良(腰原)地内 上水道施設整備事業調査設計業務(配水管) 設計業務一式・測量業務一式
				2. 12	漏水に伴う配水管布設工事完成 伊良部サシバ公園前 H1VP φ50 L=105.80m
				2. 15	上水道施設整備事業配水管布設工事(1工区)完成 平良(下里)地内 DCIP φ250 L=457.40m
				3. 17	コンビニエンスストア収納対応プログラム作成業務
				3. 18	城辺配水管布設工事(1工区)(2工区)(3工区)完成 PEP φ50 L=2113.09m 伊良部浄水地改良工事完成 伊良部浄水地内 二重越配水池螺旋階段改修工事完成 二重越配水池地内

西 暦	平成	月 日	記 事
2016	28	9. 30	水道施設耐震調査業務(ろ過池2箇所(7・8号ろ過池)・水源地(西底原ポンプ室))
		10. 13	袖山浄水場中央監視装置他実施設計業務 宮古島市地内
		10. 14	上水道施設整備事業 東添道水源開発工事(さく井)完成 井戸1・井戸2 φ 350 L=68m
		12. 9	城辺地区配水管改良工事(その1)完成 城辺長間地内
		12. 22	上水道施設整備事業 配水管布設工事(1工区)完成 平良(下里・腰原)地内 DCIP φ 250 L=174.52m DCIP φ 100 L=208.43m
		12. 22	上水道施設整備事業 配水管布設工事(3工区)完成 下地(上地)地内 PEP φ 50 L=1099.99m
		12. 22	袖山浄水場8号ろ過池再生工事完成 平良地内
2017	29	1. 13	上水道施設整備事業 配水管布設工事(2工区)完成 下地(川満)地内 DCIP φ 100 L=910.74m PEP φ 50 L=723.73m
		1. 16	アスファルト路面復旧工事(その3) 上野・下地地区
		1. 16	上水道施設整備事業 調査設計業務(配水管)設計・測量業務一式 平良地区 φ 100 L=460m φ 50 L=120m、城辺地区 φ 100 L=890m、下地地区 φ 100 L=1770m、上野地区 φ 150 L=510m φ 100 L=780m φ 50 L=370m
		2. 24	城辺地区配水管改良工事(その2)完成 城辺長間地内
		3. 15	伊良部大橋水道管メンテナンス 伊良部大橋内
		3. 15	上下水道部駐車場整備工事完成
		3. 15	配水管布設工事(スポーツ観光交流拠点交流施設)完成 平良(下里)地内
		3. 22	<b>県指令保第68号 宮古島市水道事業認可(第2回変更)</b>
		3. 24	来間配水池給水量見直しに伴う施設改良調査設計業務 下地地内
		3. 24	第5配水池機能移設工事完成 伊良部(池間添)地内
		3. 24	変更認可申請及び事業評価策定業務 宮古島市地内
		4. 1	<b>袖山浄水場運転監視業務委託(休日・夜間)開始</b>
		8. 20	配水管調査設計業務委託 宮古島市平良狩俣・城辺西中・仲原地区
		8. 31	調査設計業務(送水管) 平良(池間)地内
9. 13	<b>台風18号上陸 最大72時間降水量 宮古島市城辺567mm、鏡原420mm(気象庁データ)</b>		
10. 6	上水道施設整備事業 配水管布設工事(4工区)完成 下地(高千穂)地内 DCIP φ 100 L=627.26m		
10. 29	アスファルト路面復旧工事 宮古島市一円		
11. 16	消火栓設置工事完成 伊良部(池間添・前里添)地内		
11. 22	調査設計業務(配水管)		
11. 30	上水道施設整備事業 配水管布設工事(5工区)完成 城辺(砂川)地内 DCIP φ 100 L=476.08m		
11. 30	佐良浜高架タンク解体		
12. 5	大野水源井戸改修工事(二重ケーシング)完成 (※ポンプ・揚水管交換を含む。)		
2018	30	1. 9	上水道施設整備事業 配水管布設工事(1工区)完成 平良(富名腰)地内 DCIP φ 100 L=468.15m PEP φ 50 L=117.09m
		1. 26	第5配水池改修工事完成 伊良部(池間添)地内
		1. 31	上水道施設整備事業 袖山浄水場中央監視設備改良工事完成 平良地内
		2. 2	上水道施設整備事業 配水管布設工事(6工区)完成 上野(大嶺・宮国)地内 DCIP φ 150 L=249.13m PEP φ 50 L=379.83m
		2. 9	来間配水池送水管布設工事完成 下地(来間)地内 DCIP φ 150 L=919.66m



西 曆	平成	月 日	記 事		
2018	30	2. 28	東添道水源地・下北増圧ポンプ場実施設計業務委託 宮古島市地内		
		3. 9	配水管布設工事(腰原)完成 平良(腰原)地内DCIPφ100 L=205.78m		
		3. 16	配給水管改良工事(その1)完成 城辺(西中)地内 PEPφ50 L=773.63m		
		3. 16	配給水管改良工事(その1)完成 城辺(東底原)地内 PEPφ50 L=552.14m		
		3. 16	平成29年度地下水保全調査業務 白川田、東添道及び平良水道水源流域		
		3. 23	送水管布設切替工事(池間地区)完成 平良(池間)地内 DCIPφ150 L=60.37m		
		3. 30	二重越・野原・与並武岳配水池内部調査業務委託 宮古島市地内		
		4. 13	前浜ポンプ場改良工事完成 下地(前浜)地内		
		4. 27	<b>伊良部第3配水池の施設損傷による伊良部南区緊急断水発生 (～H30.5.1解除) 断水世帯 1,231世帯(約2,400人)</b>		
		5. 31	来間配水池配水管布設工事完成 下地(来間・前浜)地内		
		6. 15	前浜ポンプ場・来間配水池電気設備改良工事完成 下地地内		
		8. 20	アスファルト路面復旧工事完成 宮古島市一円		
		8. 22	配水管調査設計委託業務(上野地区)完了		
		10. 31	上水道施設整備事業 配水管布設工事(H29繰 1工区)完成 上野(大嶺)地内 DCIPφ150 259.94m		
		11. 30	上水道施設整備事業 調査設計業務(H29繰 野原送水管)完了		
		11. 30	狩俣地区配水管布設工事完成 平良(狩俣)地内		
		11. 30	袖山浄水場ろ過池(1～6・8・9号)補砂工事完成 袖山浄水場内		
		11. 30	加治道西水源地井戸改修工事完成 加治道西水源地内		
		12. 21	宮古島市管内海底送水管調査業務完了 与那覇～来間・狩俣～池間・狩俣～大神島		
		12. 28	上水道施設整備事業 配水管布設工事(H29繰 2工区)完成 平良(池間)地内 DCIPφ150 229.45m		
		2019	31	1. 11	上水道施設整備事業 東添道水源開発工事(H29繰 建築)完成
				1. 11	上水道施設整備事業 配水管布設工事(1工区)完成 上野(大嶺)地内 DCIPφ100 777.07m
				1. 11	上水道施設整備事業 調査設計業務(H29繰 牧山配水管)完了
				1. 18	調査設計業務(導水管・配水管)完了 宮古島市地内
				1. 31	上水道施設整備事業 下北ポンプ場改良工事完成
				1. 31	底原水源地井戸改修工事完成 底原水源地内
				2. 22	上水道施設整備事業 東添道水源開発工事(ポンプ・計装)完成
2. 28	仲原地区配水管改良工事(その1)完成 城辺(仲原)地内				
2. 28	前浜ポンプ送水管布設工事来間配水池配水管布設工事(翌年度繰越分)完成				
3. 8	上水道施設整備事業 東添道水源開発(導水管)完成 DCIPφ300 90.72m				
3. 15	加治道浄水場・硬度低減化施設計装機器更新工事完成 城辺地内				
3. 15	平成30年度地下水保全調査業務完了				
3. 22	<b>東添道水源地供用開始</b>				
3. 31	仲原地区配水管改良工事(その2)完成 城辺(仲原)地内				

西 暦	平成	月 日	記 事			
2019	31	4. 1	組織改編に伴い、工務課、浄水課を廃止し、 <b>水道施設課、水道工務課</b> を新設する。			
		5. 1	<b>元号が令和に改まる。</b>			
		令和 元年	5. 31	給水管切替工事(2工区)完成 平良(池間)地内 上水道施設整備事業 配水管布設工事(H30線 2工区)完成 平良(池間)地内 DCIP φ 150 205.71m DCIP φ 100 133.17m PEP φ 50 91.57m		
			6. 25	伊良部水源地井戸洗浄完了 伊良部地内(2号井戸～11号井戸)		
			7. 16	市道A-76号線配水管移設工事完成 平良(西上原)地内		
			8. 14	配水管調査設計委託業務(保良地区)完了		
			9. 20	水道施設水位計・監視システム取替工事完成 狩俣配水池・大神配水池・伊良部浄水場・宮星配水池 サーバー及びマッピングシステム再構築業務完了		
			9. 24	来間配水池増圧ポンプ導入調査業務完了		
			9. 25	漏水防止対策等管網維持管理支援業務完了 添道水源地他点検調査業務完了		
			9. 30	加治道浄水場1号ろ過池更正工事完成		
			10. 1	<b>水道料金改定(消費税 10%転嫁)</b>		
			10. 24	上水道施設整備事業 調査設計業務(配水管)完了		
			10. 25	上水道施設整備事業 底原・ニヤーツ・加治道西水源地改良調査設計業務完了		
			12. 20	久松地区低水圧解消調査設計業務完了		
			12. 26	伊良部地区配水管布設工事完成 伊良部(牧山)地内 DCIP φ 100 356.45m		
			2020	2	1. 10	上野地区配給水管布設工事完成 上野(野原)地内 PEP φ 50 1097.86m
					1. 31	上水道施設整備事業 配水管布設工事(1工区)完成 平良(池間)地内 DCIP φ 75 88.61m HPPE φ 50 409.22m 消火栓設置工事(1工区)完成 平良(池間)地内 袖山浄水場硬度低減化施設更新設計委託業務(繰越)完了
					2. 21	上水道施設整備事業 大野水源地改良工事完成
					2. 28	消火栓設置工事(3工区)完成 平良(竹原)地内 前浜ポンプ送水管布設工事完成 下地(前浜)地内 DCIP φ 150 735.59m 伊良部南区調査設計業務(配水管・送水管)完了
					3. 13	平成31年度地下水保全調査業務完了 平良地下水流域及び伊良部島内
3. 16	来間配水池増圧ポンプ工事完成					
3. 18	上水道施設整備事業 送水管布設工事(野原)完成 上野(野原)地内 DCIP φ 350 1236.68m 袖山浄水場硬度低減化施設設計装機器更新工事完成					
3. 19	消火栓設置工事(2工区)完成 平良(鏡原)地内 漏水防止対策等管網維持管理支援業務(下半期)完了 福里・東添道流域内新水源候補地揚水試験等調査業務完了					
3. 23	調査設計業務(ろ過池外)完了 宮古島市水道事業再評価策定業務(平成18年度～令和13年度)実施					
5. 29	前浜ポンプ井改良工事完成 宮古島市地内					

西 暦	令 和	月 日	記 事
2020	2	6. 15	上水道施設整備事業 導水管布設工事(西底原・前福)(R元繰越)完成 宮古島市地内 DCIPφ300 332.77m DCIPφ400 1054.05m
		9. 18	配水管布設工事(久貝)完成 平良(久貝)地内
		9. 23	橋梁添架調査設計委託業務(国中橋)完了 伊良部国中地内
		10. 23	消火栓設置工事(1工区)完成 平良(竹原)地内
		10. 30	袖山第2水源地導水管布設工事完成 平良(袖山)地内
		11. 13	竹原地区配水管布設工事完成 平良(竹原)地内
		12. 18	上水道施設整備事業 送水管布設工事(野原)完成 宮古島市地内 DCIPφ350 469.62m
2021	3	1. 4	<b>庁舎移転(未来創造センター前より総合庁舎へ)</b>
		1. 15	野原・宮星配水流量計設置工事完成
		1. 29	上野地区配給水管改良工事(R2-1)完成 上野地内 上野地区配給水管改良工事(R2-2)完成 上野地内
		2. 26	上水道施設整備事業 配水管布設工事(1工区)完成 伊良部(牧山)地内 DCIPφ200 2478.14m
			上水道施設整備事業 配水管布設工事(2工区)完成 平良(下里)地内 DCIPφ150 492.36m
			消火栓設置工事(2工区)完成 伊良部(牧山)地内
			消火栓設置工事(3工区)完成 平良(下里)地内
		3. 19	消火栓設置工事(4工区)完成 平良(池間)地内
			送水管布設工事(野原)完成 宮古島市地内
			漏水防止対策等管網維持管理等支援業務完了 宮古島市地内 固定資産およびマッピングシステム整理業務完了 野原送水管調査設計業務(追加分)完了 宮古島市地内
			令和2年度地下水保全調査業務完了 平良地下水流域及び伊良部島内
		3. 26	市道A-76号線配水管移設工事完成 平良(西上原)地内
			配水管調査設計業務(大原)完了 宮古島市地内
		3. 31	アセットマネジメント・経営戦略および水道ビジョン作成業務完了
		4. 23	上水道施設整備事業(R2線) 配水管布設工事(3工区)完成 平良(下里)地内 DCIPφ150 61.33m DCIPφ75 429.70m HPPEφ50 337.92m
		5. 31	調査設計業務(二重越送水管・ポンプ)完了 宮古島市地内
		8. 31	伊良部地区仕切弁設置工事完成 伊良部地内
		10. 29	アスファルト路面復旧工事完成 宮古島市一円
			加治道浄水場2号ろ過池更生工事完成 加治道浄水場内
			友利配水池及び送水管調査設計業務に係る埋設管試掘調査業務完了 宮古島市地内
袖山第2水源地建屋設計業務完了 平良(西里)地内			
11. 5	県指令保第340号 宮古島市水道事業認可(第3回変更)		
11. 19	掻取古砂選別リサイクル工事完了 白川田貯水池内		
	宮古島市管内海底送水管調査業務完了 與那覇～来間・狩俣～池間・狩俣～大神島		
11. 26	ロードサーベイシステム改修完了 水道工務課内		

西 暦	令和	月 日	記 事
2021	3	12. 14	不断水仕切弁設置工事完成 総合体育館前・ピュアマンション前
		12. 24	消火栓設置工事(大原)完成 平良(大原)地内 配水管布設工事(大原)完成 平良(大原)地内
2022	4	1. 4	<b>袖山浄水場運転監視業務委託(全日)開始</b>
		1. 7	二重越配水池外部補修工事完成 平良(東仲宗根)地内
		1. 13	消火栓設置工事(伊良部)完成 伊良部(国仲)地内
		1. 14	国仲橋配水管改良工事完成 伊良部(国仲)地内
		1. 31	給水管切替工事(池間)完成 平良(池間)地内 配水管布設工事(池間)完成 平良(池間)地内 袖山浄水場7号ろ過池更生防水工事完成 袖山浄水場内
		2. 25	令和3年度地下水保全調査業務完了 伊良部島内
		2. 28	宮古島市駐屯地等周辺水道整備助成事業 野原第2配水池及び送水管調査設計業務完了 宮古島市駐屯地等周辺水道整備助成事業 友利配水池及び送水管調査設計業務完了
		3. 22	漏水防止対策等管網維持管理等支援業務完了 宮古島市地内
		3. 24	アスファルト路面復旧工事その2完成 宮古島市一円
		3. 31	袖山硬度低減化施設更新工事(第1期)施工管理等業務完了 平良東仲宗根地内
		4. 1	<b>機構改革により下水道課が移管し、上下水道部から<b>水道部へ改称</b></b>
		6. 17	配水管布設工事(大原)2工区(R3線)完成 平良(大原)地内
		6. 30	保良地区配給水管改良工事(R3線)完成 城辺(保良)地内
		6. 30	水道施設資機材価格調査業務完了
		8. 31	上水道施設整備事業 送水管布設工事(野原)(R3線)完成 上野(野原)地内 DCIPφ350 641.11m
		10. 27	アスファルト路面復旧工事完成 宮古島市一円
		10. 31	マクラム通り線電線共同溝整備工事(R3)に伴う配水管切下工事完成 平良(下里)地内
11. 30	上水道施設整備事業 10号ろ過池築造工事(R3線)完成		
11. 30	10号ろ過池築造工事(場内整備)完成 平良(袖山)地内		
2023	5	2. 14	<b>上下水道料金支援事業 1月分水道料金免除 免除額 79,486,621円 免除件数 23,520件</b>
		2. 17	宮古島市駐屯地等周辺水道整備助成事業 硬度低減化施設更新工事(第1期)(R3線)完成
		2. 20	伊良部大橋水道管メンテナンス完了
		2. 22	配水管布設工事(Big1前)完成
		2. 28	消火栓設置工事(久貝・添道・根間地・下崎)完成
		2. 28	袖山硬度低減化施設更新工事(第1期)施工管理等業務委託(繰越)完了
		2. 28	R4配水管調査設計業務(下地・鏡原・上野)完了
		2. 28	令和4年度地下水保全調査業務完了 宮古島内(東添道地下水流域及びその周辺)
		3. 10	アスファルト路面復旧工事その2完成 宮古島市一円

西暦	令和	月日	記 事
2023	5	3. 14	上下水道料金支援事業 2月分水道料金免除 免除額 78,756,377円 免除件数 23,429件
		3. 12	袖山浄水場前処理施設詳細設計業務委託完了
		3. 17	伊良部浄水場稼働基本計画設計業務(繰越)完了 伊良部地内
		3. 20	野原第二配水池産業廃棄物処理業務完了
		3. 23	アスファルト路面復旧工事その3完成 宮古島市一円
		3. 26	平良久松港線共同溝工事(R3-3)に伴う配水管切回し工事完成 平良下里地内
		3. 27	白川田地下水流域塩分濃度観測業務完了 白川田地下水流域内
		3. 29	漏水防止対策等管網維持管理支援業務完了
		5. 23	宮古島市水道施設台帳管理システム構築委託業務完了
	5. 24	旧水道庁舎解体に伴う石綿材撤去業務完了	
	5. 31	上水道施設整備事業 送水管布設工事(野原・山中)完成 DCIP φ350 1550.04m	
	5. 31	上水道施設整備事業 送配水管布設工事(伊良部)完成 DCIP φ250 774.64m	
	6. 16	R4宮古島駐屯地等周辺水道整備助成事業 野原第二配水池築造工事(造成・管路)完成 DCIP φ350 151.22m	
	6. 30	袖山第2水源地建屋新築及び導水管布設替工事完成 宮古島市平良(袖山)地内 DCIP φ200 3.42m 切替	
	6. 30	袖山第2水源地建屋監理業務完成 宮古島市平良(袖山)地内	
	7. 31	保良地区配給水管改良工事(R4)完成 宮古島市城辺字保良地内 PEP φ50 1489.20m 更新	
	8. 31	R4宮古島駐屯地等周辺水道整備助成事業 友利配水池送水管布設工事完成 GX φ200 1764.16m	
	8. 31	伊良部地区配給水管改良工事完成 宮古島市伊良部佐良浜地内 GX φ150 960.54m φ100 21.37m PEP φ50 3.8m 更新	
	11. 30	消火栓設置工事(鏡原・添道・佐和田・来間)完成 宮古島市地内	
12. 25	調査設計業務(宮星配水池内周辺管路)完了		
2024	6	1. 17	底原水源地導水管切替工事 完成 GX φ300 5.607m 切替更新
		2. 13	アスファルト路面復旧工事
		2. 14	上下水道料金支援事業 1月分水道料金免除 免除額 79,681,640円 免除件数 23,702件
		2. 16	R4宮古島駐屯地等周辺水道整備助成事業 袖山硬度低減化施設更新工事(第2期)完成 袖山硬度低減化施設内
		2. 27	袖山硬度低減化施設更新工事(第2期)施工管理等業務委託完了
		2. 28	上水道施設整備事業 配水管布設工事(伊良部) GX φ250 1262.05m
		3. 1	加治道浄水場3号ろ過池更生工事完成 加治道浄水場内
		3. 1	令和5年度地下水保全調査業務完了 宮古島内(東添道地下水流域、平良地下水流域及びその周辺)
		3. 14	上下水道料金支援事業 2月分水道料金免除 免除額 78,280,205円 免除件数 23,583件
		3. 15	下地地区配給水管改良工事完成 宮古島市下地洲鎌地内 DIP φ100 2.01m PEP φ50 311.88m 更新
		3. 15	給水管改良工事(伊良部)完成 宮古島市伊良部地内
		3. 15	白川田地下水流域塩分濃度観測業務完了 白川田地下水流域
		3. 28	R5配水管調査設計業務(荷川取・福東)完成 宮古島市地内
		3. 29	伊良部浄水場稼働実施計画設計業務完了



(宮古島市イメージキャラクター：みーや)

## 水道事業統計年報

(令和5年度版)

令和6年12月発行

発行 宮古島市水道部

編集 水道総務課

〒906-8501

宮古島市平良字西里1140番地

TEL (0980) 72-2653

FAX (0980) 72-2647